

# 機能別医療機関等

このデータは地域保健医療計画で公表することを前提に実施した調査などに基づいて作成しています。

## 【気管、肺がん】医療を担う病院

令和5年4月1日現在

No.	医療圏	病院名	診 断		治 療			緩和ケア	
			病理診断 [術中迅速 診断は◎]	画像診断	手術療法	放射線療法	化学療法	集学的治療	がんと診断 された時か らの緩和ケ ア
1	中 北	国立病院機構甲府病院							
2		山梨大学医学部附属病院	◎	○	○	○	○	○	○
3		山梨県立中央病院	◎	○	○	○	○	○	○
4		市立甲府病院	○	○	○	○	○		
5		地域医療機能推進機構山梨病院	○	○					○
6		湯村温泉病院		○					○
7		甲府城南病院		○					
8		城東病院		○					
9		甲府脳神経外科病院							
10		甲府共立病院							
11		恵信甲府病院							○
12		赤坂台病院	○	○					○
13		三枝病院		○					
14		恵信梨北リハビリテーション病院							○
15		韮崎市立病院		○			○		○
16		北杜市立甲陽病院	○	○			○		○
17		北杜市立塩川病院		○					○
18		恵信韮崎相互病院							
19		宮川病院		○			○		
20		巨摩共立病院		○					○
21		高原病院		○			○		○
22		白根徳洲会病院	○						
23	峡 東	山梨市立牧丘病院							
24		甲州市立勝沼病院		○					
25		加納岩総合病院	○	○			○		
26		山梨厚生病院	◎	○	○		○		○
27		塩山市民病院		○					
28		笛吹中央病院		○			○		
29		一宮温泉病院	○	○				○	○
30		石和共立病院		○					○
31		春日居総合リハビリテーション病院				○			
32		富士温泉病院	○	○					
33	峡 南	一部事務組合立飯富病院		○					
34		市川三郷病院		○					
35		富士川病院		○					
36		しもべ病院		○					
37		峡南病院							
38		身延山病院		○					
39	富 士 ・ 東 部	富士吉田市立病院	◎	○	○		○	○	
40		山梨赤十字病院	○	○			○		
41		大月市立中央病院					○		
42		都留市立病院					○		
43		上野原市立病院	○	○			○		○
44		三生会病院							
合 計			14	31	5	4	15	4	17

集学的治療：手術療法、放射線療法及び化学療法を効果的に組み合わせた治療

## 【胃がん】医療を担う病院

令和5年4月1日現在

No.	医療圏	病院名	診 断		治 療			緩和ケア	
			病理診断 [術中迅速 診断は◎]	画像診断	手術療法	放射線療法	化学療法	集学的治療	がんと診断 された時からの緩和ケ ア
1	中 北	国立病院機構甲府病院	○	○	○		○		
2		山梨大学医学部附属病院	◎	○	○	○	○	○	○
3		山梨県立中央病院	◎	○	○		○	○	○
4		市立甲府病院	○	○	○	○	○	○	
5		地域医療機能推進機構山梨病院	○	○	○		○	○	○
6		湯村温泉病院							○
7		甲府城南病院	○	○					
8		城東病院							
9		甲府脳神経外科病院							
10		甲府共立病院	◎	○	○		○	○	○
11		恵信甲府病院							○
12		赤坂台病院	○	○					○
13		三枝病院	○	○					
14		恵信梨北リハビリテーション病院							○
15		韮崎市立病院	○	○	○		○	○	○
16		北杜市立甲陽病院	○	○			○		○
17		北杜市立塩川病院	○	○	○				○
18		恵信韮崎相互病院	○						
19		宮川病院	◎	○			○		
20		巨摩共立病院							○
21		高原病院		○			○		○
22		白根徳洲会病院	○				○		○
23	峡 東	山梨市立牧丘病院							
24		甲州市立勝沼病院		○					
25		加納岩総合病院	◎	○	○		○		
26		山梨厚生病院	◎	○	○		○		○
27		塩山市民病院	○	○					
28		笛吹中央病院		○	○		○		
29		一宮温泉病院	○	○			○	○	○
30		石和共立病院	○	○					○
31		春日居総合リハビリテーション病院				○			
32		富士温泉病院	○	○					
33	峡 南	一部事務組合立飯富病院	○	○			○		○
34		市川三郷病院		○					
35		富士川病院	○	○	○		○		
36		しもべ病院	○						
37		峡南病院							
38		身延山病院	○	○			○		
39	富 士 ・ 東 部	富士吉田市立病院	◎	○	○	○	○	○	○
40		山梨赤十字病院	○	○	○		○		
41		大月市立中央病院	○				○		○
42		都留市立病院	○		○		○		
43		上野原市立病院	○	○	○		○		○
44		三生会病院							
合 計			30	29	16	4	23	8	21

集学的治療：手術療法、放射線療法及び化学療法を効果的に組み合わせた治療

## 【大腸がん】医療を担う病院

令和5年4月1日現在

No.	医療圏	病院名	診 断		治 療			緩和ケア	
			病理診断 [術中迅速 診断は◎]	画像診断	手術療法	放射線療法	化学療法	集学的治療	がんと診断 された時からの緩和ケ ア
1	中 北	国立病院機構甲府病院	○	○	○		○		
2		山梨大学医学部附属病院	◎	○	○	○	○	○	○
3		山梨県立中央病院	◎	○	○	○	○	○	○
4		市立甲府病院	○	○	○	○	○	○	
5		地域医療機能推進機構山梨病院	○	○	○		○	○	○
6		湯村温泉病院							○
7		甲府城南病院		○					
8		城東病院		○					
9		甲府脳神経外科病院							
10		甲府共立病院	◎	○	○		○	○	○
11		恵信甲府病院							○
12		赤坂台病院	○	○					○
13		三枝病院	○	○					
14		恵信梨北リハビリテーション病院							○
15		韮崎市立病院	○	○	○		○	○	○
16		北杜市立甲陽病院	○	○	○		○		○
17		北杜市立塩川病院	○	○	○				○
18		恵信韮崎相互病院	○						
19		宮川病院	◎	○			○		
20		巨摩共立病院		○					
21		高原病院		○			○		○
22		白根徳洲会病院	○				○		○
23	峡 東	山梨市立牧丘病院							
24		甲州市立勝沼病院		○					
25		加納岩総合病院	◎	○	○		○		
26		山梨厚生病院	◎	○	○		○		○
27		塩山市民病院		○			○		
28		笛吹中央病院		○	○		○		
29		一宮温泉病院	○	○			○	○	○
30		石和共立病院	○	○					○
31		春日居総合リハビリテーション病院				○			
32		富士温泉病院							
33	峡 南	一部事務組合立飯富病院	○		○		○		○
34		市川三郷病院		○					
35		富士川病院	○	○	○		○		
36		しもべ病院							
37		峡南病院							
38		身延山病院	○	○			○		
39	富 士 ・ 東 部	富士吉田市立病院	◎	○	○	○	○	○	○
40		山梨赤十字病院	○	○	○		○		
41		大月市立中央病院	○				○		○
42		都留市立病院	○		○		○		
43		上野原市立病院	○	○			○		○
44		三生会病院							
合 計			26	29	17	5	24	8	20

集学的治療：手術療法、放射線療法及び化学療法を効果的に組み合わせた治療

## 【肝、肝内胆管がん】医療を担う病院

令和5年4月1日現在

No.	医療圏	病院名	診 断		治 療			緩和ケア	
			病理診断 [術中迅速 診断は◎]	画像診断	手術療法	放射線療法	化学療法	集学的治療	がんと診断 された時からの緩和ケ ア
1	中 北	国立病院機構甲府病院	○	○	○		○		
2		山梨大学医学部附属病院	◎	○	○	○	○	○	○
3		山梨県立中央病院	◎	○	○	○	○	○	○
4		市立甲府病院	○	○	○	○	○	○	
5		地域医療機能推進機構山梨病院							
6		湯村温泉病院							○
7		甲府城南病院		○					
8		城東病院		○					
9		甲府脳神経外科病院							
10		甲府共立病院	◎	○	○		○	○	○
11		恵信甲府病院							○
12		赤坂台病院	○				○		○
13		三枝病院		○					
14		恵信梨北リハビリテーション病院							○
15		韮崎市立病院	○	○	○		○	○	○
16		北杜市立甲陽病院		○			○		○
17		北杜市立塩川病院		○					○
18		恵信韮崎相互病院							
19		宮川病院		○			○		
20		巨摩共立病院		○					○
21		高原病院		○			○		○
22		白根徳洲会病院	○						
23	峡 東	山梨市立牧丘病院							
24		甲州市立勝沼病院		○					
25		加納岩総合病院	◎	○	○		○		
26		山梨厚生病院	◎	○	○		○		○
27		塩山市民病院	○	○					
28		笛吹中央病院		○	○		○		
29		一宮温泉病院	○	○				○	○
30		石和共立病院		○					○
31		春日居総合リハビリテーション病院				○			
32		富士温泉病院							
33	峡 南	一部事務組合立飯富病院		○			○		○
34		市川三郷病院		○					
35		富士川病院	○	○			○		
36		しもべ病院		○					
37		峡南病院							
38		身延山病院	○	○					
39	富 士 ・ 東 部	富士吉田市立病院	◎	○	○		○	○	○
40		山梨赤十字病院	○	○	○		○		
41		大月市立中央病院							
42		都留市立病院							
43		上野原市立病院	○	○			○		○
44		三生会病院							
合 計			17	29	11	4	18	7	18

集学的治療：手術療法、放射線療法及び化学療法を効果的に組み合わせた治療

## 【乳がん】医療を担う病院

令和5年4月1日現在

No.	医療圏	病院名	診 断		治 療			緩和ケア	
			病理診断 [術中迅速 診断は◎]	画像診断	手術療法	放射線療法	化学療法	集学的治療	がんと診断 された時から の緩和ケ ア
1	中 北	国立病院機構甲府病院							
2		山梨大学医学部附属病院	◎	○	○	○	○	○	○
3		山梨県立中央病院	○	○	○	○	○	○	○
4		市立甲府病院	○	○	○	○	○	○	○
5		地域医療機能推進機構山梨病院	○	○	○		○	○	○
6		湯村温泉病院							
7		甲府城南病院		○					
8		城東病院							
9		甲府脳神経外科病院							
10		甲府共立病院							
11		恵信甲府病院							○
12		赤坂台病院	○						○
13		三枝病院							
14		恵信梨北リハビリテーション病院							
15		韮崎市立病院	○	○	○		○	○	○
16		北杜市立甲陽病院	○	○			○		○
17		北杜市立塩川病院							
18		恵信韮崎相互病院							
19		宮川病院							
20		巨摩共立病院							
21		高原病院							
22		白根徳洲会病院							
23	峡 東	山梨市立牧丘病院							
24		甲州市立勝沼病院							
25		加納岩総合病院	◎	○	○		○		
26		山梨厚生病院	◎	○	○		○		○
27		塩山市民病院	○	○					
28		笛吹中央病院		○					
29		一宮温泉病院		○			○	○	○
30		石和共立病院							
31		春日居総合リハビリテーション病院							
32		富士温泉病院							
33	峡 南	一部事務組合立飯富病院		○			○		○
34		市川三郷病院	○	○			○	○	○
35		富士川病院	◎	○	○		○		
36		しもべ病院	○	○					
37		峡南病院							
38		身延山病院			○				
39	富 士 ・ 東 部	富士吉田市立病院	◎	○	○	○	○		
40		山梨赤十字病院	○	○	○		○		
41		大月市立中央病院		○			○		○
42		都留市立病院	○		○		○		
43		上野原市立病院	○	○			○		○
44		三生会病院							
合 計			17	20	12	4	17	7	14

集学的治療：手術療法、放射線療法及び化学療法を効果的に組み合わせた治療

## 【乳がん・センチネルリンパ節生検】医療を担う病院

令和5年4月1日現在

No.	医療圏	病院名	診 断		治 療			緩和ケア	
			病理診断 [術中迅速 診断は◎]	画像診断	手術療法	放射線療法	化学療法	集学的治療	がんと診断 された時からの緩和ケ ア
1	中 北	国立病院機構甲府病院							
2		山梨大学医学部附属病院	◎	○	○	○	○	○	○
3		山梨県立中央病院	○	○	○				
4		市立甲府病院	○	○	○				
5		地域医療機能推進機構山梨病院	○	○	○		○	○	○
6		湯村温泉病院							
7		甲府城南病院							
8		城東病院							
9		甲府脳神経外科病院							
10		甲府共立病院							
11		恵信甲府病院							○
12		赤坂台病院							
13		三枝病院							
14		恵信梨北リハビリテーション病院							
15		韮崎市立病院							
16		北杜市立甲陽病院							
17		北杜市立塩川病院							
18		恵信韮崎相互病院							
19		宮川病院							
20		巨摩共立病院							
21		高原病院							
22		白根徳洲会病院							
23	峡 東	山梨市立牧丘病院							
24		甲州市立勝沼病院							
25		加納岩総合病院	◎	○	○		○		
26		山梨厚生病院	◎		○		○		
27		塩山市民病院							
28		笛吹中央病院							
29		一宮温泉病院							
30		石和共立病院							
31		春日居総合リハビリテーション病院							
32		富士温泉病院							
33	峡 南	一部事務組合立飯富病院							
34		市川三郷病院							
35		富士川病院	◎		○				
36		しもべ病院							
37		峡南病院							
38		身延山病院							
39	富 士 ・ 東 部	富士吉田市立病院	◎	○	○	○	○	○	
40		山梨赤十字病院							
41		大月市立中央病院							
42		都留市立病院							
43		上野原市立病院							
44		三生会病院							
合 計			8	6	8	2	5	3	4

集学的治療：手術療法、放射線療法及び化学療法を効果的に組み合わせた治療

## 【子宮（頸）がん】医療を担う病院

令和5年4月1日現在

No.	医療圏	病院名	診 断		治 療			緩和ケア	
			病理診断 [術中迅速 診断は◎]	画像診断	手術療法	放射線療法	化学療法	集学的治療	がんと診断 された時からの緩和ケ ア
1	中 北	国立病院機構甲府病院							
2		山梨大学医学部附属病院	◎	○	○	○	○	○	○
3		山梨県立中央病院	○	○	○	○	○	○	○
4		市立甲府病院	○	○	○	○	○	○	○
5		地域医療機能推進機構山梨病院	○	○					
6		湯村温泉病院							
7		甲府城南病院							
8		城東病院							
9		甲府脳神経外科病院							
10		甲府共立病院							
11		恵信甲府病院							○
12		赤坂台病院							○
13		三枝病院							
14		恵信梨北リハビリテーション病院							
15		韮崎市立病院							
16		北杜市立甲陽病院	○	○			○		○
17		北杜市立塩川病院							
18		恵信韮崎相互病院							
19		宮川病院							
20		巨摩共立病院							
21		高原病院							
22		白根徳洲会病院							
23	峡 東	山梨市立牧丘病院							
24		甲州市立勝沼病院							
25		加納岩総合病院		○					
26		山梨厚生病院	◎	○	○				○
27		塩山市民病院							
28		笛吹中央病院							
29		一宮温泉病院	○	○					○
30		石和共立病院							
31		春日居総合リハビリテーション病院							
32		富士温泉病院							
33	峡 南	一部事務組合立飯富病院							
34		市川三郷病院	○	○					
35		富士川病院							
36		しもべ病院							
37		峡南病院							
38		身延山病院							
39	富 士 ・ 東 部	富士吉田市立病院	○	○	○		○	○	○
40		山梨赤十字病院	○	○	○				
41		大月市立中央病院					○		○
42		都留市立病院							
43		上野原市立病院	○	○			○		○
44		三生会病院							
合 計			11	12	6	3	7	4	11

集学的治療：手術療法、放射線療法及び化学療法を効果的に組み合わせた治療



## 【脳腫瘍】医療を担う病院

令和5年4月1日現在

No.	医療圏	病院名	診 断		治 療			緩和ケア	
			病理診断 [術中迅速 診断は◎]	画像診断	手術療法	放射線療法	化学療法	集学的治療	がんと診断 された時からの緩和ケ ア
1	中 北	国立病院機構甲府病院							
2		山梨大学医学部附属病院	◎	○	○	○	○	○	○
3		山梨県立中央病院	○	○	○	○	○	○	○
4		市立甲府病院	○	○	○	○	○	○	○
5		地域医療機能推進機構山梨病院		○					○
6		湯村温泉病院		○					○
7		甲府城南病院		○					
8		城東病院							
9		甲府脳神経外科病院		○	○				
10		甲府共立病院							
11		恵信甲府病院							○
12		赤坂台病院							○
13		三枝病院		○					
14		恵信梨北リハビリテーション病院							
15		韮崎市立病院		○					
16		北杜市立甲陽病院		○			○		○
17		北杜市立塩川病院							
18		恵信韮崎相互病院							
19		宮川病院		○					
20		巨摩共立病院		○					
21		高原病院							
22		白根徳洲会病院		○					
23	峡 東	山梨市立牧丘病院							
24		甲州市立勝沼病院							
25		加納岩総合病院		○					
26		山梨厚生病院	◎	○	○				○
27		塩山市民病院							
28		笛吹中央病院							
29		一宮温泉病院		○					○
30		石和共立病院							○
31		春日居総合リハビリテーション病院				○			
32		富士温泉病院							
33	峡 南	一部事務組合立飯富病院							○
34		市川三郷病院		○					
35		富士川病院							
36		しもべ病院							
37		峡南病院							
38		身延山病院							
39	富 士 ・ 東 部	富士吉田市立病院	○	○	○		○	○	○
40		山梨赤十字病院	○	○	○				
41		大月市立中央病院		○					○
42		都留市立病院							
43		上野原市立病院	○	○	○		○		○
44		三生会病院							
合 計			7	21	8	4	6	4	15

集学的治療：手術療法、放射線療法及び化学療法を効果的に組み合わせた治療

## 【白血病】医療を担う病院

令和5年4月1日現在

No.	医療圏	病院名	診 断		治 療			緩和ケア	
			病理診断 [術中迅速 診断は○]	画像診断	手術療法	放射線療法	化学療法	集学的治療	がんと診断 された時からの緩和ケ ア
1	中 北	国立病院機構甲府病院							
2		山梨大学医学部附属病院	○	○		○	○	○	○
3		山梨県立中央病院	○	○	○	○	○	○	○
4		市立甲府病院							
5		地域医療機能推進機構山梨病院							
6		湯村温泉病院							
7		甲府城南病院							
8		城東病院							
9		甲府脳神経外科病院							
10		甲府共立病院							
11		恵信甲府病院							○
12		赤坂台病院							○
13		三枝病院							
14		恵信梨北リハビリテーション病院							
15		韮崎市立病院		○					
16		北杜市立甲陽病院					○		○
17		北杜市立塩川病院							
18		恵信韮崎相互病院							
19		宮川病院							
20		巨摩共立病院							
21		高原病院							
22		白根徳洲会病院							
23	峡 東	山梨市立牧丘病院							
24		甲州市立勝沼病院							
25		加納岩総合病院							
26		山梨厚生病院							
27		塩山市民病院							
28		笛吹中央病院							
29		一宮温泉病院							
30		石和共立病院							○
31		春日居総合リハビリテーション病院							
32		富士温泉病院							
33	峡 南	一部事務組合立飯富病院	○				○		○
34		市川三郷病院							
35		富士川病院							
36		しもべ病院							
37		峡南病院							
38		身延山病院							
39	富 士 ・ 東 部	富士吉田市立病院							
40		山梨赤十字病院							
41		大月市立中央病院	○				○		○
42		都留市立病院							
43		上野原市立病院	○	○			○		○
44		三生会病院							
合 計			5	4	1	2	6	2	9

集学的治療：手術療法、放射線療法及び化学療法を効果的に組み合わせた治療

## 【小児がん】医療を担う病院

令和5年4月1日現在

No.	医療圏	病院名	診 断		治 療			緩和ケア	
			病理診断 [術中迅速 診断は◎]	画像診断	手術療法	放射線療法	化学療法	集学的治療	がんと診断 された時からの緩和ケ ア
1	中 北	国立病院機構甲府病院							
2		山梨大学医学部附属病院	◎	○	○	○	○	○	○
3		山梨県立中央病院		○					
4		市立甲府病院		○					
5		地域医療機能推進機構山梨病院							
6		湯村温泉病院							
7		甲府城南病院							
8		城東病院							
9		甲府脳神経外科病院							
10		甲府共立病院							
11		恵信甲府病院							
12		赤坂台病院							
13		三枝病院							
14		恵信梨北リハビリテーション病院							
15		韮崎市立病院		○					
16		北杜市立甲陽病院							
17		北杜市立塩川病院							
18		恵信韮崎相互病院							
19		宮川病院							
20		巨摩共立病院							
21		高原病院							
22		白根徳洲会病院							
23	峡 東	山梨市立牧丘病院							
24		甲州市立勝沼病院							
25		加納岩総合病院							
26		山梨厚生病院							
27		塩山市民病院							
28		笛吹中央病院							
29		一宮温泉病院							
30		石和共立病院							
31		春日居総合リハビリテーション病院							
32		富士温泉病院							
33	峡 南	一部事務組合立飯富病院							
34		市川三郷病院							
35		富士川病院							
36		しもべ病院							
37		峡南病院							
38		身延山病院							
39	富 士 ・ 東 部	富士吉田市立病院							
40		山梨赤十字病院							
41		大月市立中央病院							
42		都留市立病院							
43		上野原市立病院	○	○			○		○
44		三生会病院							
合 計			2	5	1	1	2	1	2

集学的治療：手術療法、放射線療法及び化学療法を効果的に組み合わせた治療

## 【がんの療養支援】を担う病院

令和5年4月1日現在

No.	医療圏	病院名	疼痛等に対する緩和ケアを実施	精神科や臨床心理士等による精神心理面の緩和ケアを実施	在宅医療を実施		看取りを含めた終末期ケアをの施	終末期ケアを24時間体制で実施	医療用麻薬を提供	
					在宅診療を実施	急変時の24時間対応が可能				
1	中北	国立病院機構甲府病院							○	
2		山梨大学医学部附属病院	○							
3		山梨県立中央病院	○	○	○		○	○	○	
4		市立甲府病院	○	○				○	○	
5		地域医療機能推進機構山梨病院						○	○	
6		湯村温泉病院	○					○	○	
7		城東病院	○					○	○	
8		甲府共立病院	○	○					○	
9		恵信甲府病院	○					○	○	
10		赤坂台病院	○		○	○	○	○	○	
11		竜王リハビリテーション病院	○		○	○	○	○	○	
12		三枝病院						○	○	
13		恵信梨北リハビリテーション病院	○					○	○	
14		韮崎市立病院	○					○	○	
15		北杜市立甲陽病院	○						○	
16		北杜市立塩川病院	○	○	○	○		○	○	
17		宮川病院			○				○	
18		巨摩共立病院	○		○		○	○	○	
19		高原病院	○						○	
20	峡東	甲州市立勝沼病院			○	○	○	○	○	
21		加納岩総合病院			○	○		○	○	
22		山梨厚生病院	○	○				○	○	
23		塩山市民病院							○	
24		笛吹中央病院							○	
25		甲州リハビリテーション病院						○		
26		一宮温泉病院	○		○	○	○	○	○	
27		石和共立病院	○		○	○	○	○	○	
28		富士温泉病院						○	○	
29	峡南	一部事務組合立飯富病院				○	○		○	
30		富士川病院						○	○	
31		しもべ病院	○					○	○	
32		峡南病院			○	○	○	○	○	
33		身延山病院	○		○	○		○	○	
34	富士・東部	富士吉田市立病院	○					○	○	
35		山梨赤十字病院			○		○			
36		大月市立中央病院	○					○	○	
37		都留市立病院	○		○	○	○	○	○	
38		上野原市立病院	○		○	○				
39		三生会病院		○					○	
合計			24	6	15	11	11	27	13	32

## 【がんのその他（医療機器、相談・サポート体制）】を担う病院

令和5年4月1日現在

No.	医療圏	病院名	医療機器				がん相談 窓口の開設	ピアサポー トの実施
			P E T	サイバー ナイフ	リニアック	その他		
1	中 北	山梨大学医学部附属病院			○	ラジオ波焼灼システム	○	
2		山梨県立中央病院			○	da Vinci Xi	○	
3		市立甲府病院			○		○	
4		地域医療機能推進機構山梨病院						
5		甲府脳神経外科病院						
6		韮崎市立病院					○	
7		巨摩共立病院						○
9	峡 東	山梨厚生病院					○	○
10		甲州リハビリテーション病院					○	
11		春日居総合リハビリテーション病院		○				
12	峡 南	富士川病院					○	
13	東 富 士	富士吉田市立病院			○		○	○
合 計			0	1	4		8	3

## ○脳卒中の急性期医療を担う病院

求められる事項 (実施する診療・ 処置等)	① 全身管理（呼吸管理、循環管理等）を実施している。 ② 急性期の専門的診断（神経学的診断、画像診断、血液検査、および生理学的検査）を実施している。 ③ 各病態に応じ、関係する診療ガイドラインに則した治療方針を決定している。 ④ 急性期に生じうる再発、増悪、全身合併症に対し適切な治療を実施している。 ⑤ 発症早期からリハビリテーションを行っている。  A 軽症例の脳梗塞（脳血栓症、脳塞栓症、ラクナ梗塞など）や脳出血等に対し、内科的治療を実施している。 Bの実施病院との連携がとられており、t-PA 治療や脳神経外科的治療などが必要な場合に、適切に患者の紹介を行っている。  B t-PA を用いた治療、内科的治療、脳神経外科的治療等を実施している。  C 血栓回収療法を用いた治療を実施している。  >①～⑤全てに対応可能な医療機関で、A～Cに対応可能な医療機関について以下の欄に記載
-----------------------------	---

医療圏	病院名	A 軽症例の脳梗塞や 脳出血に対し、内 科的治療を実施し ており、Bの病院 への適切な患者紹 介の連携が取れて いる	B t-PAを用いた 治療、内科的治療、 脳神経外科的治療 等を行っている	C 血栓回収療法を用 いた治療を行って いる
中 北	山梨大学医学部附属病院	○	○	○
	山梨県立中央病院	○	○	○
	市立甲府病院	○	○	
	甲府城南病院	○	○	○
	甲府脳神経外科病院	○	○	○
	北杜市立甲陽病院	○		
	白根徳州会病院	○	○	○
峡 東	加納岩総合病院	○	○	
	山梨厚生病院	○	○	○
	塩山市民病院	○		
	石和共立病院	○		
富士・東部	富士吉田市立病院	○	○	○
	山梨赤十字病院	○	○	
	都留市立病院	○	○	○
	上野原市立病院		○	○

## ○脳卒中の回復期医療を担う病院

求められる事項 (実施する診療・ 処置等)	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 入院治療が可能である。</li> <li>② 専門スタッフによる生活機能の再獲得・向上のための集中的なリハビリテーション(理学療法、作業療法、言語療法等)を実施している。</li> <li>③ 再発予防の治療や高血圧、糖尿病、脂質異常症等の基礎疾患・危険因子の管理、抑うつ状態へ対応している。</li> <li>④ 診断並びに病態診断が可能である。</li> </ol> <p style="text-align: center;">➤①～④全てに対応可能な医療機関名を以下の欄に記載</p>
-----------------------------	---

医療圏	病院名
中 北	山梨大学医学部附属病院、山梨県立中央病院、市立甲府病院 地域医療機能推進機構山梨病院、湯村温泉病院、甲府城南病院、城東病院、 甲府共立病院、韮崎市立病院、北杜市立甲陽病院、恵信韮崎相互病院、 宮川病院、白根徳洲会病院、甲府脳神経外科病院
峡 東	加納岩総合病院、山梨厚生病院、塩山市民病院、笛吹中央病院、石和温泉病院、 甲州リハビリテーション病院、石和共立病院、山梨リハビリテーション病院
峡 南	市川三郷病院
富士・東部	富士吉田市立病院、山梨赤十字病院、都留市立病院、上野原市立病院

## ○脳卒中の維持期医療を担う病院

求められる事項 (実施する診療・ 処置等)	① 生活の場での療養が維持できるようなリハビリテーションを実施している。 ② 再発予防の治療や高血圧、糖尿病、脂質異常症等の基礎疾患・危険因子の管理、抑うつ状態へ対応している。 ③ 在宅等の生活に必要な介護サービスに関する介護サービス事業者等との調整を行っている。 ④ 回復期(あるいは急性期)の医療機関等と診療情報等を共有し連携している。  ➤①～④全てに対応可能な医療機関名を以下の欄に記載
-----------------------------	--

医療圏	病院名
中 北	山梨大学医学部附属病院、山梨県立中央病院、市立甲府病院、 地域医療機能推進機構山梨病院、湯村温泉病院、甲府城南病院 竜王リハビリテーション病院、城東病院、甲府共立病院、恵信甲府病院 恵信梨北リハビリテーション病院、韮崎市立病院、北杜市立甲陽病院 北杜市立塩川病院、宮川病院、巨摩共立病院、甲府脳神経外科病院 赤坂台病院
峡 東	塩山市民病院、笛吹中央病院、甲州リハビリテーション病院 一宮温泉病院、石和共立病院、山梨リハビリテーション病院
峡 南	飯富病院、しもべ病院、身延山病院
富士・東部	都留市立病院、上野原市立病院



## ○心血管疾患を担う病院

令和5年4月1日現在

No.	医療圏	病院名	急性心筋梗塞		急性大動脈解離		末梢動脈疾患		重症不整脈・心不全	
			急性期・回復期	慢性期	急性期・回復期	慢性期	血管内治療・外科的手術治療	慢性期	急性期・回復期	慢性期
1	中北	山梨大学医学部附属病院	○	○	○	○	○	○	○	○
2		山梨県立中央病院	○	○	○	○	○	○	○	○
3		市立甲府病院	○				○		○	
4		甲府城南病院	○	○		○	○	○	○	○
5		甲府共立病院	○	○		○	○	○	○	○
6		三枝病院							○	
7		韮崎市立病院					○		○	
8		宮川病院							○	
9		高原病院							○	
10		白根徳洲会病院						○		
11	峡東	加納岩総合病院							○	
12		山梨厚生病院	○	○			○		○	○
13		一宮温泉病院		○		○		○		○
14		石和共立病院		○		○		○		○
15	富士・東部	富士吉田市立病院	○				○		○	
16		山梨赤十字病院	○	○		○	○	○	○	○
17		大月市立中央病院								
18		都留市立病院	○	○	○	○	○	○	○	○
合計			9	9	3	8	10	9	14	9

- > 疾病、機能等ごとに求められる事項（実施する診療・処置等）は、次ページを参照。  
 > 次ページの全事項を実施している場合に「○」となる。

≥疾病、機能等ごとに求められる事項（実施する診療・処置等）

※全項目を実施している場合に「○」となる

急性心筋梗塞	急性期・回復期	<ul style="list-style-type: none"> <li>心電図検査、血液生化学検査、心臓超音波検査、X線検査、CT検査等必要な検査を実施している</li> <li>冠動脈閉塞に対する再灌流療法を実施している</li> <li>急性期の循環補助管理及び呼吸管理を実施している</li> <li>患者の状態に応じた薬物療法、運動療法、食事療法を実施している</li> </ul>
	慢性期	<ul style="list-style-type: none"> <li>再発予防の治療や高血圧、糖尿病、高脂血症等の基礎疾患・危険因子の管理、抑うつ状態へ対応している</li> <li>患者の状態に応じた薬物療法、運動療法、食事療法を実施している</li> <li>心臓リハビリテーションを実施している</li> </ul>
急性大動脈解離	急性期・回復期	<ul style="list-style-type: none"> <li>心電図検査、血液生化学検査、心臓超音波検査、X線検査、CT検査等必要な検査を実施している</li> <li>緊急大動脈手術（人工血管置換）治療を実施している</li> <li>急性期の循環補助管理及び呼吸管理を実施している</li> <li>患者の状態に応じた薬物療法、運動療法、食事療法を実施している</li> </ul>
	慢性期	<ul style="list-style-type: none"> <li>再発予防の治療や高血圧、糖尿病、高脂血症等の基礎疾患・危険因子の管理、抑うつ状態へ対応している</li> <li>患者の状態に応じた薬物療法、運動療法、食事療法を実施している</li> <li>心臓リハビリテーションを実施している</li> </ul>
末梢動脈疾患	血管内（カテーテル）治療、外科的手術（バイパス）治療	<ul style="list-style-type: none"> <li>血管内（カテーテル）治療又は外科的手術（バイパス）治療を実施している。</li> </ul>
	慢性期	<ul style="list-style-type: none"> <li>再発予防の治療や高血圧、糖尿病、高脂血症等の基礎疾患・危険因子の管理、抑うつ状態へ対応している</li> <li>患者の状態に応じた薬物療法、運動療法、食事療法を実施している</li> <li>心臓リハビリテーションを実施している</li> </ul>
重症不整脈、心不全	急性期・回復期	<ul style="list-style-type: none"> <li>心電図検査、血液生化学検査、心臓超音波検査、X線検査、CT検査等必要な検査を実施している</li> <li>急性期の循環補助管理及び呼吸管理を実施している</li> <li>患者の状態に応じた薬物療法、運動療法、食事療法を実施している</li> </ul>
	慢性期	<ul style="list-style-type: none"> <li>再発予防の治療や高血圧、糖尿病、高脂血症等の基礎疾患・危険因子の管理、抑うつ状態へ対応している</li> <li>患者の状態に応じた薬物療法、運動療法、食事療法を実施している</li> <li>心臓リハビリテーションを実施している</li> </ul>

## ○糖尿病医療を担う病院①

令和5年4月1日現在

No.	医療圏	病院名	血糖値と危険因子の管理体制					
			1日1回または週1回の注射療法の導入とフォローが可能である	1日複数回のインスリン注射療法の導入とフォローが可能である	脂質異常症、高血圧症の治療が可能である	HbA1c値が当日結果報告可能である	インスリンポンプ療法が可能である	持続グルコースモニタリングを用いた診療が可能である
1	中北	国立病院機構甲府病院	○	○	○	○	○	
2		山梨大学医学部附属病院	○	○	○	○	○	○
3		山梨県立中央病院	○	○	○	○	○	○
4		市立甲府病院	○	○	○	○		
5		地域医療機能推進機構山梨病院	○	○	○	○		
6		甲府城南病院		○	○	○		
7		甲府共立病院	○	○	○	○	○	○
8		赤坂台病院	○	○	○			
9		三枝病院	○	○	○	○	○	
10		韮崎市立病院	○	○	○	○		
11		北杜市立甲陽病院	○	○	○	○		
12		北杜市立塩川病院	○	○	○	○		
13		恵信韮崎相互病院	○	○	○	○		○
14		宮川病院	○	○	○	○		
15		巨摩共立病院	○	○	○	○		
16		高原病院	○	○	○	○		
17		白根徳洲会病院	○	○	○	○		
18	峡東	山梨市立牧丘病院	○			○	○	
19		甲州市立勝沼病院			○			
20		加納岩総合病院	○	○	○	○		
21		山梨厚生病院	○	○	○	○		
22		塩山市民病院	○	○	○	○		○
23		笛吹中央病院	○	○	○	○	○	○
24		石和温泉病院	○	○	○	○		
25		石和共立病院	○	○	○	○		
26		富士温泉病院	○	○	○	○		
27		峡南	一部事務組合立飯富病院	○	○	○	○	○
28	市川三郷病院		○	○	○	○		
29	富士川病院		○	○	○	○		
30	しもべ病院		○	○	○			
31	身延山病院		○	○	○	○		
32	富東部	富士吉田市立病院	○	○	○	○		○
33		大月市立中央病院	○	○	○	○		
34		都留市立病院	○	○	○	○		
35		上野原市立病院		○	○			
合計			32	33	34	31	8	7

## ○糖尿病医療を担う病院②

令和5年4月1日現在

No.	医療圏	病院名	急性合併症の管理体制		その他の支援体制	
			糖尿病性ケトアシドーシスおよび高浸透圧性高血糖状態の緊急対応が可能である	低血糖性昏睡への緊急対応が可能である	管理栄養士による栄養指導を行っている	糖尿病教室を実施している
1	中北	国立病院機構甲府病院	○	○	○	○
2		山梨大学医学部附属病院	○	○	○	○
3		山梨県立中央病院	○	○	○	○
4		市立甲府病院			○	
5		地域医療機能推進機構山梨病院			○	○
6		甲府城南病院	○	○	○	
7		甲府共立病院	○	○	○	○
8		赤坂台病院			○	
9		三枝病院	○	○	○	
10		韮崎市立病院	○	○	○	○
11		北杜市立甲陽病院	○	○	○	
12		北杜市立塩川病院	○	○	○	○
13		恵信韮崎相互病院			○	○
14		宮川病院			○	○
15		巨摩共立病院			○	○
16		高原病院	○	○	○	
17		白根徳洲会病院	○	○	○	
18	峡東	山梨市立牧丘病院			○	
19		甲州市立勝沼病院			○	
20		加納岩総合病院	○	○	○	○
21		山梨厚生病院			○	
22		塩山市民病院	○	○	○	
23		笛吹中央病院	○	○	○	○
24		石和共立病院	○	○	○	
25		富士温泉病院			○	
26	峡南	一部事務組合立飯富病院	○	○	○	
27		市川三郷病院			○	○
28		富士川病院			○	
29		しもべ病院	○	○		
30		身延山病院	○	○	○	
31	富東部	富士吉田市立病院	○	○	○	○
32		大月市立中央病院	○	○	○	
33		都留市立病院	○	○	○	○
34		上野原市立病院			○	○
合 計			21	21	33	16

## ○糖尿病医療を担う病院③

令和5年4月1日現在

No.	医療圏	病院名	慢性合併症の管理体制					
			眼科医による糖尿病性網膜症の診断・治療が可能である	腎臓内科医による糖尿病性腎症の診断・治療が可能である	透析導入が可能である	糖尿病性神経障害の診断・治療が可能である	脳卒中の救急対応が可能である	冠動脈疾患の救急対応が可能である
1	中北	国立病院機構甲府病院	○			○		
2		山梨大学医学部附属病院	○	○	○	○	○	○
3		山梨県立中央病院	○	○	○	○	○	○
4		市立甲府病院	○	○	○	○	○	○
5		甲府城南病院			○	○	○	○
6		甲府共立病院	○	○	○	○		○
7		赤坂台病院				○		
8		三枝病院			○	○		
9		韮崎市立病院	○	○		○		
10		北杜市立甲陽病院	○	○		○		
11		北杜市立塩川病院	○		○			
12		恵信韮崎相互病院		○	○	○		
13		宮川病院				○		
14		巨摩共立病院	○	○	○			
15		白根徳洲会病院		○	○	○	○	
16	峡東	加納岩総合病院	○	○	○	○	○	○
17		山梨厚生病院	○	○	○	○	○	○
18		塩山市民病院	○			○		
19		笛吹中央病院	○	○		○		
20		石和共立病院		○	○	○	○	○
21	峡南	一部事務組合立飯富病院	○	○	○			
22		市川三郷病院	○	○	○	○		
23		富士川病院		○				
24		身延山病院	○	○	○			
25	富東部	富士吉田市立病院	○	○	○	○	○	○
26		大月市立中央病院	○	○	○	○		
27		都留市立病院	○		○		○	○
28		上野原市立病院	○		○		○	
合 計			20	19	20	21	11	10

## ○精神病床を有する病院①

(50音順)

圏域	医療機関	統合失調症	うつ 躁うつ病	認知症	児童・思春期 精神疾患	発達障害
全域	回生堂病院	○	○	○		
	峡西病院	○	○	○		
	日下部記念病院	○	○	○		○
	三生会病院	○	○	○	○	○
	住吉病院	○	○	○	○	○
	韮崎東ヶ丘病院	○	○	○	○	○
	HANAZONOホスピタル	○	○	○	○	○
	山角病院	○	○	○	○	○
	山梨県立北病院	○	○	○	○	○
	山梨県立中央病院	○	○	○	○	○
	山梨厚生病院	○	○	○		○
山梨大学医学部附属病院	○	○	○	○	○	

## ○精神病床を有する病院②

(50音順)

圏域	医療機関	アルコール 依存症	薬物依存症	ギャンブル等 依存症	PTSD	高次 脳機能障害
全域	回生堂病院					
	峡西病院				○	○
	日下部記念病院				○	○
	三生会病院	○	○	○	○	○
	住吉病院	○	○	○	○	○
	韮崎東ヶ丘病院				○	○
	HANAZONOホスピタル	○	○	○	○	○
	山角病院	○	○	○	○	○
	山梨県立北病院	○	○	○	○	
	山梨県立中央病院				○	
	山梨厚生病院				○	○
	山梨大学医学部附属病院	○				

## ○精神病床を有する病院③

(50音順)

圏域	医療機関	摂食障害	てんかん	精神科救急	身体合併症	医療観察法
全域	回生堂病院			○		
	峡西病院	○	○	○		
	日下部記念病院	○		○	○	○
	三生会病院	○	○	○		
	住吉病院	○	○	○	○	
	葦崎東ヶ丘病院	○	○	○	○	
	HANAZONOホスピタル	○	○	○	○	○
	山角病院	○	○	○		
	山梨県立北病院	○	○	○		○
	山梨県立中央病院	○			○	
	山梨厚生病院		○	○	○	○
山梨大学医学部附属病院	○	○	○	○		



## ○精神科を標榜する病院

(50音順)

圏域	医療機関	統合失調症	うつ 躁うつ病	認知症	児童・思春期 精神疾患	発達障害
全域	石和共立病院			○		
	一部事務組合立飯富病院	○	○	○		
	甲州リハビリテーション病院					
	富士吉田市立病院	○	○	○	○	○

圏域	医療機関	アルコール 依存症	薬物依存症	ギャンブル等 依存症	PTSD	高次 脳機能障害
全域	石和共立病院					○
	一部事務組合立飯富病院					
	甲州リハビリテーション病院					○
	富士吉田市立病院	○				

圏域	医療機関	摂食障害	てんかん	精神科救急	身体合併症	医療観察法
全域	石和共立病院				○	
	一部事務組合立飯富病院		○		○	
	甲州リハビリテーション病院					
	富士吉田市立病院					

※回答があったものに限る

## 診療報酬施設基準に基づく届出を行う在宅療養支援病院（令和5年8月1日時点）

NO.	圏域名	市町村	病院名
1	中北	甲府市	医療法人慶友会 城東病院 在支病1
2	中北	甲府市	独立行政法人地域医療機能推進機構 山梨病院
3	中北	甲斐市	医療法人仁和会 竜王リハビリテーション病院
4	中北	南アルプス市	巨摩共立病院 在支病2
5	中北	南アルプス市	高原病院
6	中北	南アルプス市	医療法人弘済会 宮川病院
7	峡東	山梨市	山梨市立牧丘病院 在支病1
8	峡東	山梨市	加納岩総合病院
9	峡東	笛吹市	石和共立病院 在支病2
10	峡東	笛吹市	医療法人桃花会 一宮温泉病院 在支病2
11	峡南	身延町	身延町早川町国民健康保険病院一部事務組合立飯富病院
12	峡南	富士川町	医療法人峡南会 峡南病院
13	富士東部	都留市	都留市立病院
14	富士東部	上野原市	上野原市立病院

## 診療報酬施設基準に基づく届出を行う在宅療養後方支援病院（令和5年8月1日時点）

NO.	圏域名	市町村	病院名
1	中北	甲府市	甲府共立病院
2	中北	甲府市	市立甲府病院
3	峡東	山梨市	公益財団法人山梨厚生会 山梨厚生病院
4	富士東部	富士吉田市	国民健康保険 富士吉田市立病院
5	富士東部	富士河口湖町	山梨赤十字病院

※在支病1、在支診2の記載のある医療機関は、機能強化型在宅療養支援病院・診療所です。在宅医療を担当する常勤医師3名以上、過去1年間の緊急往診・在宅看取り件数の実績などが要件です（1は単独、2は他の医療機関との連携で要件を満たすものです）。

## 診療報酬施設基準に基づく届出を行う在宅療養支援診療所（令和5年8月1日時点）

NO.	圏域名	市町村	診療所名	
1	中北	甲府市	露木耳鼻咽喉科医院	在支診2
2	中北	甲府市	日原内科小児科医院	
3	中北	甲府市	ふじ内科クリニック	
4	中北	甲府市	清水内科外科医院	
5	中北	甲府市	おさだクリニック	
6	中北	甲府市	おかだ内科クリニック	
7	中北	甲府市	医療法人立史会 今井整形外科医院	
8	中北	甲府市	古川内科・皮フ科	
9	中北	甲府市	内科小児科矢崎医院	
10	中北	甲府市	今井循環器呼吸器科	
11	中北	甲府市	あきやま医院	
12	中北	甲府市	大久保内科呼吸器科クリニック	
13	中北	甲府市	医療法人社団 箭本外科整形外科医院	在支診2
14	中北	甲府市	のだ内科クリニック	在支診2
15	中北	甲府市	甲府共立診療所	在支診2
16	中北	甲府市	清水医院	
17	中北	甲府市	甲州聖愛ハッピークリニック	
18	中北	甲府市	長田在宅クリニック	在支診2
19	中北	甲府市	ひろクリニック	
20	中北	甲府市	おおくにクリニック	
21	中北	甲府市	よこやま泌尿器在宅クリニック	在支診2
22	中北	甲斐市	竜王共立診療所	
23	中北	甲斐市	中沢クリニック	
24	中北	甲斐市	医療法人なゆた会 おかべ内科・神経内科クリニック	
25	中北	甲斐市	芦沢内科小児科医院	
26	中北	甲斐市	医療法人桜花会 あすか在宅クリニック	在支診2
27	中北	甲斐市	竜王ペイン（痛み）クリニック	在支診2
28	中北	中央市	玉穂ふれあい診療所	
29	中北	昭和町	太田整形外科医院	
30	中北	昭和町	医療法人啓徹会 昭和メディカルクリニック	
31	中北	韮崎市	岩下内科医院	
32	中北	韮崎市	いいのクリニック	
33	中北	韮崎市	トータルサポートクリニック韮崎	在支診2
34	中北	南アルプス市	齊藤医院	在支診2
35	中北	南アルプス市	津久井胃腸科医院	
36	中北	南アルプス市	白根なかざわクリニック	
37	中北	北杜市	武川診療所	在支診2
38	中北	北杜市	吉田医院	
39	中北	北杜市	きよさと診療所	
40	中北	北杜市	森の診療所	
41	中北	北杜市	いづかこどもとおとなのクリニック	

NO.	圏域名	市町村	診療所名
42	峡東	山梨市	飯島医院
43	峡東	山梨市	西川医院
44	峡東	笛吹市	古屋医院
45	峡東	笛吹市	しむら医院
46	峡東	笛吹市	境川診療所
47	峡東	笛吹市	御坂共立診療所 在支診2
48	峡東	笛吹市	トータルサポートクリニック御坂 在支診2
49	峡東	甲州市	岡 医院
50	峡東	甲州市	岩瀬内科クリニック
51	峡東	甲州市	阿部ファミリークリニック
52	峡東	甲州市	甲州市大藤診療所
53	峡東	甲州市	加田クリニック
54	峡東	甲州市	みわペイン痛みのクリニック
55	峡南	市川三郷町	医療法人啓徹会 市川メディカルクリニック
56	富士・東部	富士吉田市	宮下医院
57	富士・東部	富士吉田市	樂天堂整形外科
58	富士・東部	富士吉田市	医療法人大田屋会 大田屋クリニック
59	富士・東部	富士吉田市	医療法人雙寿会 ことぶき診療所
60	富士・東部	都留市	東桂メディカルクリニック 在支診1
61	富士・東部	大月市	医療法人社団富士厚生会 富士厚生クリニック 在支診2
62	富士・東部	上野原市	上條内科クリニック 在支診2
63	富士・東部	鳴沢村	なるさわクリニック
64	富士・東部	富士河口湖町	かわぐち湖ファミリークリニック 在支診2

## 診療報酬施設基準に基づく届出を行う在宅療養支援歯科診療所（令和5年8月1日時点）

NO.	圏域名	市町村	歯科診療所名
1	中北	甲府市	菊地原歯科医院
2	中北	甲府市	花形歯科医院
3	中北	甲府市	あきやま歯科医院
4	中北	甲府市	古屋歯科医院
5	中北	甲府市	川出歯科医院
6	中北	甲府市	内藤歯科医院
7	中北	甲府市	みちだ歯科クリニック
8	中北	甲府市	医療法人中央歯科医院
9	中北	甲府市	共立歯科センター
10	中北	甲府市	山梨口腔保健センター
11	中北	甲府市	医療法人社団桜栄会 甲府デンタルクリニック
12	中北	甲府市	とざわデンタルオフィス
13	中北	甲府市	コマキ歯科
14	中北	甲斐市	畑歯科医院
15	中北	甲斐市	新藤歯科医院
16	中北	甲斐市	岩下歯科医院
17	中北	甲斐市	医療法人スカンジナビア会 クリニックささと歯科
18	中北	甲斐市	なな歯科医院
19	中北	中央市	一瀬歯科医院
20	中北	南アルプス市	つちや歯科医院
21	中北	南アルプス市	巨摩共立歯科診療所
22	中北	北杜市	阿久津歯科医院
23	中北	北杜市	武川歯科診療所
24	中北	北杜市	医療法人社団 デンタル青葉 あけの歯科医院
25	中北	北杜市	医療法人三井 三井歯科クリニック
26	峡東	山梨市	矢崎歯科医院
27	峡東	山梨市	岡歯科医院
28	峡東	山梨市	前嶋歯科医院
29	峡東	山梨市	いつむら歯科クリニック
30	峡東	山梨市	医療法人 輝 はやかわ歯科医院
31	峡東	笛吹市	諸角歯科医院
32	峡東	笛吹市	御坂共立歯科診療所
33	峡東	笛吹市	石倉歯科医院
34	峡東	甲州市	高木歯科医院
35	峡東	甲州市	ナカムラ歯科医院
36	峡東	甲州市	おざわ歯科医院
37	峡南	南部町	桐戸歯科医院
38	峡南	南部町	ゆう歯科クリニック
39	峡南	富士川町	杉田歯科医院
40	富士・東部	富士吉田市	渡辺歯科医院
41	富士・東部	富士吉田市	医療法人翔新会 和歯科クリニック
42	富士・東部	富士吉田市	マーブル歯科
43	富士・東部	都留市	米山歯科医院
44	富士・東部	大月市	進士歯科医院
45	富士・東部	上野原市	ファミリーデンタルクリニック
46	富士・東部	鳴沢村	安富歯科医院

## 健康保険法に基づく指定訪問看護事業者の指定を受ける訪問看護ステーション（令和5年9月1日時点）

NO.	圏域名	市町村	訪問看護ステーション名
1	中北	甲府市	公社山梨県看護協会貢川訪問看護ステーション
2	中北	甲府市	訪問看護ステーション ウィズアス
3	中北	甲府市	訪問看護ステーション デューン甲府
4	中北	甲府市	甲府訪問看護ステーション すずかけ
5	中北	甲府市	和らぎ訪問看護ステーション
6	中北	甲府市	ナーシングサポート甲府
7	中北	甲府市	おおくに訪問看護ステーション
8	中北	甲府市	公社山梨県看護協会荒川訪問看護ステーション
9	中北	甲府市	訪問看護ステーションすみ
10	中北	甲府市	訪問看護ステーションいけだ
11	中北	甲府市	ゆたか訪問看護ステーション
12	中北	甲府市	ライフサポートひかり訪問看護ステーション
13	中北	甲府市	医療法人八香会 湯村訪問看護ステーション
14	中北	甲府市	訪問看護ステーション緑風
15	中北	甲府市	なないろ訪問看護ステーション
16	中北	甲府市	公社山梨県看護協会ゆうき訪問看護ステーション
17	中北	甲府市	訪問看護ステーション ここれ
18	中北	甲府市	訪問看護ステーションきらり
19	中北	甲府市	アクア甲府訪問看護
20	中北	甲府市	訪問看護リハビリステーションコスモ・アンシア
21	中北	甲府市	医療法人慶友会城東病院訪問看護ステーション あんじゅ
22	中北	甲府市	訪問看護ステーションあやめ甲府
23	中北	甲府市	訪問看護ステーション洗心
24	中北	甲斐市	赤坂台訪問看護ステーション
25	中北	甲斐市	訪問看護ステーション やすらぎ
26	中北	甲斐市	甲斐訪問看護ステーション
27	中北	甲斐市	しらゆり訪問看護ステーション
28	中北	甲斐市	訪問看護ステーションあやめ甲斐
29	中北	甲斐市	訪問看護ステーション かのん
30	中北	甲斐市	訪問看護ステーション愛燦燦
31	中北	南アルプス市	訪問看護ステーション心結
32	中北	南アルプス市	訪問看護ステーション あらぐさ
33	中北	南アルプス市	訪問看護ステーションももその
34	中北	南アルプス市	ユアー訪問看護リハビリステーション 南アルプス
35	中北	南アルプス市	訪問看護ステーションあやめ南アルプス
36	中北	南アルプス市	メディホス訪問看護中北
37	中北	南アルプス市	アルプス訪問看護ステーション
38	中北	韮崎市	こすもす訪問看護ステーション
39	中北	韮崎市	公社山梨県看護協会訪問看護ステーションほっとほっと韮崎
40	中北	韮崎市	韮崎市国民健康保険韮崎市立病院 訪問看護ステーション
41	中北	韮崎市	山梨県立北病院訪問看護ステーション
42	中北	北杜市	訪問看護ステーションあやめ北杜
43	中北	北杜市	八ヶ岳訪問看護ステーション
44	中北	北杜市	訪問看護 ヨルハ
45	中北	北杜市	地域看護センターあんあん

NO.	圏域名	市町村	訪問看護ステーション名
46	中北	北杜市	北杜市立塩川病院訪問看護ステーションつくしんぼ
47	中北	北杜市	かいこま訪問看護ステーション
48	中北	北杜市	訪問看護ステーション もみの木
49	中北	中央市	玉穂訪問看護ステーション
50	中北	昭和町	株式会社日医調剤 昭和訪問看護ステーション
51	中北	昭和町	訪問看護ステーション 虹の郷甲府
52	中北	甲州市	ハートフル塩山訪問看護ステーション
53	峡東	山梨市	訪問看護ステーションあやめ甲州
54	峡東	山梨市	訪問看護ステーション夢眠やまなし
55	峡東	山梨市	東山梨訪問看護ステーション
56	峡東	笛吹市	訪問看護ステーション和来 ふえふき
57	峡東	笛吹市	いちのみや訪問看護ステーション
58	峡東	笛吹市	訪問看護ステーション夢眠いさわ
59	峡東	笛吹市	甲州訪問看護ステーション
60	峡東	笛吹市	笛吹訪問看護ステーションおひさま
61	峡東	笛吹市	訪問看護ステーションほほえみ
62	峡東	笛吹市	訪問看護ステーション影法師
63	峡東	笛吹市	訪問看護ステーションたんぼぼ
64	峡南	富士川町	訪問看護ステーションふじ
65	峡南	富士川町	公社山梨県看護協会ますほ訪問看護ステーション
66	峡南	富士川町	峡南医療センター企業団 富士川病院併設訪問看護ステーション
67	峡南	身延町	かじかナースステーション
68	峡南	身延町	訪問看護ステーション いいとみ
69	峡南	市川三郷町	訪問看護ステーション西八代
70	峡南	市川三郷町	株式会社日医調剤 市川訪問看護ステーション
71	富士・東部	富士河口湖町	幸訪問看護ステーション
72	富士・東部	鳴沢村	メディホス訪問看護河口湖
73	富士・東部	都留市	訪問看護ステーションあゆみ
74	富士・東部	都留市	公社山梨県看護協会つる訪問看護ステーション
75	富士・東部	富士吉田市	訪問看護ステーション さくら
76	富士・東部	富士吉田市	訪問看護・リハビリステーションかみよし
77	富士・東部	富士吉田市	公社山梨県看護協会富士北麓訪問看護ステーション
78	富士・東部	上野原市	N u t s 訪問看護ステーション上野原
79	富士・東部	大月市	訪問看護ステーションさるはし
80	富士・東部	大月市	訪問看護ステーション ももくら

## 調剤報酬施設基準に基づく在宅患者調剤加算の届出を行う薬局（令和5年8月1日時点）

NO.	圏域名	市町村	薬局名
1	中北	甲府市	アルプス薬局
2	中北	甲府市	株式会社ウエノ ウエノ塩部薬局
3	中北	甲府市	アーク調剤薬局 石田店
4	中北	甲府市	株式会社ウエノ ウエノ南薬局
5	中北	甲府市	株式会社みやび みやび甲府薬局
6	中北	甲府市	アトム薬局 大里店
7	中北	甲府市	しらゆり調剤薬局
8	中北	甲府市	アーク調剤薬局 グリーントウン店
9	中北	甲府市	アーク調剤薬局 甲府向町店
10	中北	甲府市	ウエルシア薬局 甲府和戸店
11	中北	甲府市	あおぞら薬局 国母店
12	中北	甲府市	アイセイ薬局 国母店
13	中北	甲府市	株式会社ウエノ ウエノ薬局
14	中北	甲府市	仁助堂薬局
15	中北	甲府市	シード薬局 まちかど相談所
16	中北	甲府市	アイセイ薬局 小瀬店
17	中北	甲府市	株式会社赤岡綜合薬局 小瀬店
18	中北	甲府市	アーク調剤薬局 上阿原店
19	中北	甲府市	共創未来 西下条薬局
20	中北	甲府市	いっぷく堂薬局
21	中北	甲府市	みさき薬局 ウェルサイド千塚
22	中北	甲府市	みさき薬局 小瀬
23	中北	甲府市	みやび薬局 おおくに店
24	中北	甲府市	ウエノ中央薬局
25	中北	甲府市	あおぞら薬局 天神町店
26	中北	甲府市	ふれあい薬局
27	中北	甲府市	内藤薬局 飯田店
28	中北	甲府市	あおぞら薬局 富士見店
29	中北	甲府市	株式会社ウエノ ウエノ美咲薬局
30	中北	甲府市	美咲調剤薬局
31	中北	甲府市	みどり薬局 富士見店
32	中北	甲府市	甲府調剤センター 県病院前
33	中北	甲府市	さと薬局
34	中北	甲府市	アーク調剤薬局 甲府西店
35	中北	甲府市	みさき薬局 武田
36	中北	甲府市	あすなろ甲府薬局
37	中北	甲府市	たから薬局
38	中北	甲府市	みさき薬局 北口
39	中北	甲府市	みさき薬局 甲府北口
40	中北	甲府市	株式会社赤岡綜合薬局 北口店
41	中北	甲府市	みさき薬局 北新
42	中北	甲府市	みどり薬局 緑が丘店
43	中北	韮崎市	いちい調剤薬局
44	中北	韮崎市	みさき薬局 旭町
45	中北	韮崎市	アーク調剤薬局 韮崎店
46	中北	韮崎市	みさき薬局 韮崎
47	中北	南アルプス市	アトム薬局 甲西店
48	中北	南アルプス市	有限会社櫛形調剤薬局
49	中北	南アルプス市	アトム薬局 加賀美店
50	中北	南アルプス市	アトム薬局 荊沢店
51	中北	南アルプス市	アーク調剤薬局 白根店
52	中北	南アルプス市	アイン薬局 南アルプス店
53	中北	南アルプス市	あすなろ巨摩薬局



NO.	圏域名	市町村	薬局名
54	中北	甲斐市	アーク調剤薬局 竜王西店
55	中北	甲斐市	みさき薬局 竜王
56	中北	甲斐市	アーク調剤薬局 竜王駅前店
57	中北	甲斐市	かおり薬局
58	中北	甲斐市	アトム薬局 アルプス通り店
59	中北	甲斐市	みさき薬局 赤坂台
60	中北	北杜市	高根調剤薬局
61	中北	北杜市	アイセイ薬局 長坂店
62	中北	北杜市	長坂薬局
63	中北	北杜市	うえはら薬局
64	中北	北杜市	アイセイ薬局 白州店
65	中北	北杜市	あすなろ武川薬局
66	中北	中央市	れんげ薬局
67	中北	中央市	株式会社中沢薬局 医大前店
68	中北	中央市	山梨中央薬局
69	中北	中央市	みどり薬局 玉穂店
70	中北	中央市	アイセイ薬局 玉穂店
71	中北	中央市	菜の花薬局
72	中北	中央市	みさき薬局 田富
73	中北	昭和町	アイセイ薬局 昭和店
74	峡東	笛吹市	ウエルシア薬局マーケットタウン御坂店
75	峡東	笛吹市	ウエルシア薬局 石和店
76	峡東	笛吹市	あすなろ石和薬局
77	峡東	笛吹市	株式会社ウエノ ウエノ石和薬局
78	峡東	甲州市	四つ葉薬局 塩山店
79	峡東	甲州市	あしざわ薬局
80	峡東	甲州市	アーク調剤薬局
81	峡東	甲州市	アーク調剤薬局 塩山中央店
82	峡東	山梨市	アーク調剤薬局 山梨店
83	峡東	山梨市	さくら薬局 山梨店
84	峡東	山梨市	やすらぎ薬局 加納岩店
85	峡東	山梨市	富士薬局
86	峡南	市川三郷町	ケーツメディカル株式会社 市川三郷薬局
87	峡南	市川三郷町	市川大門調剤薬局
88	峡南	身延町	さくら調剤薬局 身延店
89	峡南	富士川町	鰻沢調剤薬局
90	富士東部	富士吉田市	共創未来 富士吉田薬局
91	富士東部	富士吉田市	共創未来 富士山薬局
92	富士東部	富士吉田市	アイン薬局富士吉田店
93	富士東部	都留市	ウエルシア薬局 都留店
94	富士東部	都留市	株式会社ウエノ ウエノ東薬局
95	富士東部	大月市	あすなろ大月薬局
96	富士東部	上野原市	共創未来 上野原薬局
97	富士東部	富士河口湖町	リョウセイ堂薬局 小立店
98	富士東部	富士河口湖町	ふなつ薬局
99	富士東部	富士河口湖町	リョウセイ堂薬局

# 現状分析指標

国から提示された主要疾病等に関する各種指標のうち、本県における現状の分析に用いた指標をまとめたものです。

## ＜巻末データ＞現状の把握【がん】

No.	指標名	調査名等	調査年	全国	県計				単位	現状の分析
					中北	関東	関西	富士・東部		
1	指針の遵守市町村数	市区町村におけるがん検診の実施状況調査	R2	1127/1701	-	-	-	-	団体	○全国を下回っている。
				1612/1725	-	-	-	-		○全国を上回っている。
				1243/1713	-	-	-	-		○全国を下回っている。
				742/1729	-	-	-	-		○全国を下回っている。
				1286/1731	-	-	-	-		○全国を下回っている。
				105/1692	-	-	-	-		○全国を下回っている。
				1343/1724	-	-	-	-		○全国を下回っている。
				1044/1680	-	-	-	-		○全国を下回っている。
				1438/1726	-	-	-	-		○全国を下回っている。
				1673/1730	-	-	-	-		○全国を下回っている。
				90/1692	-	-	-	-		○全国を下回っている。
				1722/1724	-	-	-	-		○全国と同水準である。
				1630/1680	-	-	-	-		○全国を下回っている。
730/1726	-	-	-	-	○全国を下回っている。					
601/1730	-	-	-	-	○全国を下回っている。					
2	個別受診勧奨実施市町村数	市区町村におけるがん検診の実施状況調査	R2	1367/1701					団体	○全国を下回っている。
				1408/1725						○全国を下回っている。
				1349/1713						○全国を上回っている。
				1411/1729						○全国を下回っている。
				1417/1731						○全国を上回っている。

\*…数値が秘匿されているもの

## ＜巻末データ＞現状の把握【がん】

No.	指標名		調査年	調査名等	県計					単位	*…数値が秘匿されているもの 現状の分析
	がん診療連携拠点病院等の数	成人			全国	中北	関東	関西	富士・東部		
3	がん診療連携拠点病院等の数	成人	R4	がん診療連携拠点病院等の 現状報告書	453	4				人 (人口10万対)	○全国を上回っている。
		小児			0.4	0.5				人 (人口10万対)	
4	放射線治療・薬物療法・リハビリテーション専門医が配置されている拠点病院		R4	専門医の認定状況（日本がん治療認定医機構）	18,089	115				人 (人口10万対)	○全国と同水準である。
5	認定看護師が配置されている拠点病院		R5	専門看護師 分野別都道府県別登録者数一覧（日本看護協会）	1,036	4				施設 (人口10万対)	○全国を下回っている。
6	専門・認定薬剤師が配置されている拠点病院		R4	がん専門薬剤師認定者一覧（日本医療薬学会）	731	0				施設 (人口10万対)	○県内に当該施設はない。
7	緩和ケア研修修了者数		R3	がん等における新たな緩和ケア研修等事業	404	78				人 (人口10万対)	○全国を上回っている。
8	がん患者の口腔健康管理のため院内又は地域の歯科医師と連携して対応している拠点病院		R4	がん診療連携拠点病院等の 現状報告書	100	100				%	○全国と同水準である。
9	リンパ浮腫外来を設置している拠点病院		R4	がん診療連携拠点病院等の 現状報告書	259	2				施設 (人口10万対)	○全国と同水準である。
10	専門的疼痛治療を実施可能な拠点病院	自施設で神経ブロックを実施できる拠点病院等の数	R4	がん診療連携拠点病院等の 現状報告書	327	2				都道府県 (人口10万対)	○全国を下回っている。
		自施設で緩和的放射線治療を実施できる拠点病院等の数			0.3	0.2				都道府県 (人口10万対)	
		自施設で緩和的放射線治療を実施できる拠点病院等の数			452	4				都道府県 (人口10万対)	○全国を上回っている。
					0.4	0.5				人 (人口10万対)	

## ＜巻末データ＞現状の把握【がん】

No.	指標名		調査年	調査名等	全国	県計					単位	*…数値が秘匿されているもの 現状の分析
	緩和ケア病棟を有する医療機関数・病床数	病院数				病床数	中北	峡東	峡南	富士・東部		
11		緩和ケア病棟を有する医療機関数・病床数	R2	医療施設調査 (厚生労働省)	479	1	-	-	-	施設 (人口10万対)	○全国を下回っている。	
		病院数			0.4	0.1	0.2	-	-	-		
12		病床数	R4	診療報酬施設基準 (厚生労働省)	9,498	15	-	-	-	床 (人口10万対)	○全国を下回っている。	
					7.5	1.8	3.2	-	-	-		
13		未期のがん患者に対して在宅医療を提供する医療機関数	R4	診療報酬施設基準 (厚生労働省)	12,980	41	15	2	9	施設 (人口10万対)	○全国を下回っている。	
					10.3	8.2	8.9	11.3	4.1	5.2		
14		専門医療機関連携薬局の認定数	R4	厚生労働省	135	0	-	-	-	施設 (人口10万対)	○全国を下回っている。	
					0.1	0.0	-	-	-	-		
15		相談員研修を受講した相談員の人数	R4	がん診療連携拠点病院等の 現況報告書	2,335	18	-	-	-	人 (人口10万対)	○全国を上回っている。	
					1.9	2.2	-	-	-	-		
16		両立支援コーディネーター研修修了者数	R3	事業報告 (労働者安全機構)	4,556	38	-	-	-	人 (人口10万対)	○全国を上回っている。	
					3.6	4.6	-	-	-	-		
16		アピアランスケア支援研修 了者数	R4	事業報告	1,776	5	-	-	-	人 (人口10万対)	○全国を下回っている。	
		合計			1.4	0.6	-	-	-	-		
		基礎編			1,204	5	-	-	-	-		人 (人口10万対)
		応用編			1.0	0.6	-	-	-	人 (人口10万対)	○県内に当該事例はない。	
			572	0	-	-	-	-	人 (人口10万対)			
					0.5	0.0	-	-	-	人 (人口10万対)		

## ＜巻末データ＞現状の把握【がん】

No.	指標名		調査名等	調査年	全国	県計					単位	*…数値が秘匿されているもの 現状の分析
	がん検査受診率	指標名				中北	峡東	峡南	富士・東部			
17	がん検査受診率	胃がん	国民生活基礎調査 (厚生労働省)	R元	33.5	-	-	-	-	-	%	○いずれのがん検診においても、全国を上回っている
		肺がん			40.9	-	-	-	-	%		
		大腸がん			35.3	-	-	-	-	%		
		子宮頸がん			43.7	-	-	-	-	%		
		乳がん			17.8	-	-	-	-	%		
		合計			39.9	-	-	-	-	%		
18	精密検査受診率	胃がん (X線)	地域保健・健康増進事業報告 (厚生労働省)	R元	83.3	-	-	-	-	-	%	○いずれのがん検診においても、全国を下回っている。
		胃がん (内視鏡)			93.9	-	-	-	-	%		
		大腸がん			72.5	-	-	-	-	%		
		肺がん			85.3	-	-	-	-	%		
		乳がん			89.3	-	-	-	-	%		
		子宮頸がん			74.6	-	-	-	-	%		

### ＜巻末データ＞現状の把握【がん】

No.	指標名	調査名等	調査年	全国	県計				単位	現状の分析
					中北	峡東	峡南	富士・東部		
19	精密検査によるがん発見率・偽陽性率	地域保健・健康増進事業報告 (厚生労働省)	R元	0.04	-	-	-	0.03	%	○いずれも全国を下回っている。
				0.21	-	-	-	0.08	%	
				0.12	-	-	-	0.07	%	
				0.03	-	-	-	0.03	%	
				0.3	-	-	-	0.2	%	
				0.02	-	-	-	0.01	%	
				6.3	-	-	-	10.4	%	
				6.9	-	-	-	2.3	%	
				5.9	-	-	-	5.6	%	
				1.6	-	-	-	1.4	%	
20	喫煙率	国民生活基礎調査 (厚生労働省)	R元	28.8	-	-	-	29.2	%	○胃(X線)がんは全国を上回っている。その他は全国を下回っている。
				8.8	-	-	-	7.6	%	
				2.4	-	-	-	1.7	%	
				2.4	-	-	-	1.7	%	
				2.4	-	-	-	1.7	%	
				2.4	-	-	-	1.7	%	
21	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合	国民健康・栄養調査 (厚生労働省)	R元	-	-	-	-	-	%	○国の提供データ不足のため現状把握不能。
				-	-	-	-	-	%	

\*...数値が秘匿されているもの

## ＜巻末データ＞現状の把握【がん】

No.	指標名	調査名等	調査年	全国	県計				単位
					中北	関東	関西	富士・東部	
22	運動習慣のある者の割合	国民健康・栄養調査 (厚生労働省)	R元度	2,814	-	-	-	-	人
				100	-	-	-	-	%
				808	-	-	-	-	人
				28.7	-	-	-	-	%
				2,006	-	-	-	-	人
				71.3	-	-	-	-	%
				1,218	-	-	-	-	人
				100	-	-	-	-	%
				407	-	-	-	-	人
				33.4	-	-	-	-	%
				811	-	-	-	-	人
				66.6	-	-	-	-	%
				1,596	-	-	-	-	人
				100	-	-	-	-	%
401	-	-	-	-	人				
25.1	-	-	-	-	%				
1,195	-	-	-	-	人				
74.9	-	-	-	-	%				
23	野菜と果物の摂取量	国民健康・栄養調査 (厚生労働省)	R元	269.8	-	-	-	-	mg
				96.4	-	-	-	-	

\*..数値が秘匿されているもの  
現状の分析

○国の提供データ不足のため現状把握不能。

○国の提供データ不足のため現状把握不能。



## ＜巻末データ＞現状の把握【がん】

No.	指標名	調査名等	調査年	全国	県計				単位	現状の分析	
					中北	関東	関西	富士・東部			
24	食塩摂取量	国民健康・栄養調査 (厚生労働省)	R元	1.2	-	-	-	-	mg	○国の提供データ不足のため現状把握不能。 ○県の提供データ不足のため現状把握不能。	
25	適正体重を維持している者の割合	国民健康・栄養調査 (厚生労働省)		-	-	-	-	-	%	○国の提供データ不足のため現状把握不能。	
26	悪性腫瘍特異物質治療管理料の算定件数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	13,366,782 10,553.8	72,456 8,824.3	50,456 8,553	4,669	8,778	件 (人口10万対)	○県全体では、全国を下回っている。 ○圏域別は、拠点病院等の配置が異なるため、単純比較できない。	
27	外来化学療法の実施件数 一般診療所 病院	医療施設調査 (厚生労働省)	R2	8,413	21	-	-	-	件 (人口10万対)	○県全体では、全国を下回っている。 ○圏域別は、拠点病院等の配置が異なるため、単純比較できない。	
				6.6	2.5	-	-	-	-		-
28	悪性腫瘍手術の実施件数 一般診療所 病院	医療施設調査 (厚生労働省)	R2	1,416	2	-	-	-	件 (人口10万対)	○県全体では、全国を上回っている。 ○圏域別は、拠点病院等の配置が異なるため、単純比較できない。	
				1.1	0.2	-	-	-	-		-
29	術中迅速病理組織標本の作製件数 病院	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	57,321	258	194	29	6	29	件 (人口10万対)	○県全体では、全国を下回っている。 ○圏域別は、拠点病院等の配置が異なるため、単純比較できない。
				45.1	31.2	-	-	-	-	-	
30	術中迅速病理組織標本の作製件数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	120,628	935	788	59	31	57	件 (人口10万対)	○県全体では、全国を上回っている。 ○圏域別は、拠点病院等の配置が異なるため、単純比較できない。
				95.2	113.9	-	-	-	-	-	
30	病理組織標本の作製件数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	1,866,991	9,771	7,603	877	268	1,023	件 (人口10万対)	○県全体では、全国を下回っている。 ○圏域別は、拠点病院等の配置が異なるため、単純比較できない。
				1,474.1	1,190.0	-	-	-	-	-	
31	放射線治療の実施件数 組織内照射 体外照射	医療施設調査 (厚生労働省)	R2	1,128	3	3	-	-	-	件 (人口10万対)	○県全体では、全国を下回っている。 ○圏域別は、拠点病院等の配置が異なるため、単純比較できない。
				0.9	0.4	-	-	-	-	-	
31	放射線治療の実施件数	医療施設調査 (厚生労働省)	R2	200,200	1,182	1,129	25	-	28	件 (人口10万対)	○県全体では、全国を下回っている。 ○圏域別は、拠点病院等の配置が異なるため、単純比較できない。
				157.5	143.0	-	-	-	-	-	

\*…数値が秘匿されているもの

\*…数値が秘匿されているもの

No.	指標名	調査名等	調査年	全国	県計				単位	現状の分析	
					中北	関東	関西	富士・東部			
32	がんリハビリテーションの実施件数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	418,897 330.7	1,454 177.1	1,000	336	40	78	件 (人口10万対)	○県全体では、全国を下回っている。 ○圏域別は、拠点病院等の配置が異なるため、単純比較できない。
33	緩和ケア外来の年間受診患者数	がん診療連携拠点病院等の 現況報告書	R4	225,897 179.4	1,247 152.8	-	-	-	-	人 (人口10万対)	○全国を下回っている。
34	緩和ケアチームによる介入患者数	がん診療連携拠点病院等の 現況報告書	R4	98,632 78.3	923 113.1	-	-	-	-	人 (人口10万対)	○全国を上回っている。
35	がん総合支援センターにおける相談件数	がん診療連携拠点病院等の 現況報告書	R4	895,048 710.8	3,002 367.7	-	-	-	-	件 (人口10万対)	○全国を下回っている。
36	小児・AYA世代のがん患者の教育に関する相談件数	がん診療連携拠点病院等の 現況報告書	R4	2,499 2.0	-	-	-	-	-	件 (人口10万対)	○県内に当該施設はない。
37	就労に関する相談件数	がん診療連携拠点病院等の 現況報告書	R4	27,176 21.6	73 8.9	-	-	-	-	件 (人口10万対)	○全国を下回っている。
38	アピアランスケアの相談件数	がん診療連携拠点病院等の 現況報告書	R4	84,048 66.7	418 51.2	-	-	-	-	件 (人口10万対)	○全国を下回っている。
39	長期療養者就職支援事業を活用した就職者数	長期療養者就職支援事業報 告	R3	1,896 1.5	13 1.6	-	-	-	-	人 (人口10万対)	○全国と同水準である。
40	在宅がん総合診療科の算定件数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	16,247 12.8	120 14.6	91 19.7	0	0	29 16.3	件 (人口10万対)	○県全体では、全国を上回っている。 ○圏域別は、拠点病院等の配置が異なるため、単純比較できない。

### ＜巻末データ＞現状の把握【がん】

No.	指標名		調査名等	調査年	全国	県計	現状の分析				単位
	セカンドオピオンの提示件数	算定件数					中北	関東	関西	富士・東部	
41		1拠点病院あたりの平均数	がん診療連携拠点病院等の 現況報告書	R4	34,957	103	-	-	-	-	件 (人口10万対)
					27.8	12.6	-	-	-	-	
					77.2	25.8	-	-	-	-	
					0.1	3.2	-	-	-	-	
42	がん種別年齢調整死亡率	75歳未満(全部位)	人口動態統計 (厚生労働省)	R3	67.4	63.2	-	-	-	-	人口10万対
		75歳未満(食道)			2.4	3.3	-	-	-	-	人口10万対
		75歳未満(胃)			6.6	5.0	-	-	-	-	人口10万対
		75歳未満(肝及び肝内胆管)			3.7	3.5	-	-	-	-	人口10万対
		75歳未満(胆のう及び他の胆道)			2.0	2.2	-	-	-	-	人口10万対
		75歳未満(膵)			7.0	6.0	-	-	-	-	人口10万対
		75歳未満(気管、気管支及び肺)			11.9	10.1	-	-	-	-	人口10万対
		75歳未満(乳房(女性のみ))			9.9	9.0	-	-	-	-	人口10万対
		75歳未満(子宮)			4.9	3.9	-	-	-	-	人口10万対
		75歳未満(卵巣)			3.6	2.6	-	-	-	-	人口10万対
		75歳未満(前立腺)			2.1	2.0	-	-	-	-	人口10万対
		75歳未満(膀胱の悪性新生物)			0.9	1.4	-	-	-	-	人口10万対
		75歳未満(悪性リンパ腫)			1.9	1.5	-	-	-	-	人口10万対
75歳未満(白血病)	2.0	2.1	-	-	-	-	人口10万対				
75歳未満(大腸)	9.6	10.6	-	-	-	-	人口10万対				

\*…数値が秘匿されているもの  
現状の分析

○全国を下回っている。

○全国を上回っている。

○全部位では、全国を下回っている。  
○部位別では、胃など多くの部位で全国を下回っているが、大腸など全国を上回る部位もある。

## ＜巻末データ＞現状の把握【がん】

No.	指標名	調査名等	調査年	全国	県計	現状分析				単位
						中北	関東	関西	富士・東部	
43	がん種別年齢調整罹患率	全国がん登録	R元	451.9	419.0	-	-	-	-	人口10万対
	全部位			10.1	9.2	-	-	-	-	人口10万対
	口腔・咽頭			11.1	11.3	-	-	-	-	人口10万対
	食道			41.6	32.0	-	-	-	-	人口10万対
	胃			49.7	43.9	-	-	-	-	人口10万対
	結腸			27.4	24.3	-	-	-	-	人口10万対
	直腸			12.0	12.5	-	-	-	-	人口10万対
	肝及び肝内胆管			6.1	5.4	-	-	-	-	人口10万対
	胆のう・胆管			14.6	14.0	-	-	-	-	人口10万対
	膵臓			1.8	1.6	-	-	-	-	人口10万対
	喉頭			43.7	38.3	-	-	-	-	人口10万対
	肺			9.9	7.4	-	-	-	-	人口10万対
	皮膚			115.9	117.1	-	-	-	-	人口10万対
	乳房			78.9	77.0	-	-	-	-	人口10万対
	子宮			58.5	55.8	-	-	-	-	人口10万対
	子宮頸部			20.2	21.1	-	-	-	-	人口10万対
	子宮体部			15.7	11.9	-	-	-	-	人口10万対
	卵巣			68.2	73.8	-	-	-	-	人口10万対
	前立腺			14.4	14.8	-	-	-	-	人口10万対
	膀胱			11.9	11.0	-	-	-	-	人口10万対
	腎・尿路（膀胱除く）			3.3	2.9	-	-	-	-	人口10万対
	脳・中枢神経系			11.3	10.4	-	-	-	-	人口10万対
	甲状腺			15.9	16.5	-	-	-	-	人口10万対
	悪性リンパ腫			2.6	2.6	-	-	-	-	人口10万対
	多発性骨髄腫			7.2	5.2	-	-	-	-	人口10万対
	白血病			77.1	68.2	-	-	-	-	人口10万対
	大腸					-	-	-	-	人口10万対

\*…数値が秘匿されているもの  
現状の分析

○全部位では、全国を下回っている。  
○多くの部位で全国を下回っているか  
同水準である。

＜巻末データ＞現状の把握【がん】

\*…数値が秘匿されているもの

No.	指標名	調査名等	調査年	全国	県計	現状の分析				単位	
						中北	峡東	峡南	富士・東部		
44	がん患者の在宅死亡割合	肝及び肝内胆管の悪性新生物	R3	26.0	27.3	-	-	-	-	%	○全国を上回っている。
		気管、気管支及び肺の悪性新生物		24.0	20.2	-	-	-	-	%	○全国を下回っている。
		胃の悪性新生物		28.4	27.5	-	-	-	-	%	○全国を下回っている。
		乳房の悪性新生物		31.9	20.2	-	-	-	-	%	○全国を下回っている。
		悪性新生物		27.0	25.0	-	-	-	-	%	○全国を下回っている。
		結腸、直腸 S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物		28.6	26.1	-	-	-	-	%	○全国を下回っている。

<巻末データ>現状の把握【脳卒中】

No.	指標名	調査名等	調査年	全国	二次医療圏				単位	現状の分析	
					山梨県	中北	峡東	峡南			富士・東部
1	脳卒中疑い患者に対して主幹動脈閉塞を予測する6項目の観察指標を 利用している消防本部数	救急救命体制の整備・充実 に関する調査結果	R5						施設	提供データなし	
2	脳神経内科 脳神経外科 脳神経内科医師数・脳神経外 科医師数	医師・歯科医師・薬剤師統計 (厚生労働省)	R2	5,758	38	29	7	1	1	人	○県全体では、全国を上回っている。 ○中北、峡東圏域では全国を上回って いるが、峡南、富士・東部圏域では全 国を下回っている。
3	脳卒中の専用病室を有する病 院数・病床数	医師・歯科医師・薬剤師統計 (厚生労働省)	R2	7,349	59	42	10	-	7	人	○県全体では、全国を上回っている。 ○中北、峡東圏域では全国を上回って いるが、富士・東部圏域では全国を下 回っている。
	脳卒中の専用病室を有する病院数	医療施設調査 (厚生労働省)	R2	193	0	-	-	-	-	施設	○いずれも本県には該当なし
	脳卒中の専用病室を有する病院の病床数	医療施設調査 (厚生労働省)	R2	1,577	0	-	-	-	-	床	○いずれも本県には該当なし
	脳卒中ケアユニットを有する病院数	診療報酬施設基準 (厚生労働省)	R3	201	0	0	0	0	0	床	○いずれも本県には該当なし
4	脳梗塞に対するt-PAIによる血栓溶解療法の実施可能な医療機関数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	*	*	6	*	0	3	施設	○全国及び県全体の数値が秘匿されて いるため比較不可能。
5	脳梗塞に対する血栓回収療法の実施可能な医療機関数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	*	*	3	*	0	*	施設	○全国及び県全体の数値が秘匿されて いるため比較不可能。
6	脳卒中の相談窓口を設置している急性期脳卒中診療が常時可能な医療 機関数	日本脳卒中学会から提供 (日本脳卒中学会の年次報 告より)	R4	251	1	-	-	-	-	施設	○全国を下回っている

\*...数値が秘匿されているもの

### ＜巻末データ＞現状の把握【脳卒中】

No.	指標名	調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	現状の分析
						中北	峡東	峡南	富士・東部		
7	理学療法士、作業療法士、言語聴覚士のそれぞれ的人数	医療施設調査 (厚生労働省)	R2	100,964.5	807.2	-	-	-	-	人	○全国を上回っている。 (人口10万人対)
				79.4	97.7	-	-	-	-		
		作業療法士的人数 (常勤換算数)	R2	51,055.7	523	-	-	-	-	人	○全国を上回っている。 (人口10万人対)
				40.2	63.3	-	-	-	-		
言語聴覚士的人数 (常勤換算数)	R2	17,905.4	137.6	-	-	-	-	人	○全国を上回っている。 (人口10万人対)		
		14.1	16.6	-	-	-	-				
8	リハビリテーション科医師数	医師・歯科医師・薬剤師統計 (厚生労働省)	R2	2,903	23	-	-	-	人	○全国を上回っている。 (人口10万人対)	
9	脳卒中リハビリテーションが 実施可能な医療機関数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	1,063	24	11	0	*	施設	○全国を上回っている。 ※秘匿されたデータ以外を集計	
				0.8	2.9	2.8	0.0	*	(人口10万人対)		
				433	15	7	3	5	施設		
10	両立支援コーディネーター基礎研修の受講者数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	0.3	1.8	1.5	*	2.8	施設	○全国を上回っている。 ※秘匿されたデータ以外を集計	
				308	*	4	*	*	施設		
				0.2	*	0.9	*	*	(人口10万人対)		
11	脳卒中患者の重篤化を予防するためのケアに従事している看護師数	(独)労働者健康安全機構 の養成研修HP	R4	12,087	78	-	-	-	人	○全国並みとなっている	
				9.60	9.55	-	-	-	(人口10万人対)		
12	脳卒中患者の重篤化を予防するためのケアに従事している看護師数	日本看護協会	R4	792	4	-	-	-	人	○全国を下回っている	
				0.6	0.5	-	-	-	(人口10万人対)		
12	脳卒中専門医が在籍する医療機関数	日本歯周病学会より提供	R4	973	6	-	-	-	施設	○全国を下回っている (人口10万人対)	
				0.8	0.7	-	-	-	(人口10万人対)		

\*…数値が秘匿されているもの

<巻末データ>現状の把握【脳卒中】

No.	指標名		調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏			単位	現状の分析	
	男性	女性					中北	峡東	峡南			富士・東部
13	喫煙率	男性	国民生活基礎調査 (厚生労働省)	R1	28.8	29.2	-	-	-	%	○男女とも、全国を上回っている。	
		女性	国民生活基礎調査 (厚生労働省)	R1	8.8	7.6	-	-	-	%		
14	特定健康診査の実施率		特定健康診査の実施状況 (厚生労働省)	R2	53.1	57.3	-	-	-	%	○全国を上回っている。	
15	特定保健指導の実施率		特定健康診査・特定保健指 導に関するデータ	R2	23.0	24.7	-	-	-	%	○全国を上回っている。	
16	高血圧・性疾患患者の年齢調整外来受療率		患者調査 (厚生労働省)	R2	215.3	200.8	-	-	-	%	○全国を下回っている。	
17	脂質異常症患者の年齢調整外来受療率		患者調査 (厚生労働省)	R2	67.7	60.1	-	-	-	%	○全国を下回っている。	
18	脳血管疾患により救急搬送された患者数		患者調査 (厚生労働省)	H29	219.5	2.6	2.1	0	0	0	人	○県全体では全国を上回っている。 ○中北圏域は全国を上回っている。
					0.2	0.3	0.4	0.0	0.0	0.0	0.0	
19	脳梗塞に対するt-PAによる血栓溶解療法の実施件数		NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	14,451	90	61	16	0	13	件	○全国を下回っている。 ※秘匿されたデータ以外を集計 ○峡南、富士・東部圏域は県全体を下 回っているが、中北、峡東圏域は県全 体を上回っている。
					11.4	11.0	13.2	12.0	0.0	0.0	7.4	
20	脳梗塞に対する血栓回収療法の実施件数		NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	13,470	42	42	*	0	*	件	○全国を下回っている。 ※秘匿されたデータ以外を集計
					10.6	5.1	9.1	*	0.0	*	(人口10万人対)	
21	くも膜下出血に対する脳動脈瘤クリッピング術の実施件数		NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	2,141	52	40	*	0	12	件	○全国を上回っている。 ※秘匿されたデータ以外を集計
					1.7	6.3	8.7	*	0.0	6.8	(人口10万人対)	
22	くも膜下出血に対する脳動脈瘤コイル塞栓術の実施件数		NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	1,614	21	21	0	0	*	件	○全国を上回っている。 ※秘匿されたデータ以外を集計
					1.3	2.6	4.5	0.0	0.0	*	(人口10万人対)	
23	脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数		NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	891,753	6,954	3,923	2,270	104	657	件	○全国を上回っている。 ※秘匿されたデータ以外を集計 ○峡南、富士・東部圏域は県全体を下 回っているが、中北、峡東圏域では県 全体を上回っている。
					704.1	846.9	850.0	1699.5	209.4	372.6	(人口10万人対)	

\*..数値が秘匿されているもの



### <巻末データ> 現状の把握【脳卒中】

No.	指標名	調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	現状の分析
						中北	峡東	峡南	富士・東部		
24	脳卒中患者における地域連携計画作成等の実施件数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	23,425	0	0	0	0	0	件 (人口10万人対)	○いずれも本県には該当なし ※秘匿されたデータ以外を累計
25	脳卒中患者に対する療養・就労面立支援の実施件数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	2.7	0	-	-	-	-	件	○いずれも本県には該当なし
26	脳卒中患者における介護連携指導の実施件数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	2,954	*	-	-	-	-	件 (人口10万人対)	○秘匿されているため比較不可能。
27	脳卒中による入院と同時に摂食機能療法を実施された患者数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	185,832	488	-	-	-	-	件 (人口10万人対)	○全国を下回っている。
28	脳血管疾患の年齢調整死亡率	人口動態特殊報告 (厚生労働省)	R2	93.8	男性	104.3	-	-	-	%	○男性は全国を上回っている。 ○女性は全国並みとなっている。
					女性	56.4	-	-	-	%	
29	救急要請（覚知）から医療機関への収容までに要した平均時間	救急救助の現況 (総務省消防庁)	R3	42.8	46.9	-	-	-	-	分	○全国を上回っている。
30	退院患者平均在院日数	患者調査 (厚生労働省)	R2	79.2	81	41.3	195.1	41.9	23.6	日	○県全体では全国を上回っている。 ○中北、峡南、富士東部圏域は全国を下回っているが、峡東圏域は全国を上回っている。
31	在宅等生活の場に復帰した患者の割合	患者調査 (厚生労働省)	H29	55.2	52.4	50.6	51.1	100	56.8	%	○県全体では全国を下回っている ○中北、峡東圏域は全国を下回っているが、峡南、富士東部圏域は全国を上回っている。

\*..数値が秘匿されているもの  
現状の分析

## ＜巻末データ＞現状の把握【心血管疾患】

No.	指標名	調査名等	調査年	全国	山梨県			二次医療圏			単位	現状の分析
					中北	峡東	峡南	富士・東部				
1	循環器内科医師数・心臓血管 外科医師数	医師・歯科医師・薬剤師統計 (厚生労働省)	R2	13,026	89	54	20	1	14	人	○全国を上回っている。 ○中北、峡東圏域は県全体を上回っているが、峡南、富士・東部圏域は県全体を下回っている。	
				10.2	10.8	11.7	14.8	2.0	7.9	(人口10万人対)		
2	心筋梗塞の専用病室(CCU) を有する病院数・病床数	医師・歯科医師・薬剤師統計 (厚生労働省)	R2	3,222	19	15	3	-	1	人	○全国を上回っている。 ○中北圏域は県全体を上回っているが、峡東、峡南圏域は県全体を下回っている。	
				2.5	2.3	3.2	2.2	-	0.6	(人口10万人対)		
	CCUを有する病院数	医療施設調査 (厚生労働省)	R2	258	1	1	-	-	-	施設	○全国を下回っている。 ○中北圏域を除き、CCUを有する病院はない。	
				0.2	0.1	0.2	-	-	-	(人口10万人対)		
	CCU病床数	医療施設調査 (厚生労働省)	R2	1,584	7	7	-	-	-	床	○全国を下回っている。 ○中北圏域を除き、CCUを有する病院はない。	
				1.2	0.8	1.5	-	-	-	(人口10万人対)		
3	心臓血管外科手術が実施可能な医療機関数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	378	*	*	*	0	0	施設	○県全体の数値が秘匿されているため比較不可能。	
4	心血管疾患リハビリテーションが実施可能な医療機関数	診療報酬施設基準 (厚生労働省)	R3	1,404	6	4	1	0	1	施設	○全国を下回っている。 ○中北、峡東圏域は県全体を上回っているが、他の圏域は県全体を下回っている。	
				1.11	0.73	0.87	0.75	0.00	0.57	(人口10万人対)		
	心大血管リハビリテーション料(Ⅰ)	診療報酬施設基準 (厚生労働省)	R3	132	1	0	1	0	0	施設	○全国並みとなっている。 ○峡東圏域は県全体を上回っているが、他の圏域は県全体を下回っている。	
				0.10	0.12	0.00	0.75	0.00	0.00	(人口10万人対)		
5	両立支援コーディネーター基礎研修の受講者数	(独)労働者健康安全機構 の養成研修HP	R4	12,087	78	-	-	-	-	人	○全国並みとなっている。	
	心不全緩和ケアトレーニングコース受講者数	心不全学会	R4	9.6	9.6	-	-	-	-	-	人	○全国を下回っている。
				1,180	4	-	-	-	-	(人口10万人対)		
7	慢性心不全の再発を予防するためのケアに従事している看護師数	日本看護協会	R4	503	2	0	1	0	1	人	○全国を下回っている。	
				0.4	0.2	0.0	0.8	0.0	0.6	(人口10万人対)		

\*...数値が秘匿されているもの

## ＜巻末データ＞現状の把握【心血管疾患】

No.	指標名	調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	現状の分析
						中北	峡東	峡南	富士・東部		
8	歯周病専門医が在籍する医療機関数	日本歯周病学会より提供	R4	973	6	-	-	-	-	人 (人口10万人対)	○全国を下回っている。
9	喫煙率	国民生活基礎調査 (厚生労働省)	R1	28.8	29.2	-	-	-	-	%	○男女とも、全国を上回っている。
		国民生活基礎調査 (厚生労働省)	R1	8.8	7.6	-	-	-	-	%	
10	特定健康診査の実施率	特定健康診査の実施状況 (厚生労働省)	R2	53.1	57.3	-	-	-	-	%	○全国を上回っている。
11	特定保健指導の実施率	特定健康診査・特定保健指導に関するデータ	R2	23.0	24.7	-	-	-	-	%	○全国を上回っている。
12	高血圧性疾患患者の年齢調整外来受療率	患者調査 (厚生労働省)	R2	215.3	200.8	-	-	-	-	人口10万人対	○全国を下回っている。
13	脂質異常症患者の年齢調整外来受療率	患者調査 (厚生労働省)	R2	67.7	60.1	-	-	-	-	人口10万人対	○全国を下回っている。
14	心肺機能停止傷病者全搬送人員のうち、一般市民による除細動の実施件数	救急救助の現況 (総務省消防庁)	R3	1,719	6	-	-	-	-	件	○全国を下回っている。
				1.4	0.7	-	-	-	-	-	
15	虚血性心疾患及び大動脈疾患により救急搬送された患者数	患者調査 (厚生労働省)	R2	6.90	0	0	0	-	0	0.1千人 (人口10万人対)	○国のデータ提供不足のため現状把握不能
				0.01	0.0	0.0	0.0	-	0.0	0.0	
16	急性心筋梗塞患者に対するPCI実施率	患者調査 (厚生労働省)	R2	8.70	0	-	-	-	-	0.1千人 (人口10万人対)	○国のデータ提供不足のため現状把握不能
				0.0	0.0	-	-	-	-	-	
16	急性心筋梗塞患者に対するPCI実施率	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	0.9	0.9	0.9	1.0	0.0	1.0	%	○全国並みとなっている。
17	PCIを施行された急性心筋梗塞患者数のうち、90分以内の冠動脈再開通割合	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	*	0.7	0.7	0.6	0.0	0.8	%	○全国の数値が秘匿化されているため比較不能。 ○中北圏域は県全体と同程度となっている。峡東圏域は県全体を下回っているが、富士・東部圏域は県全体を上回っている。
18	虚血性心疾患に対する心臓血管外科手術件数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	*	*	76	0	0	0	件	○国のデータ提供不足のため現状把握不能

\*…数値が秘匿されているもの

<巻末データ> 現状の把握【心血管疾患】

No.	指標名	調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏			単位	*…数値が秘匿されているもの 現状の分析	
						中北	峡東	富士・東部			
19	大動脈疾患患者に対する手術件数	MDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	*	*	71	*	0	0	件	○国のデータ提供不足のため現状把握不能
20	入院心血管リハビリテーションの実施件数	MDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	223160	683	525	138	0	20	件	○全国を下回っている。 ○中北、峡東圏域は県全体を上回っているが、他の圏域は県全体を下回っている。
21	心血管疾患に対する療養・就労両立支援の実施件数	MDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	176.2	83.2	113.7	103.3	0.0	11.3	(人口10万人対)	○国のデータ提供不足のため現状把握不能
22	心血管疾患患者における地域連携計画書作成等の実施件数	MDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	*	*	*	0	0	0	件	○全国及び県全体の数値が秘匿されているため比較不能
23	外来心血管リハビリテーションの実施件数	MDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	*	1,222	600	622	0	0	件	○全国の数値が秘匿されているため比較不能。 ○中北圏域は県全体を下回っているが、峡東圏域は県全体を上回っている。
24	心血管疾患における介護連携指導の実施件数	MDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	98,921	528	-	-	-	-	件	○全国を下回っている。
25	虚血性心疾患、心不全、大動脈疾患及び心血管疾患の年齢調整死亡率	虚血性心疾患 (男性)	R2	73	56.9	-	-	-	-	%	○男女とも、全国を下回っている。
		虚血性心疾患 (女性)	R2	30.2	21	-	-	-	-	%	○男女とも、全国を上回っている。
		心不全 (男性)	R2	69	71.7	-	-	-	-	%	○男女とも、全国を上回っている。
		心不全 (女性)	R2	48.9	49.2	-	-	-	-	%	○男女とも、全国を上回っている。
		大動脈瘤及び解離 (男性)	R2	17.3	20.1	-	-	-	-	%	○男女とも、全国を上回っている。
		大動脈瘤及び解離 (女性)	R2	10.5	13.7	-	-	-	-	%	○男女とも、全国を上回っている。
25	心疾患 (高血圧性を除く) (男性)	心疾患 (高血圧性を除く) (男性)	R2	190.1	170.9	-	-	-	-	%	○男女とも、全国を下回っている。
		心疾患 (高血圧性を除く) (女性)	R2	109.2	99	-	-	-	-	%	○男女とも、全国を下回っている。

### < 巻末データ > 現状の把握【心血管疾患】

No.	指標名	調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	現状の分析
						中北	峡東	峡南	富士・東部		
26	救急要請（覚知）から救急医療機関への搬送までに要した平均時間	救急救助の現況 （総務省消防庁）	R3	42.8	44.0	-	-	-	-	分	○全国を上回っている。
27	虚血性心疾患及び心血管疾患 の退院患者平均在院日数	患者調査 （厚生労働省）	R2	12.4	65.3	92.7	8.3	103	2.3	日	○全国を上回っている。 ○中北、峡東圏域は県全体を上回っているが、他の圏域は県全体を下回っている。
28	在宅等生活の場に復帰した虚血性心疾患及び大動脈疾患患者の割合	患者調査 （厚生労働省）	R2	24.4	38.4	50.7	24.6	26.7	9.4	日	○全国を上回っている。 ○中北圏域は県全体を上回っているが、他の圏域は県全体を下回っている。
		患者調査	H29	72.3	64.7	64.5	66.7	0	0	%	○全国を下回っている。 ○峡東圏域は県全体を上回っているが、他の圏域は県全体を下回っている。
	大動脈疾患	患者調査	R2	27.8	38.6	14.6	29.9	29.8	10.9	%	○全国を下回っている。 ○峡東圏域は県全体を上回っているが、その他の圏域は県全体を下回っている。

\*…数値が秘匿されているもの

＜巻末データ＞ 現状の把握【糖尿病】

No.	指標名	調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	*…数値が秘匿されているもの 現状の分析
						中北	峡東	峡南	富士・東部		
1	糖尿病専門医が在籍する医療機関数（人口10万人当たり）	糖尿病専門医の認定状況 （日本糖尿病学会IP）	R4	3.0	2.7	-	-	-	-	施設	○全国を下回っている。
2	糖尿病療養指導士が在籍する医療機関数（人口10万人当たり）	糖尿病療養指導士の状況 （日本糖尿病療養指導士認定機構IP）	R4	4.1	4.6	-	-	-	-	施設	○全国を上回っている。
3	1型糖尿病に対する専門的治療を行う医療機関数	NDB ナショナルデータベース （厚生労働省）	R3	32.1	7	-	-	-	-	施設	○全国を上回っている。
4	妊娠糖尿病・糖尿病合併妊娠に対する専門的治療を行う医療機関数	NDB ナショナルデータベース （厚生労働省）	R3	27.1	12	-	-	-	-	施設	○全国を上回っている。
				0.02	1.46	-	-	-	-	-	
5	腎臓専門医が在籍する医療機関数（人口10万人当たり）	腎臓専門医別人数（日本 腎臓学会IP）	R5	2.3	2.5	-	-	-	-	施設	○全国を上回っている。
6	歯周病専門医が在籍する医療機関数（人口10万人当たり）	歯周病専門医の認定状況 （日本歯周病学会IP）	R4	0.8	0.7	-	-	-	-	施設	○全国を下回っている。
7	糖尿病網膜症に対する専門的治療を行う医療機関数（人口10万人当 たり）	NDB ナショナルデータベース （厚生労働省）	R3	142.4	50	-	-	-	-	施設	○全国を下回っている。
8	糖尿病性腎症に対する専門的治療を行う医療機関数（人口10万人当 たり）	NDB ナショナルデータベース （厚生労働省）	R3	22.98	9	-	-	-	-	施設	○全国を下回っている。
9	糖尿病足病変に対する専門的治療を行う医療機関数（人口10万人当 たり）	NDB ナショナルデータベース （厚生労働省）	R3	43.3	13	-	-	-	-	施設	○全国を下回っている。
10	特定健康診査の実施率	特定健康診査・特定保健指 導の実施状況	R2	53.1	57.3	-	-	-	-	%	○全国を上回っている。
11	特定保健指導の実施率	特定健康診査・特定保健指 導の実施状況	R2	23	24.7	-	-	-	-	%	○全国を上回っている。
12	糖尿病患者の年齢調整外来受療率	患者調査 （厚生労働省）	R2	92	104.8	-	-	-	-	人口10万人対	○全国を上回っている。
13	HbA1cもしくはGAM検査の実施割合	NDB ナショナルデータベース （厚生労働省）	R3	95.7	95.7	-	-	-	-	%	○全国並みとなっている。

### ＜巻末データ＞現状の把握【糖尿病】

No.	指標名	調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	*…数値が秘匿されているもの 現状の分析
						中北	峡東	峡南	富士・東部		
14	インスリン治療の実施割合	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	12.1	10.2	-	-	-	-	%	○全国を下回っている。
15	糖尿病透析予防指導もしくは糖尿病合併症管理の実施割合	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	0.8	0.5	-	-	-	-	%	○全国を下回っている。
16	外来栄養食事指導の実施割合	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	5.1	4.8	-	-	-	-	%	○全国を下回っている。
17	眼底検査の実施割合	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	40.0	39.2	-	-	-	-	%	○全国を下回っている。
18	尿中アルブミン・蛋白定量検査の実施割合	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	18.4	26.0	-	-	-	-	%	○全国を上回っている。
19	クレアチニン検査の実施割合	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	88.3	87.8	-	-	-	-	%	○全国並みとなっている。
20	糖尿病予備群の者の数	国民健康・栄養調査 (厚生労働省)	R元	658	-	-	-	-	-	人	○国のデータ提供不足のため現状把握不能
21	糖尿病が強く疑われる者の数	国民健康・栄養調査 (厚生労働省)	R元	351	-	-	-	-	-	人	○国のデータ提供不足のため現状把握不能
22	特定健康診査での受診勧奨により実際に医療機関へ受診した糖尿病未治療患者の割合	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R元							%	○国のデータ提供不足のため現状把握不能
23	糖尿病治療を主とした入院の発生（DKA・昏睡・低血糖などに限定） （糖尿病患者1年当たり）	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R元							%	○国のデータ提供不足のため現状把握不能
24	治療継続者の割合	国民健康・栄養調査 (厚生労働省)	R元	385	-	-	-	-	-	%	○国のデータ提供不足のため現状把握不能
25	重症低血糖の発生（糖尿病患者1年当たり）	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	0.01	0.01	-	-	-	-	%	○全国並みとなっている。

### ＜巻末データ＞現状の把握【糖尿病】

No.	指標名		調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	*…数値が秘匿されているもの 現状の分析
	男性	女性					中北	中東	中南	富士・東部		
26	糖尿病の年齢調整死亡率	男性	人口動態特殊報告 (厚生労働省)	R2	13.9	16.7	-	-	-	-	%	○男性は全国を上回っている。 ○女性は全国を下回っている。
		女性	人口動態特殊報告 (厚生労働省)	R2	6.9	5.4	-	-	-	-	%	
27	治療が必要な糖尿病網膜症の発生（糖尿病患者1年当たり）		MDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	0.02	0.01	-	-	-	-	%	○全国を下回っている
28	糖尿病性腎症に対する新規人工透析導入患者数		わが国の慢性透析療法の現 況（日本透析医学会）	R3	15,271	107	-	-	-	-	人	○全国を上回っている。
					12.1	13.0	-	-	-	-	(人口10万人対)	
29	糖尿病患者の下肢切断の発生（糖尿病患者1年当たり）		MDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	128.0	35	-	-	-	-	%	○全国を下回っている。



## ＜巻末データ＞現状の把握【精神疾患】

No.	指標名	調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	現状の分析
						中北	岐東	吹南	富士・東部		
1	保健所保健福祉サービス調整推進会議の開催回数	地域保健・健康増進事業報告(厚生労働省)	R3	1,621	4	-	-	-	回	○全国並である。 (人口10万人対)	
					0.05	0.49	-	-	-		
2	都道府県における精神保健福祉の相談支援に専従している職員数	地域保健・健康増進事業報告(厚生労働省)	R3	1,077	19	-	-	-	人	○全国を上回っている。 (人口10万人対)	
					0.95	2.31	-	-	-		
					535	0	-	-	-		
3	心のサポーター養成研修の実施回数	心のサポーター養成に係る調査・分析業務等一式事業報告書(厚生労働省)	R2	68	0	-	-	-	回	○実数のため、単純比較不可 (県内に該当事例なし)	
					0	0	-	-	-		
4	認知症サポーター養成研修者数	厚生労働省調べ	H17 ～R3	12,370	74	-	-	-	人	○全国並である。 (人口10万人対)	
					10.47	9.01	-	-	-		
5	救急患者精神科継続支援料を算定した医療機関数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	H30	25	0	-	-	-	施設	○全国並である。 (県内に該当事例なし)	
					0	0	-	-	-		
6	精神科救急医療機関数	精神科救急医療体制整備事業の実績報告	R3	71	1	-	-	-	施設	○全国を上回っている。 (人口10万人対)	
					0.06	0.12	-	-	-		
					930	9	-	-	-		
					0.89	1.1	-	-	-		
					27	0	-	-	-		
7	DPAT先遣隊登録機関数	DPAT事務局調べ	R4	96	1	-	-	-	施設	○実数のため、単純比較不可	
					0.07	0.12	-	-	-		
					67	1	-	-	-		

\*…数値が秘匿されているもの

＜巻末データ＞現状の把握【精神疾患】

No.	指標名	調査名等	調査年	山梨県				単位	現状の分析
				全国	中北	二次医療圏 （中北・東部・富士・東部）	南		
8	救命救急入院料精神疾患診断治療初回加算を算定した医療機関数	NDB ナショナルデータベース （厚生労働省）	R2	1～2	-	-	-	施設 （人口10万人対）	○全国並である。
				0.14	0.12	-	-		
9	精神科救急急性期医療入院料を算定した医療機関数		R2	0.11	0.12	-	-	施設 （人口10万人対）	○全国並である。
10	在宅精神療法又は精神科在宅患者支援管理料を算定した医療機関数	NDB ナショナルデータベース （厚生労働省）	R2	41	-	-	-	施設 （人口10万人対）	○全国を下回っている。
				5.94	4.96	-	-		
11	精神科訪問看護・指導料を算定している施設数 精神科訪問看護基本療養費の届出を行っている施設数	NDB ナショナルデータベース （厚生労働省）	R2	21	-	-	-	施設 （人口10万人対）	○全国を下回っている。
				3.33	2.54	-	-		
12	精神科入院診療を行っている 精神科病床を持つ医療機関数	NDB ナショナルデータベース （厚生労働省）	R2	12	-	-	-	施設 （人口10万人対）	○全国並である。
				1.45	1.45	-	-		
	うつ・躁うつ病			1,505	12	-	-		○全国並である。
	認知症			1,45	1.45	-	-		○全国並である。
	児童・思春期（20歳未満）精神疾患			1,572	11	-	-		○全国並である。
	アルコール・薬物 ・ギャンブル等依存症			1.57	1.33	-	-		○全国並である。
	P T S D			949	11	-	-		○全国を上回っている。
	摂食障害			0.96	1.33	-	-		○全国を上回っている。
	てんかん			-	-	-	-		○データなし
				-	-	-	-		○データなし
				930	9	-	-		○全国並である。
				0.31	0.48	-	-		○全国並である。
				1,116	7	-	-		○全国並である。
				1.05	0.85	-	-		○全国並である。
				1,582	11	-	-		○全国並である。
				1.54	1.33	-	-		○全国並である。

\*...数値が秘匿されているもの

現状の分析

## ＜巻末データ＞現状の把握【精神疾患】

No.	指標名	調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	*…数値が秘匿されているもの 現状の分析
						中北	峡東	峡南	富士・東部		
13	精神科外来診療を行っている 医療機関数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R2	6,301	31	-	-	-	-	施設 (人口10万人対)	○全国を下回っている。
						4.67	3.75	-	-		
						6,664	34	-	-		
						5.02	4.11	-	-		
						6,469	33	-	-		
						5.16	3.99	-	-		
						6,479	35	-	-		
						5.02	4.23	-	-		
						-	-	-	-		
						-	-	-	-		
14	精神科救急・合併症入院料又は精神科身体合併症管理加算を算定した 医療機関数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R2	1,045	6	-	-	-	-	施設 (人口10万人対)	○全国並である。
						1.02	0.73	-	-		
						952	4~5	-	-		
						0.73	0.48	-	-		
15	精神疾患診療体制加算又は精神科疾患患者等受入加算を算定した医療 機関数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R2	952	4~5	-	-	-	-	施設 (人口10万人対)	○全国を下回っている。
						0.73	0.48	-	-		
						952	4~5	-	-		
						0.73	0.48	-	-		

＜巻末データ＞現状の把握【精神疾患】

No.	指標名	調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	※…数値が秘匿されているもの 現状の分析
						中北	峡東	峡南	富士・東部		
16	精神科リエゾンチーム加算を算定した医療機関数	NDB ナシヨナルデータベース (厚生労働省)	R2	218 0.13	1～2 0.12	-	-	-	施設 (人口10万人対)	○全国並である。	
17	閉鎖/循環式全身麻酔の精神科電気療療法を実施した医療機関数	NDB ナシヨナルデータベース (厚生労働省)	R2	317 0.22	3 0.36	-	-	-	施設 (人口10万人対)	○全国を上回っている。	
18	認知療法・認知行動療法を算定した医療機関数	NDB ナシヨナルデータベース (厚生労働省)	R2	227 0.12	1～2 0.12	-	-	-	施設 (人口10万人対)	○全国並である。	
19	認知症ケア加算を算定した医療機関数	NDB ナシヨナルデータベース (厚生労働省)	R2	3904 3.72	19 2.3	-	-	-	施設 (人口10万人対)	○全国を下回っている。	
20	児童・思春期精神科入院医療管理料を算定した医療機関数	NDB ナシヨナルデータベース (厚生労働省)	R2	49 0.02	1～2 0.12	-	-	-	施設 (人口10万人対)	○全国を上回っている。	
21	てんかん支援拠点病院数	厚生労働省調べ	R4	28	1	-	-	-	施設	○実数のため、単純比較不可	
22	依存症専門医療機関のうち依存症治療拠点機関の数	依存症対策全国センター 調べ	R4	133	1	-	-	-	施設	○実数のため、単純比較不可	
23	摂食障害支援拠点病院数	厚生労働省調べ	R4	5	0	-	-	-	施設	○実数のため、単純比較不可	
24	指定通院医療機関(病院及び診療所)数	厚生労働省調べ	R4	697	3	-	-	-	施設	○実数のため、単純比較不可	
25	高次脳機能障害支援拠点機関数	厚生労働省調べ	R5	120	1	-	-	-	施設	○実数のため、単純比較不可	
26	認知症疾患医療センターの指定医療機関数	厚生労働省調べ	R5	505	4	-	-	-	施設	○実数のため、単純比較不可	
27	保健所保健福祉サービス調整推進会議の参加機関・団体数	地域保健・健康増進事業報 告(厚生労働省)	R3	8,730 0.22	86 10.47	-	-	-	機関・団体	○全国を上回っている。	
28	都道府県における精神保健福祉の相談支援の実施件数	都道府県	R3	164,638 76.97	632 76.97	-	-	-	件 (人口10万人対)	○全国並である。	
		市町村		268,203 143.0	2,355 286.8	-	-	-	件 (人口10万人対)	○全国を上回っている。	

## ＜巻末データ＞現状の把握【精神疾患】

No.	指標名	調査名等	調査年	山梨県				単位	現状の分析
				全国	中北	二次医療圏 峡東 峡南 富士・東部	山梨県		
29	心のサポーター養成研修の修了者数	心のサポーター養成に係る調査・分析業務等一式事業報告書（厚生労働省）	R2	3,468	0	-	-	人	○実数のため、単純比較不可 (県内に該当事例なし)
30	かかりつけ医うつ病対応力向上研修の修了者数	-	-	-	-	-	-	-	○データなし
31	かかりつけ医認知症対応力向上研修の修了者数	厚生労働省調べ	H18 ~R3	72,299	1,080	-	-	人	○全国を上回っている。
32	精神科救急医療体制整備事業における入院件数	-	-	62.61	131.53	-	-	(人口10万人対)	○データなし
33	精神科救急医療体制整備事業における受診件数	-	-	-	-	-	-	-	○データなし
34	救急患者精神科継続支援料を算定した患者数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R2	209	0	-	-	人	○県内に該当患者なし
35	救命救急入院精神疾患診断治療初回加算を算定した患者数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R2	4,190	*	-	-	人	○国のデータ提供不足のため現状把握 不能
36	在宅精神療法又は精神科在宅患者支援管理料を算定した患者数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R2	6247282	32878	-	-	人	○全国を下回っている。
37	精神科訪問看護・指導料又は精神科訪問看護指示料を算定した患者数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R2	152,878	1,193	-	-	人	○全国を上回っている。
38	精神疾患の救急車平均搬送時間	-	-	126.14	144.36	-	-	(人口10万人対)	○データなし
39	疾患別患者数	認知症等	R2	211	2	-	-	千人	○実数のため、単純比較不可
		統合失調症等	-	880	13	-	-	-	○実数のため、単純比較不可
		うつ・躁うつ等	-	1,721	13	-	-	-	○実数のため、単純比較不可
		不安障害等	-	1,243	4	-	-	-	○実数のため、単純比較不可
		アルツハイマー病	-	794	7	-	-	-	○実数のため、単純比較不可
	てんかん	-	420	3	-	-	-	○実数のため、単純比較不可	

\*...数値が秘匿されているもの

## ＜巻データ＞現状の把握【精神疾患】

No.	指標名	調査名等	調査年	山梨県				単位	*…数値が秘匿されているもの 現状の分析
				全国	中北	二次医療圏 関東 関西 四国 近畿 中部	富士・東部		
40	精神科救急・合併症入院料又は精神科身体合併症管理加算を算定した患者数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R2	38,628	126	-	-	人 (人口10万人対)	○全国を下回っている。
41	精神疾患診療体制加算又は精神科疾患患者等受入加算を算定した患者数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R2	15,965	48	-	-	人 (人口10万人対)	○全国を下回っている。
42	精神科リエゾンチーム加算を算定した患者数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R2	35,226	*	-	-	人 (人口10万人対)	○国のデータ提供不足のため現状把握不能
43	閉鎖循環式全身麻酔の精神科電気痙攣療法を実施した患者数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R2	6,854	101	-	-	人 (人口10万人対)	○全国を上回っている。
44	認知療法・認知行動療法を算定した患者数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R2	8,191	*	-	-	人 (人口10万人対)	○国のデータ提供不足のため現状把握不能
45	隔離指示件数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	12,699	82	-	-	件 (人口10万人対)	○全国を下回っている。
46	身体的拘束指示件数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	11,136	63	-	-	件 (人口10万人対)	○全国並である。
47	児童・思春期精神科入院医療管理料を算定した患者数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R2	3,530	*	-	-	人 (人口10万人対)	○国のデータ提供不足のため現状把握不能
48	統合失調症患者における治療抵抗性統合失調症治療薬の使用率	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R2	0.81	1.64	-	-	%	全国を上回っている。
49	認知症疾患医療センターの鑑別診断数	-		-	-	-	-		○データなし
50	指定通院医療機関の患者数	-		-	-	-	-		○データなし
51	てんかん支援拠点病院における紹介患者数及び逆紹介患者数	-		-	-	-	-		○データなし

## ＜巻末データ＞現状の把握【精神疾患】

No.	指標名	調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	現状の分析		
						中北	峡東	峡南	富士・東部				
52	依存症専門医療機関のうち依存症治療拠点機関における紹介患者数及び逆紹介患者数	-		-	-	-	-	-	-		○データなし		
53	摂食障害支援拠点病院における紹介患者数及び逆紹介患者数	-		-	-	-	-	-	-		○データなし		
54	精神病床における退院率	NDB ナシヨナルデータベース (厚生労働省)	R2	62.8	66.8						%	全国を上回っている。	
			R2	79.8	84.5							%	全国を上回っている。
			R2	87.8	90.8							%	全国を上回っている。
55	精神障害者の精神病床から退院後1年以内の地域での平均生活日数(地域平均生活日数)	NDB ナシヨナルデータベース (厚生労働省)	R2	327	317						%	全国を下回っている。	
			R3	26,337	232							人	○全国を上回っている。
56	精神病床における入院患者数	精神保健福祉資料(630調査)(厚生労働省)	R3	27,340	206							人	○全国並である。
			R3	14,606	103							人	○全国並である。
			R3	30,469	208							人	○全国並である。
			R3	57,537	371							人	○全国並である。
			R3	106,657	739							人	○全国並である。
			R3	111.1	96.5							日	全国を下回っている。
57	精神病床における新規入院患者の平均入院日数	NDB ナシヨナルデータベース (厚生労働省)	R3	111.1	96.5						日	全国を下回っている。	

\*...数値が秘匿されているもの

## ＜巻末データ＞現状の把握【救急医療】

No.	指標名	調査名等	調査年	全国	山梨県				単位	***数値が把握されているもの 現状の分析
					中北	関東	中部	富士・東部		
1	運用救急救命士数	救急救助の現況 (総務省消防庁)	R4	31,762	288	-	-	-	人	○全国を上回っている。 (人口10万人対)
2	住民の救急蘇生法講習の受講率	救急救助の現況 (総務省消防庁)	R3	37.3	26.3	-	-	-	人口1万人対	○全国を下回っている。
3	心肺蘇生を望まない心肺停止患者への対応方針を定めている消防本部の割合	総務省消防庁	R3	61.6	40	-	-	-	%	○全国を下回っている。
4	救急搬送人員数	救急救助の現況 (総務省消防庁)	R3	5,491,744	35,273	-	-	-	人	○全国を下回っている。 (人口10万人対)
5	初期救急医療施設数	医療施設調査 (厚生労働省)	R2	1,578	17	10	2	4	施設	○全国を上回っている。 ○関東圏域は県全体を下回っているが、その他の圏域は県全体を上回っている。 (人口10万人対)
6	一般診療所の初期救急医療への参画率	医療施設調査 (厚生労働省)	R2	18.8	44.6	46.7	49.4	30.4	%	○全国を上回っている。 ○中北、関東圏域は県全体を上回っているが、中部、富士・東部圏域は県全体を下回っている。
7	第二次救急医療機関数	病床機能報告 (厚生労働省)	R3	3,335	32	-	-	-	施設	○全国を上回っている。 (人口10万人対)
8	救命救急センターの数	救命救急センター数	R4	300	1	-	-	-	施設	○全国を下回っている。 (人口10万人対)
		救命救急センターを有する病院数	R2	292	1	1	0	0	施設	○全国を下回っている。 ○中北圏域を除き、救命救急センターを有する病院はない。
9	転棟・転院調整をする者を常時配置している救命救急センターの数	救命救急センターの評価結果 (厚生労働省)	R3	167	0	-	-	-	施設	○県内に該当施設なし (人口10万人対)



## ＜巻末データ＞現状の把握【救急医療】

No.	指標名	調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	現状の分析
						中北	峡東	吹南	富士・東部		
10	救急担当専任医師数・看護師 数 専任医師数 専任看護師数	救命救急センターの評価結果 (厚生労働省)	R3	3,310	18	-	-	-	人	○全国を下回っている。 (人口10万人対)	
				2.6	2.2	-	-	-	人	○全国を下回っている。 (人口10万人対)	
11	心肺機能停止傷病者(心臓停止患者)全搬送人員のうち、一般市民により除細動が実施された件数	救急救助の現況 (総務省消防庁)	R3	1,719	6	-	-	-	件	○全国を下回っている。 (人口10万人対)	
				1.4	0.7	-	-	-	件	○全国を下回っている。 (人口10万人対)	
12	救急要請(覚知)から救急医療機関への搬送までに要した平均時間	救急救助の現況 (総務省消防庁)	R3	42.8	44.0	-	-	-	分	○全国を上回っている。	
				12,998	197	-	-	-	件	○全国を上回っている。 (人口10万人対)	
13	受入困難事例の件数 医療機関に4回以上受入れの照会を行った件数 医療機関に4回以上受入れの照会を行った割合 現場滞在時間が30分以上の件数 現場滞在時間が30分以上の件数の割合	救急搬送における医療機関の受入状況等実態調査	R2	10.2	23.8	-	-	-	%	○全国を上回っている。	
				3	5.9	-	-	-	%	○全国を上回っている。	
				26,807	236	-	-	-	件	○全国を上回っている。 (人口10万人対)	
				21.1	28.6	-	-	-	件	○全国を上回っている。 (人口10万人対)	
14	第二次救急医療機関等の救急医療機関やかかりつけ医、介護施設等の関係機関が参加したメデイカルコントロール協議会や多職種連携会議等の開催回数	都道府県調査	R3						回	○データなし	
				6.1	7.1	-	-	-	件	○全国を上回っている。	
15	救命救急センター充実度評価Sの割合	救命救急センターの評価結果 (厚生労働省)	R3	32.9	0	-	-	-	%	○全国を下回っている。	
				1,416,478	6,143	-	-	-	件	○全国を下回っている。 (人口10万人対)	
16	救急車の受入件数 各救急医療機関の年間救急搬送受入件数	救命救急センターの評価結果 (厚生労働省)	R3	1,118.4	748.1	-	-	-	件	○全国を下回っている。 (人口10万人対)	
				4,520,283	18,513	-	-	-	件	○全国を下回っている。 (人口10万人対)	
		都道府県調査	H29	3,534.0	2,191.6	-	-	-	件	○全国を下回っている。 (人口10万人対)	

\*...数値が秘匿されているもの

## ＜巻末データ＞現状の把握【救急医療】

No.	指標名	調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	現状の分析
						中北	峡東	峡南	富士・東部		
17	転院搬送の実施件数	都道府県調査	H29	54,813	384	-	-	-	-	件	○全国を上回っている。 (人口10万人対)
				42.9	45.5	-	-	-	-	(人口10万人対)	
18	転院搬送の受入件数	都道府県調査	H29	457,843	1,106	-	-	-	-	件	○全国を下回っている。 (人口10万人対)
				357.9	130.9	-	-	-	-	(人口10万人対)	
19	救命救急センターの応需率	都道府県調査								%	○データなし
20	緊急入院患者における退院調整・支援の実施件数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	781,167	3,614	2,992	412	12	198	件	○全国を下回っている。 ○中北圏域は県全体を上回っている が、他の圏域では県全体を下回っている。
				616.8	440.1	648.3	308.5	24.2	112.3	(人口10万人対)	
21	心肺機能停止傷病者(心肺停止患者)の一ヶ月後の予後	救急救助の現況 (総務省消防庁)	R3	11.1	7	-	-	-	-	%	○全国を下回っている。
	1ヵ月後生存率			6.9	5.3	-	-	-	-	%	○全国を下回っている。
	1ヵ月後社会復帰率			23.5	20.7	-	-	-	-	%	○全国を下回っている。
22	心原性心肺停止機能傷病者(一般市民が目撃した)のうち初期心電図波形がVF又は無脈性VTの1ヶ月後社会復帰率	救急救助の現況 (総務省消防庁)	R3							%	○全国を下回っている。

\*…数値が秘匿されているもの

現状の分析

### ＜巻末データ＞ 現状の把握【災害医療】

No.	指標名		調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	*…数値が秘匿されているもの 現状の分析
	指標名	指標名					中北	関東	関西	富士・東部		
1	病院の耐震化率	災害時に拠点となる病院	病院の耐震改修状況調査	R3	94.6	90.0	-	-	-	-	%	○全国を下回っている。
		災害時に拠点となる病院以外の病院					-	-	-	-		
2	複数の災害時の通信手段の確保率		都道府県調査	R4	94.4	100	-	-	-	-	%	○全国を上回っている。
3	多数傷病者に対応可能なスペースを有する災害拠点病院の割合		都道府県調査	R4	75.5	40	-	-	-	-	%	○全国を下回っている。
4	浸水想定区域や津波災害警戒区域に存在する病院において、業務継続計画(BCP)を策定している病院のうち浸水を想定したBCPを策定している病院の割合		都道府県調査	R4			-	-	-	-	%	○データなし
5	浸水想定区域や津波災害警戒区域に存在する病院において浸水対策を講じている病院の割合		都道府県調査	R4			-	-	-	-	%	○データなし
6	自家発電機の燃料の備蓄(3日分)の実施率		都道府県調査	R4			-	-	-	-	%	○データなし
7	災害拠点病院以外の医療機関における業務継続計画の策定率		都道府県調査	H29	7.8	27.5	-	-	-	-	%	○全国を上回っている。
8	広域災害・救急医療情報システム(EMIS)への登録率		都道府県調査	R3	100	100	-	-	-	-	%	○全国並みとなっている。
9	DMAT、DPAT等の緊急医療チーム数及びチームを構成する医療従事者数	DMATのチーム数	都道府県調査	R4	1,754	37	-	-	-	-	チーム	○全国を上回っている。
		DMATの隊員数		R4	1.4	4.5	-	-	-	-	(人口10万人対)	
				R4	15,817	275	-	-	-	-	-	
10	DMAT感染症研修を受講したDMAT隊員の隊員数・割合	感染症研修修了者数	都道府県調査	R4	12.6	33.7	-	-	-	-	人	○全国を上回っている。
		DMAT感染症研修を受講したDMAT隊員の隊員数・割合		R4	3,020	44	-	-	-	-	人	
				R4	2.4	5.4	-	-	-	-	-	
11	都道府県災害医療コーディネーター任命者数及び地域医療コーディネーターの任命者数	感染症研修を修了した割合	都道府県調査	R4	25.6	24	-	-	-	-	%	○全国を下回っている。
			R4			-	-	-	-	-	人	○データなし
12	災害時小児周産期リエンゾン任命者数		都道府県調査	R5	852	20	-	-	-	-	人	○全国を上回っている。
			R5	0.7	2.4	-	-	-	-	-	(人口10万人対)	

## ＜巻末データ＞現状の把握【災害医療】

No.	指標名		調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	現状の分析
	EMISの操作を含む研修・訓練を実施している病院の割合	EMISの操作を含む研修・訓練を実施している病院の割合					中北	峡東	峡南	富士・東部		
13	EMISの操作を含む研修・訓練を実施している病院の割合	EMISの操作を含む研修・訓練を実施している病院の割合	都道府県調査	R4	92	100	-	-	-	-	%	○全国を上回っている。
		操作担当者の指定をしている病院の割合			97.6	100	-	-	-	-	%	○全国を上回っている。
14	災害時の医療チーム等の受入を想定し、都道府県災害対策本部、都道府県医療本部で関係機関（消防、警察、保健所、市町村等）、公共輸送機関等との連携の確認を行う災害訓練の実施回数		都道府県調査	H30			-	-	-	-	回	○データなし
15	災害時の医療チーム等の受入を想定し、関係機関・団体と連携の上、保健所管轄区域や市町村単位等で地域災害医療対策会議のコーディネート機能の確認を行う災害訓練の実施回数		都道府県調査	H30	55	0	-	-	-	-	回	○県内に該当事例なし
					0.04	0.0	-	-	-	-		
16	広域医療搬送を想定し、都道府県災害対策本部、都道府県医療本部で関係機関（消防、警察等）、公共輸送機関等との連携の確認を行う災害訓練の実施箇所数及び回数		都道府県調査	H30	17	0	-	-	-	-	回	○県内に該当事例なし
					0.01	0.0	-	-	-	-		
17	被災した状況を想定した災害実動訓練を実施した病院の割合		都道府県調査	R4	85.6	100	-	-	-	-	%	○全国を上回っている。
18	医療従事者に対する災害医療教育の実施回数		都道府県調査	H31	96	1	-	-	-	-	回	○全国を上回っている。
					0.08	0.12	-	-	-	-		
19	地域住民に対する災害医療教育の実施回数		都道府県調査	H31	7	0	-	-	-	-	回	○県内に該当事例なし
					0.01	0.00	-	-	-	-		

\*...数値が秘匿されているもの

<巻末データ> 現状の把握【新興感染症発生・まん延時における医療】

No.	指標名		調査名等	調査年	全国	山梨県			単位	現状の分析
	指標名	指標名				中北	峡東	峡南		
1	病床確保に係る協定締結医療機関における確保病床数	全確保病床数	病床確保に係る協定締結医療機関における確保病床数						床	○医療措置協定は今後締結予定であるため、現状把握不能。
		うち、流行初期医療確保確保対象病床数	病床確保に係る協定締結医療機関における確保病床のうち、流行初期医療確保確保対象病床数							
		うち、重症者病床数	病床確保に係る協定締結医療機関における確保病床のうち、重症者病床数							
		うち、特別に配慮が必要な患者に係る病床数	病床確保に係る協定締結医療機関における確保病床のうち、特別に配慮が必要な患者に係る病床数							
		うち、疑い患者に係る病床数	病床確保に係る協定締結医療機関における確保病床のうち、疑い患者に係る病床数							
2	重症者の確保病床を有する協定締結医療機関における、3年以上集中治療の経験を有する医療従事者数	医師数	重症者の確保病床を有する協定締結医療機関における、3年以上集中治療の経験を有する医師数						人	○医療措置協定は今後締結予定であるため、現状把握不能。
		看護師数	重症者の確保病床を有する協定締結医療機関における、3年以上集中治療の経験を有する看護師数							
		臨床工学士数	重症者の確保病床を有する協定締結医療機関における、3年以上集中治療の経験を有する臨床工学士数							
3	発熱外来に係る協定締結医療機関数	全医療機関数	発熱外来に係る協定締結医療機関数						機関	○医療措置協定は今後締結予定であるため、現状把握不能。
		うち、流行初期医療確保確保対象医療機関数	発熱外来に係る協定締結医療機関のうち、流行初期医療確保確保対象医療機関数							
4	自宅療養者等への医療提供に係る協定締結医療機関数（病院・診療所）	全医療機関数	自宅療養者等への医療提供に係る協定締結医療機関数（病院・診療所）						機関	○医療措置協定は今後締結予定であるため、現状把握不能。
		うち、自宅療養者対応医療機関数	自宅療養者等への医療提供に係る協定締結医療機関（病院・診療所）のうち、自宅療養者対応医療機関数							
		うち、宿泊療養者対応医療機関数	自宅療養者等への医療提供に係る協定締結医療機関（病院・診療所）のうち、宿泊療養者対応医療機関数							
		うち、高齢者施設対応医療機関数	自宅療養者等への医療提供に係る協定締結医療機関（病院・診療所）のうち、高齢者施設対応医療機関数							
		うち、往診対応医療機関数	自宅療養者等への医療提供に係る協定締結医療機関（病院・診療所）のうち、往診対応医療機関数							
5	自宅療養者等への医療提供に係る協定締結医療機関数（薬局）	全医療機関数	自宅療養者等への医療提供に係る協定締結医療機関（薬局）						機関	○医療措置協定は今後締結予定であるため、現状把握不能。
		うち、電話・オンライン診療対応医療機関数	自宅療養者等への医療提供に係る協定締結医療機関（病院・診療所）のうち、電話・オンライン診療対応医療機関数							
6	自宅療養者等への医療提供に係る協定締結医療機関数（訪問看護事業所）	全医療機関数	自宅療養者等への医療提供に係る協定締結医療機関（訪問看護事業所）						機関	○医療措置協定は今後締結予定であるため、現状把握不能。
		後方支援に係る協定締結医療機関数	後方支援に係る協定締結医療機関数							

\*..数値が秘匿されているもの

<巻末データ> 現状の把握【新興感染症発生・まん延時における医療】

No.	指標名		調査名等	調査年	全国	山梨県			単位	現状の分析		
	医療人材派遣に係る協定締結医療機関における派遣可能医師数	医療人材派遣に係る協定締結医療機関における派遣可能医師のうち、県外派遣可能医師数				中北	中央	富士・東部				
8	医療人材派遣に係る協定締結医療機関における派遣可能医師数	医療人材派遣に係る協定締結医療機関における派遣可能医師数							人	○医療措置協定は今後締結予定であるため、現状把握不能。		
		医療人材派遣に係る協定締結医療機関における派遣可能医師のうち、県外派遣可能医師数										
		医療人材派遣に係る協定締結医療機関における派遣可能医師のうち、感染制御・業務継続支援チームに所属している医師数										
9	医療人材派遣に係る協定締結医療機関における派遣可能看護士数	医療人材派遣に係る協定締結医療機関における派遣可能看護士数							人	○医療措置協定は今後締結予定であるため、現状把握不能。		
		医療人材派遣に係る協定締結医療機関における派遣可能看護士のうち、県外派遣可能看護士数										
		医療人材派遣に係る協定締結医療機関における派遣可能看護士のうち、感染制御・業務継続支援チームに所属している看護士数										
10	協定締結医療機関のうち、個人防護具を2ヶ月分以上確保している医療機関数								機関	○医療措置協定は今後締結予定であるため、現状把握不能。		
11	院内感染対策に関する地域のネットワークに参加している医療機関数	都道府県が構築する、地域の院内感染対策に関するネットワークに参加している医療機関の数。※厚生労働省における「院内感染対策地域支援ネットワーク事業」を活用する場合も含む。		厚生労働省調べ 令和5年	2,386	83	44	25	2	12	○全国を上回っている。	
		1.9										10.2
12	協定締結医療機関のうち、年1回以上、新興感染症患者の受入研修・訓練を実施又は外部の研修・訓練に医療従事者を参加させている割合	協定締結医療機関のうち、年1回以上、新興感染症患者の受入研修・訓練を実施又は外部の研修・訓練に医療従事者を参加させている割合									%	○医療措置協定は今後締結予定であるため、現状把握不能。
13	協定締結医療機関のうち、感染対策向上加算(1,2,3)・外来感染対策向上加算届出医療機関数	協定締結医療機関のうち、感染対策向上加算(1,2,3)・外来感染対策向上加算届出医療機関数									機関	○医療措置協定は今後締結予定であるため、現状把握不能。
14	病床確保に係る協定締結医療機関のうち、感染対策向上加算1届出医療機関数	病床確保に係る協定締結医療機関のうち、感染対策向上加算1届出医療機関数									機関	○医療措置協定は今後締結予定であるため、現状把握不能。

\*...数値が秘匿されているもの

## ＜巻末データ＞現状の把握【へき地医療】

No.	指標名		調査年	全国	山梨県				単位	現状の分析
	へき地診療所数・病床数	病床数			中北	峡東	峡南	富士・東部		
1	へき地診療所数・病床数	診療所数	R4	1,040	12	-	-	-	施設 (人口10万対)	○全国を上回っている。
		病床数	R4	0.8	1.5	-	-	-	床 (人口10万対)	
2	へき地における歯科診療所数	へき地医療現況調査 (厚生労働省)	R4	77	1	-	-	-	施設 (人口10万対)	○全国並みとなっている。
					0.1	0.1	-	-	-	
3	過疎地域等特定診療所数	へき地医療現況調査 (厚生労働省)	R4	73	1	-	-	-	施設 (人口10万対)	○全国並みとなっている。
					0.1	0.1	-	-	-	
4	へき地診療所の医師数	へき地医療現況調査 (厚生労働省)	R4	620	5	-	-	-	人 (人口10万対)	○全国を上回っている。
					0.5	0.6	-	-	-	
5	へき地における医師以外の医療従事者数(歯科医師、看護師、薬剤師等)	へき地医療現況調査 (厚生労働省)	R4	1,259	18	-	-	-	人 (人口10万対)	○全国を上回っている。
					1.0	2.2	-	-	-	
	常勤歯科医師数	へき地医療現況調査 (厚生労働省)	R4	6.0	0	-	-	-	人 (人口10万対)	○県内に該当歯科医師なし。
					0.0	0.0	-	-	-	
	非常勤歯科医師数	へき地医療現況調査 (厚生労働省)	R4	3.0	0	-	-	-	人 (人口10万対)	○県内に該当歯科医師なし。
					0.0	0.0	-	-	-	
	常勤看護師数	へき地医療現況調査 (厚生労働省)	R4	1,788	10	-	-	-	人 (人口10万対)	○全国を下回っている。
					1.4	1.2	-	-	-	
	非常勤看護師数	へき地医療現況調査 (厚生労働省)	R4	946	7	-	-	-	人 (人口10万対)	○全国を上回っている。
					0.8	0.9	-	-	-	
	常勤薬剤師等数	へき地医療現況調査 (厚生労働省)	R4	37	0	-	-	-	人 (人口10万対)	○県内に該当薬剤師なし。
					0.0	0.0	-	-	-	
	非常勤薬剤師等数	へき地医療現況調査 (厚生労働省)	R4	55	0	-	-	-	人 (人口10万対)	○県内に該当薬剤師なし。
					0.0	0.0	-	-	-	

\*…数値が秘匿されているもの  
現状の分析

<巻末データ> 現状の把握【へき地医療】

No.	指標名	調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	*…数値が秘匿されているもの 現状の分析
						中北	岐東	岐南	富士・東部		
6	へき地医療拠点病院数	へき地医療現況調査 (厚生労働省)	R4	345	4	-	-	-	施設 (人口10万対)	○全国を上回っている。	
7	へき地医療に關して一定の実績を有するものとして認定を受けた社会医療法人数	へき地医療現況調査 (厚生労働省)	R4	0.3	0.5	-	-	-	法人 (人口10万対)	○県内に該当法人なし。	
8	へき地医療支援機構の数	へき地医療現況調査 (厚生労働省)	R4	38	1	-	-	-	施設 (人口10万対)	○全国を上回っている。	
9	へき地医療支援機構の専任・併任担当官数	へき地医療現況調査 (厚生労働省)	R4	0.03	0.1	-	-	-	人 (人口10万対)	○全国を上回っている。	
10	へき地医療に従事する地域枠医師数	へき地医療現況調査 (厚生労働省)	R4	41	2	-	-	-	人 (人口10万対)	○全国を上回っている。	
11	へき地における巡回診療の実施日数	へき地医療現況調査 (厚生労働省)	R4	0.0	0.2	-	-	-	人 (人口10万対)	○県内に該当医師なし。	
12	へき地における訪問診療(歯科を含む)日数	へき地医療現況調査 (厚生労働省)	R4	1,374	0	-	-	-	人 (人口10万対)	○県内に該当医師なし。	
13	へき地保健指導所の保健活動日数及び対象者数	訪問診療(歯科を含む)	R4	1.5	0.0	-	-	-	日 (人口10万対)	○県内に実績なし。	
		訪問看護	R4	29,581	1	-	-	-	日 (人口10万対)	○全国を下回っている。	
14	へき地保健指導所の保健活動日数及び対象者数	保健活動日数	R4	23.5	0.1	-	-	-	日 (人口10万対)	○県内に実績なし。	
		保健活動対象者数	R4	30,257	0	-	-	-	日 (人口10万対)	○県内に実績なし。	
15	へき地医療拠点病院からへき地への巡回診療実施回数・日数・延べ受診患者数	巡回診療日数	R4	24.0	0.0	-	-	-	日 (人口10万対)	○いずれも県内に実績なし。	
		巡回診療対象者数	R4	2,751	0	-	-	-	日 (人口10万対)	○いずれも県内に実績なし。	
16	へき地医療拠点病院からへき地への巡回診療実施回数・日数・延べ受診患者数	巡回診療実施回数	R4	2.2	0.0	-	-	-	回 (人口10万対)	○いずれも全国を上回っている。	
		巡回診療日数	R4	16,827	0	-	-	-	日 (人口10万対)	○いずれも全国を上回っている。	
17	へき地医療拠点病院からへき地への巡回診療実施回数・日数・延べ受診患者数	巡回診療実施回数	R4	13.4	0.0	-	-	-	回 (人口10万対)	○いずれも全国を上回っている。	
		巡回診療日数	R4	4,539	171	-	-	-	日 (人口10万対)	○いずれも全国を上回っている。	
18	へき地医療拠点病院からへき地への巡回診療実施回数・日数・延べ受診患者数	巡回診療実施回数	R4	3.6	20.9	-	-	-	回 (人口10万対)	○いずれも全国を上回っている。	
		巡回診療日数	R4	23,734	687	-	-	-	日 (人口10万対)	○いずれも全国を上回っている。	
19	へき地医療拠点病院からへき地への巡回診療実施回数・日数・延べ受診患者数	巡回診療実施回数	R4	18.8	84.2	-	-	-	回 (人口10万対)	○いずれも全国を上回っている。	



<巻末データ> 現状の把握【へき地医療】

No.	指標名	調査名等	調査年	全国	山梨県				単位	現状の分析
					中北	峡東	峡南	富士・東部		
15	へき地医療拠点病院からへき地への巡回診療のうち、オンライン診療で行った回数・日数・延べ受診患者数	オンライン診療で行った回数	R4	168	0	-	-	-	回	○いずれも県内に実績なし。
		オンライン診療日数	R4	0.1	0.0	-	-	-	(人口10万対)	
		オンライン診療で行った延べ受診患者数	R4	168	0	-	-	-	日	
			R4	0.1	0.0	-	-	-	(人口10万対)	
16	へき地医療拠点病院からへき地への医師派遣実施回数・延べ派遣日数	医師派遣実施回数	R4	14,077	0	-	-	-	回	○いずれも県内に実績なし。
		医師派遣延べ派遣日数	R4	11.2	0.0	-	-	-	(人口10万対)	
			R4	13,159.5	0	-	-	-	日	
			R4	10.5	0.0	-	-	-	(人口10万対)	
17	へき地医療拠点病院からへき地への代診医派遣実施回数・延べ派遣日数	代診医派遣実施回数	R4	3,605	0	-	-	-	回	○いずれも県内に実績なし。
		代診医派遣延べ派遣日数	R4	2.9	0.0	-	-	-	(人口10万対)	
			R4	3,466.5	0.0	-	-	-	日	
			R4	2.8	0.0	-	-	-	(人口10万対)	
18	へき地医療拠点病院からへき地への代診医派遣による診療のうち、オンライン診療で行った回数・延べ日数	オンライン診療で行った回数	R4	23	0	-	-	-	回	○いずれも県内に実績なし。
		オンライン診療の延べ日数	R4	0.02	0.0	-	-	-	(人口10万対)	
			R4	0	0	-	-	-	日	
			R4	0.0	0.0	-	-	-	(人口10万対)	
19	遠隔医療等ICTを活用した診療支援の実施状況	へき地医療現況調査(厚生労働省)	R4	337	0	-	-	-	回	○県内に実績なし。
			R4	0.3	0.0	-	-	-	(人口10万対)	
20	へき地医療拠点病院の中で主要3事業の年間実績が合算で12回以上の医療機関の割合	へき地医療現況調査(厚生労働省)	R4	69.9	100	-	-	-	%	○全国を上回っている。
			R4	87.2	100	-	-	-	%	
21	へき地医療拠点病院の中でへき地医療拠点病院の必須事業の実施回数が年間1回以上の医療機関の割合	へき地医療現況調査(厚生労働省)	R4	61	0	-	-	-	回	○県内に実績なし。
			R4	0.05	0.0	-	-	-	(人口10万対)	
22	協議会の開催回数	へき地医療現況調査(厚生労働省)	R4	35	0	-	-	回	○県内に実績なし。	
23	協議会等におけるへき地医療従事者(医師、歯科医師、看護師、薬剤師等)確保の検討回数	へき地医療現況調査(厚生労働省)	R4	0.03	0.0	-	-	-	(人口10万対)	○県内に実績なし。
			R4	0.03	0.0	-	-	-	(人口10万対)	

\*...数値が秘匿されているもの  
現状の分析

<巻末データ>現状の把握【周産期医療】

No.	指標名	調査名等	調査年	全国	山梨県				二次医療圏			単位	現状の分析
					中北	峡東	峡南	富士・東部	中北	峡東	富士・東部		
1	産科・産婦人科・婦人科医師 人口10万人あたり	医師・歯科医師・薬剤師統計 (厚生労働省)	R2	11,678	79	56	5	0	18	人 (15~49歳女性 人口10万対)	○県全体では全国を上回っている。 ○中北、富士・東部圏域は県全体を上 回っているが、峡東、峡南圏域は県全 体を下回っている。		
				45.8	51.9	63.1	20.4	0.0	57.2				
2	分娩を取扱う医師数 一般診療所	医師・歯科医師・薬剤師統計 (厚生労働省)	R2	14.6	15.9	18.3	6.4	0	19	人	○県全体では全国を上回っている。 ○中北、富士・東部圏域は県全体を上 回っているが、峡東、峡南圏域は県全 体を下回っている。		
				2,175.9	14.1	9.7	4.4	0	0				
3	日本周産期・新生児医学会専 門医数	医療施設調査 (厚生労働省)	R2	8.5	9.3	10.9	18.0	0.0	0.0	人 (15~49歳女性 人口10万対)	○県全体では全国を上回っている。 ○中北、峡東圏域は県全体を上回って いるが、峡東、富士・東部圏域は県全 体を下回っている。		
				6,756.5	47.2	38.2	0	9	26.5			31.0	43.0
4	助産師数	日本周産期・新生児医学会 母体・胎児専門医の数	R4	1,046	6	-	-	-	-	人 (人口10万対)	○いずれも全国を上回っている。		
				0.8	0.7	-	-	-	-			-	-
5	アドバンス助産師数、新生児 集中ケア認定看護師数	日本周産期・新生児医学会 医療施設調査 (厚生労働省)	R2	6,262.8	33.8	21.1	12.7	0	0	人 (15~49歳女性 人口10万対)	○県全体では全国を下回っている。 ○中北、峡東圏域は県全体を上回って いるが、峡南、富士・東部圏域は県全 体を下回っている。		
				24.5	22.2	23.8	51.9	0.0	0.0			0.0	0.0
6	就業助産師数	衛生行政報告例 (厚生労働省)	R2	18,821.1	90	58.9	0	0	31.1	人 (15~49歳女性 人口10万対)	○県全体では全国を下回っている。 ○中北、富士・東部圏域は県全体を上 回っているが、峡東、峡南圏域は県全 体を下回っている。		
				73.7	59.2	66.3	0.0	0.0	98.9			0.0	
7	アドバンス助産師数、新生児 集中ケア認定看護師数	日本助産師評価機構	R2	37,940	265	-	-	-	-	人 (人口10万対)	○全国を上回っている。		
				29.8	32.1	-	-	-	-			-	-
8	新生児集中ケア認定看護師	日本看護協会	R4	9,032	55	-	-	-	-	人 (人口10万対)	○全国を下回っている。		
				7.2	6.7	-	-	-	-			-	-
9	新生児集中ケア認定看護師	日本看護協会	R5	425	3	-	-	-	-	人 (人口10万対)	○全国を上回っている。		
				0.3	0.4	-	-	-	-			-	-

\*..数値が秘匿されているもの

現状の分析

○県全体では全国を上回っている。  
○中北、富士・東部圏域は県全体を上回っているが、峡東、峡南圏域は県全体を下回っている。

○県全体では全国を上回っている。  
○中北、富士・東部圏域は県全体を上回っているが、峡東、峡南圏域は県全体を下回っている。

○県全体では全国を上回っている。  
○中北、峡東圏域は県全体を上回っているが、峡東、富士・東部圏域は県全体を下回っている。

○県全体では全国を上回っている。  
○中北圏域は県全体を上回っているが、その他の圏域は県全体を下回っている。

○いずれも全国を上回っている。

○県全体では全国を下回っている。  
○中北、峡東圏域は県全体を上回っているが、峡南、富士・東部圏域は県全体を下回っている。

○県全体では全国を下回っている。  
○中北、富士・東部圏域は県全体を上回っているが、峡東、峡南圏域は県全体を下回っている。

○全国を上回っている。

○全国を下回っている。

○全国を上回っている。

### ＜巻末データ＞現状の把握【周産期医療】

No.	指標名		調査年	調査名等	全国	山梨県	二次医療圏				単位	現状の分析
	病院数	診療所数					中北	峡東	峡南	富士・東部		
6	分娩を取扱う医療機関の種別	病院数	R2	医療施設調査 (厚生労働省)	963	8	5	-	-	3	施設 (人口10万対)	*…数値が秘匿されているもの ○県全体では全国を上回っている。 ○中北・富士・東部圏域は県全体を上回っているが、峡東、峡南圏域はデータなし。 ○県全体では全国を上回っている。 ○中北・峡南圏域は県全体を上回っているが、峡南、富士・東部圏域は県全体を下回っている。 ○全国を上回っている。 ○データなし
		診療所数	R2	医療施設調査 (厚生労働省)	0.8	1.0	1.1	-	-	1.7	施設 (人口10万対)	
		助産所数	R2	衛生行政報告例 (厚生労働省)	1,107	9	7	2	0	0	施設 (人口10万対)	
7	ハイリスク妊産婦連携指導料1・2届出医療機関数	院内助産	R3	診療報酬施設基準 (厚生労働省)	0.9	1.1	1.5	1.5	0.0	0.0	施設 (人口10万対)	○データなし
		助産師外来	R4	周産期医療体制調査 (厚生労働省)	341	3	-	-	-	-	施設 (人口10万対)	
8	院内助産や助産師外来を行っている周産期母子医療センター数	院内助産	R4	周産期医療体制調査 (厚生労働省)	0.3	0.4	-	-	-	-	都道府県	○いずれも全国を上回っている。
		助産師外来	R4	周産期医療体制調査 (厚生労働省)	134	3	-	-	-	-	施設 (人口10万対)	
		NICUを有する病院数・病床数	R2	医療施設調査 (厚生労働省)	0.1	0.4	-	-	-	-	施設 (人口10万対)	
		病院数 (人口10万人あたり)	R2	医療施設調査 (厚生労働省)	289	6	-	-	-	-	施設 (人口10万対)	
		病床数 (出生1000人あたり)	R2	医療施設調査 (厚生労働省)	0.2	0.7	-	-	-	-	施設 (人口10万対)	
9	NICUを有する病院数・病床数	病院数 (人口10万人あたり)	R2	医療施設調査 (厚生労働省)	352	4	4	0	0	0	施設 (人口10万対)	○県全体では全国を上回っている。 ○中北圏域を除き該当病院なし。 ○県全体では全国を上回っている。 ○中北圏域を除き該当病院なし。 ○県全体では全国を上回っている。 ○中北圏域を除き該当病院なし。 ○県全体では全国を上回っている。 ○中北圏域を除き該当病院なし。
		病院数 (出生1000人あたり)	R2	医療施設調査 (厚生労働省)	0.3	0.5	0.9	0.0	0.0	0.0	施設 (人口10万対)	
		病床数 (人口10万人あたり)	R2	医療施設調査 (厚生労働省)	0.5	0.8	1.3	0	0	0	施設 (人口10万対)	
		病床数 (出生1000人あたり)	R2	医療施設調査 (厚生労働省)	3,394	27	27	0	0	0	床 (人口10万対)	
		非常勤(常勤換算)	R2	医療施設調査 (厚生労働省)	2.7	3.3	5.8	0.0	0.0	0.0	床 (人口10万対)	
10	NICU専任医師数	常勤	R3	周産期医療体制調査 (厚生労働省)	4.2	5.2	8.5	0	0	0	床 (人口10万対)	○いずれも全国を上回っている。 ○中北圏域を除き該当病院なし。
		非常勤(常勤換算)	R3	周産期医療体制調査 (厚生労働省)	1,827	23	-	-	-	-	人 (人口10万対)	
		非常勤(常勤換算)	R3	周産期医療体制調査 (厚生労働省)	1.4	2.8	-	-	-	-	人 (人口10万対)	

< 巻末データ > 現状の把握【周産期医療】

No.	指標名		調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	現状の分析
	指標名	調査名等				中北	峡東	峡南	富士・東部		
11	GCUを有する病院・病床数	病院数（人口10万人あたり） 病院数（出生1000人あたり） 病床数（人口10万人あたり） 病床数（出生1000人あたり）	R2	306	2	0	0	0	0	施設 (人口10万対)	○県全体では全国並みとなっている。 ○中北圏域を除き該当病院なし。
				0.2	0.2	0.4	0.0	0.0	0.0		
				0.4	0.4	0.6	0	0	0		
				4,090	36	36	0	0	0		
12	MFICUを有する病院・病床数	病院数（人口10万人あたり） 病院数（出生1000人あたり） 病床数（人口10万人あたり） 病床数（出生1000人あたり）	R2	131	0	0	0	0	0	施設 (人口10万対)	○県全体では全国並みとなっている。 ○中北圏域を除き該当病院なし。
				0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
				0.2	0	0	0	0	0		
				867	0	0	0	0	0		
13	ハイリスク分娩管理加算届出医療機関数	診療報酬施設基準 (厚生労働省)	R3	750	7	5	0	0	2	施設 (人口10万対)	○県全体では全国を上回っている。 ○中北、富士・東部圏域は県全体を上回っているが、峡東、峡南圏域は該当医療機関なし。
				0.6	0.9	1.1	0.0	0.0	1.1		
				1.0	0	0	0	0	0		
				0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
14	業務継続計画策定医療機関数・策定割合	周産期医療体制調 (厚生労働省)	R3							%	○データなし
				200	4	-	-	-	-		
15	NICU入院時の退院支援を専任で行う者を配置している周産期母子医療センター数	周産期医療体制調査 (厚生労働省)	R4	0.2	0.5	-	-	-	-	施設	○県全体では国を上回っている。
				85	0	-	-	-	-		
16	乳幼児、小児の在宅療養・療育を行う医療機関の数	NICU等長期入院児支援事業 (厚生労働省)	R2	0.1	0.0	-	-	-	-	施設	○県内に該当医療機関なし
				273	3	-	-	-	-		
17	NICU長期入院児等が自宅に退院する前に、家族が在宅ケアを行うための手技習得や環境の整備をする期間を設けるための病床を設置している周産期母子医療センター数	周産期医療体制調査 (厚生労働省)	R4	0.2	0.4	-	-	-	-	施設	○県全体では国を上回っている。
				0.2	0.4	-	-	-	-		

\*\*...数値が秘匿されているもの

<巻末データ> 現状の把握【周産期医療】

No.	指標名		調査名等	調査年	全国	山梨県				二次医療圏			単位	現状の分析	
						中北	峡東	峡南	富士・東部	中北	峡東	峡南			富士・東部
18	分娩数	病院	医療施設調査 (厚生労働省)	R2	38,086	285	205	0	0	80	0	0	80	件 (15~49歳女性 人口10万対)	○県全体では全国を上回っている。 ○中北、富士・東部圏域は県全体を上回っているが、峡東・峡南圏域は該当事例なし。
		一般診療所			149.2	187.4	230.9	0.0	0.0	254.3	0.0	0.0	254.3		
19	産後訪問指導実施数		地域保健・健康増進事業報告 (厚生労働省)	R2	31,847	192	136	56	0	0	0	0	0	件 (15~49歳女性 人口10万対)	○県全体では全国を上回っている。 ○中北、峡東圏域は県全体を上回っているが、峡南、富士・東部圏域は該当事例なし。
					124.8	126.3	153.2	228.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
20	周産期母子医療センターで取り扱う分娩数		周産期医療体制調 (厚生労働省)	R3	1,944,179	13,509	-	-	-	-	-	-	-	件 (人口10万対)	○県全体では全国を上回っている。
					1,529.2	1,634.3	-	-	-	-	-	-	-		
21	NICU入室児数	人口10万人あたり	医療施設調査 (厚生労働省)	R2	72,530	629	629	0	0	0	0	0	0	人 (人口10万対)	○県全体では全国を下回っている。 ○中北圏域を除き該当事例なし。
		出生1000人あたり			57.0	76.1	135.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0		
22	NICU・GCU長期入院児数		周産期医療体制調 (厚生労働省)	R3	89.1	121.3	198.5	0	0	0	0	0	0	人 (人口10万対)	○県全体では全国を下回っている。 ○中北圏域を除き該当事例なし。
					307	0	-	-	-	-	-	-	-		
23	妊産婦の居住する市町村の母子保健事業について、妊産婦に個別に情報提供を行っている周産期母子医療センター数		周産期医療体制調 (厚生労働省)	R4	0.2	0.0	-	-	-	-	-	-	-	施設 (人口10万対)	○県内にて該当事例なし
					323	5	-	-	-	-	-	-	-		
					0.3	0.6	-	-	-	-	-	-	-	○県全体では国を上回っている。	

\*...数値が隠されているもの

< 巻末データ > 現状の把握【周産期医療】

No.	指標名		調査年	調査名等	二次医療圏				単位	現状の分析	
	母体・新生児搬送数・都道府県内搬送率	新生児搬送数			山梨県	中北	峡東	峡南			富士・東部
24		新生児搬送数	R3	周産期医療体制調 (厚生労働省)	全国	75	-	-	-	人	○いずれも県全体では国を下回っている。
		母体搬送数			10.5	9.1	-	-	-	(人口10万対)	
		母体・新生児搬送数			24,227	149	-	-	-	人	
		母体内搬送率			19.1	18.1	-	-	-	(人口10万対)	
		新生児県内搬送率			37,559	224	-	-	-	人	
25	母体・新生児搬送のうち受入困難事例の件数	母体・新生児県内搬送率	R3	周産期医療体制調 (厚生労働省)	全国	29.7	27.3	-	-	人	○いずれも県全体では国を下回っている。
		母体内搬送率			7.3	3.0	-	-	-	%	
		新生児県内搬送率			6.9	4.0	-	-	-	%	
		母体・新生児県内搬送率			7.5	4.0	-	-	-	%	
		母体			4,451	17	-	-	-	件	
26	医療機関に受入の照会を行った回数が4回以上の件数 現場滞在時間が30分以上の件数	新生児	R3	救急搬送における医療機関の受入状況等実態調査	全国	3.5	2.1	-	-	件	○県全体では国を上回っている。
		母体			1,136	59	-	-	-	件	
		母体・新生児			0.9	7.2	-	-	-	(人口10万対)	
		医療機関に受入の照会を行った回数			572	6	-	-	-	件	
		現場滞在時間が30分以上の件数			0.5	0.7	-	-	-	(人口10万対)	
27	退院支援を受けたNICU・GCU入院児数	現場滞在時間が30分以上の件数	R3	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	全国	1,366	10	-	-	件	○県全体では国を上回っている。
		現場滞在時間が30分以上の件数			1.1	1.2	-	-	-	(人口10万対)	
28	新生児死亡率	現場滞在時間が30分以上の件数	R3	人口動態調査 (厚生労働省)	15,809	79	0	0	人	○県全体では国を下回っている。 ○中北圏域を除き該当事例なし。	
29	妊産婦死亡率・死亡原因	現場滞在時間が30分以上の件数	R3	人口動態調査 (厚生労働省)	12.5	9.6	17.1	0.0	(人口10万対)	○県全体では国を下回っている。	
		現場滞在時間が30分以上の件数			0.6	0.2	-	-	(出生千対)		
29	妊産婦死亡率・死亡原因	現場滞在時間が30分以上の件数	R3	人口動態調査 (厚生労働省)	3.4	2.6	-	-	(出生千対)	○県全体では国を下回っている。	
		現場滞在時間が30分以上の件数			21	0	-	-	人		
		現場滞在時間が30分以上の件数	R3	人口動態調査 (厚生労働省)	0.02	0.0	-	-	(人口10万対)	○県内に該当事例なし	

\*...数値が秘匿されているもの

現状の分析

単位

二次医療圏

山梨県

中北

峡東

峡南

富士・東部

調査年

調査名等

全国

山梨県

中北

峡東

峡南

富士・東部

単位

現状の分析

## ＜巻末データ＞現状の把握【小児救急を含む小児医療】

No.	指標名	調査年	山梨県				単位	現状の分析	
			全国	中北	二次医療圏 峡東 峡南	富士・東部			
1	子ども医療電話相談の回線数・相談件数	R3	946,397	9,985	-	-	件 (人口10万対)	○県全体では全国を上回っている。	
			747.2	1,216.1	-	-			
			114	1	-	-			
	回線数	R4	0.1	0.1	-	-	回線 (人口10万対)	○県全体では全国並みとなっている。	
	応答率					%	○データなし		
2	小児の訪問診療を実施している診療所・病院数	R3	*	*	*	*	施設	○データが秘匿されているため、評価不可	
3	小児の訪問看護を実施している訪問看護ステーション数	R4	371	2	0	0	施設 (人口10万対)	○県全体では全国を下回っている。 ○中北圏域を除き該当施設なし。	
			0.3	0.2	0.0	0.0			
4	小児科を標榜する病院・診療所数	R2	5,469	39	3	1	施設 (小児10万対)	○県全体では全国を上回っている。 ○中北・富士東部圏域は県全体を上回っているが、峡東、峡南圏域は県全体を下回っている。	
			35.2	40.5	19.5	22.2			
			2,545	27	12	3			
	病院数	R2	16.4	28.0	21.0	66.6	施設 (小児10万対)	○県全体では全国を上回っている。 ○中北圏域は県全体を上回っているが、中北・富士東部圏域は県全体を下回っている。	
			43,909	233	-	-			
			282.8	241.7	-	-			
5	小児歯科を標榜する歯科診療所数	R2					施設 (小児10万対)	○県全体では全国を下回っている。	
6	在宅医療を担う医療機関と入院医療機関が共同して在宅での療養上必要な説明及び指導を行っている医療機関数	R3	0	0	0	0	施設	○該当医療機関なし	
7	小児科医師数(医療機関種別)	R2	11,088	78	11	2	人 (小児10万対)	○県全体では全国を上回っている。 ○中北圏域は県全体を上回っているが、その他の圏域は県全体を下回っている。	
			71.4	80.9	71.4	44.4			
			7,320.6	48.2	2.8	1			
	診療所	R2	47.1	50.0	61.3	18.2	22.2	48.5	○県全体では全国を上回っている。 ○中北圏域は県全体を上回っているが、その他の圏域は県全体を下回っている。

\*...数値が秘匿されているもの

＜巻データ＞現状の把握【小児救急を含む小児医療】

No.	指標名	調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏			単位	現状の分析
						中北	峡東	峡南		
8	夜間・休日の小児科診療を実施している医療機関数	NDB ナシヨナルデータベース (厚生労働省)	R3	*	*	*	0	0	*	施設 ○データが秘匿されているため、評価不可
9	小児地域支援病院数	小児医療提供体制に関する調査報告書	-							施設 ○データなし
10	在宅小児の緊急入院を受け入れている医療機関数	NDB ナシヨナルデータベース (厚生労働省)	R3	*	0	0	0	0	0	施設 ○データが秘匿されているため、評価不可
11	小児地域医療センター数	小児医療提供体制に関する調査報告書	-							施設 ○データなし
12	小児中核病院数	小児医療提供体制に関する調査報告書	-							施設 ○データなし
13	PICUを有する病院数・PICU病 床数	医療施設調査 (厚生労働省)	R2	37	0	0	0	0	0	施設 ○本県には該当病院なし
	0.03			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	(人口10万対)
	病床数			345	0	0	0	0	0	床 ○本県には該当病院なし
				0.27	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
14	小児在宅人工呼吸器患者数	NDB ナシヨナルデータベース (厚生労働省)	R3	43,115	242	232	0	0	10	人 ○県全体では全国を下回っている。 ○中北圏域を除き該当事例なし。
				34.04	29.5	50.3	0.0	0.0	0.0	5.7
15	小児の訪問診療を受けた患者数	NDB ナシヨナルデータベース (厚生労働省)	R3	7,520	*	*	0	0	*	人 ○データが秘匿されているため、評価不可
				5.94	*	*	0	0	0	*
16	小児の訪問看護利用者数	NDB ナシヨナルデータベース (厚生労働省)	R3	2,199	0	0	0	0	0	人 ○県内に該当事例なし
				1.74	0	0	0	0	0	0
17	退院支援を受けたNICU・GCU入院児数	NDB ナシヨナルデータベース (厚生労働省)	R3	15,809	79	79	0	0	0	人 ○県全体では全国を下回っている。 ○中北圏域を除き該当事例なし。
				12.5	9.6	17.1	0.0	0.0	0.0	0.0
18	小児かかりつけ医受診率	小児科外来診療料算定件数	R3	19,361,881	152,404	94,753	26,891	1,179	29,581	件 ○県全体では全国を上回っている。 ○中北、峡東圏域は県全体を上回っているが、峡南、富士・東部圏域は県全体を下回っている。
				15,287.2	18,561.1	20,529.4	20,132.7	2,373.5	16,778.3	(人口10万対)
				2,138,359	12,132	11,682	0	0	1,015	件 ○県全体では全国を下回っている。 ○中北圏域は県全体を上回っているが、その他の圏域は県全体を下回っている。
		小児かかりつけ診療料算定件数		1,688.3	1,477.5	2,531.1	0.0	0.0	575.7	(人口10万対)

\*...数値が秘匿されているもの



### ＜巻末データ＞現状の把握【小児救急を含む小児医療】

No.	指標名	調査名等	調査年	山梨県				単位	状況の分析
				全国	中北	関東	富士・東部		
19	緊急気管挿管を要した患者数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	10,685	58	0	*	人 (人口10万対)	○県全体では全国を下回っている。 ○中北圏域を除き該当事例なし。
				8.4	7.1	0.0	*		
20	小児救急搬送症例のうち受入 困難事例の件数	救急搬送における医療機関 の受入状況等実態調査 (総務省消防庁)	R3	7,088	80	-	-	件 (人口10万対)	○県全体では全国を上回っている。
				5.6	9.7	-	-		
21	特別児童扶養手当数、児童育 成手当(障害手当)数、障害 児福祉手当交付数、身体障害 者手帳交付数(18歳未満)	福祉行政報告例 (厚生労働省)	R3	254,706	1,643	-	-	人 (人口10万対)	○県全体では全国を下回っている。
				201.1	200.1	-	-		
22	救急入院患者数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	63,372	433	-	-	人 (人口10万対)	○県全体では全国を上回っている。
				50.0	52.7	-	-		
23	小児人口あたりの時間外外来 受診回数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	94,051	547	-	-	人 (人口10万対)	○県全体では全国を下回っている。
				74.3	66.6	-	-		
24	乳児死亡率	人口動態調査 (厚生労働省)	R3	31,576	381	55	25	人	○県全体では全国を上回っている。 ○中北圏域では県全体を上回っている が、その他の圏域では県全体を下回っ ている。
				24.9	46.4	41.2	14.2		
23	小児人口あたりの時間外外来 受診回数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	4,773,617	16,436	1,032	4,098	回 (小児10万対)	○県全体では全国を下回っている。 ○中北、富士・東部圏域では県全体を 上回っているが、関東、関西圏域では 県全体を下回っている。
				31,161.1	17,371.1	20,060.4	21,601.4		
23	小児人口あたりの時間外外来 受診回数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	4,508,782	15,483	937	3,922	回 (小児10万対)	○県全体では全国を下回っている。 ○中北、富士・東部圏域では県全体を 上回っているが、関東圏域では県全体 を下回っている。
				29,432.4	16,363.9	18,883.8	20,673.7		
24	乳児死亡率	人口動態調査 (厚生労働省)	R3	1.7	1.0	-	-	%	○県全体では全国を下回っている。

\*…数値が秘匿されているもの

## ＜巻末データ＞現状の把握【小児救急を含む小児医療】

No.	指標名	調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	*…数値が秘匿されているもの 現状の分析			
						中北	峡東	峡南	富士・東部					
25	幼児、小児死亡数・死亡原因・発生場所・死亡場所	人口動態調査 (厚生労働省)	R3	1,883	7	4	2	0	1	人	○県全体では全国を下回っている。 ○峡東圏域では県全体を上回っているが、その他の圏域では県全体を下回っている。			
						7.1	13.3	0.0	5.3					
						0	0	0	0			人	○県内に該当事例なし	
						0.0	0.0	0.0	0.0					
						441	3	1	0			2	人	○県全体では全国を上回っている。 ○富士・東部圏域では県全体を上回っているが、その他の圏域では県全体を下回っている。
						2.9	3.2	1.8	0.0			10.5		
						2,158	8	-	-			-	人	○県全体では全国を下回っている。
14.1	8.5	-	-	-										
391	1	-	-	-	人	○県全体では全国を下回っている。								
2.6	1.1	-	-	-										
90	1	-	-	-	人	○県全体では全国を下回っている。								
0.6	1.1	-	-	-										

### <巻末データ> 現状の把握【在宅医療】

No.	指標名		調査年	全国	山梨県	二次医療圏			単位	現状の分析	
	診療所・病院数	一般診療所・病院				中北	峡東	峡南			富士・東部
1	退院支援担当者を配置している診療所・病院数	一般診療所・病院	R2	400	1	1	0	0	施設 (人口10万対)	○県全体では、全国を下回っている。	
		病院		0.3	0.1	0.2	0.0	0.0			
2	退院支援を実施している診療所・病院数	入院退院支援加算1～3を算定した診療所数・病院数	R2	4,147	25	11	5	4	施設 (人口10万対)	○県全体では、全国を下回っている。 ○峡東及び峡南医療圏では全国を上回っている。	
		病院		3.3	3.0	2.4	3.7	8.0	2.8		
3	退院支援を実施している診療所・病院数	介護支援連携指導料を算定した医療機関数	R3	3,035	9	6	3	0	施設 (人口10万対)	○県全体では、全国を下回っている。 ○峡東医療圏は全国を上回っている。	
		診療所・病院		2.4	1.1	1.3	2.3	0.0	0.0		
4	退院支援を実施している診療所・病院数	介護支援連携指導料を実施している診療所・病院数	R3	3,763	15	9	3	3	施設 (人口10万対)	○県全体では、全国を下回っている。 ○峡東医療圏は全国を上回っている。	
		診療所・病院		3.0	1.8	2.0	2.3	6.1	0		
5	退院支援を実施している診療所・病院数	退院共同指導料2を算定した医療機関数	R3	1,554	6	6	0	0	施設 (人口10万対)	○県全体では、全国を下回っている。	
		診療所・病院		1.2	0.7	1.3	0	0	0		
6	退院支援（退院調整）を受けた患者数	退院後訪問指導料を算定した診療所数・病院数	R3	338	*	*	*	0	施設 (人口10万対)	○国の提供データ不足のため現状把握不能。 ※全国データの集計数：47/47	
		患者数		0.3	0	0	0	0	0		
7	退院支援（退院調整）を受けた患者数	退院調整加算（退院時1回）の算定件数	R3	3,829,500	16,339	11,584	2,872	620	1,263	人 (人口10万対)	○県全体では、全国を下回っている。 ○中北と峡東医療圏は全国を上回っている。
		患者数		3,041.0	2002.3	2512.8	2159.4	1265.3	721.7		
8	退院支援連携指導を受けた患者数	介護支援連携指導料の算定件数	R3	204,415	*	542	*	232	*	人 (人口10万対)	○国の提供データ不足のため現状把握不能。 ※全国データの集計数：47/47
		患者数		162.30	0	117.6	0	473.5	0		
9	退院共同指導を受けた患者数	退院共同指導料2の算定件数	R3	55,861	171	112	29	0	30	人 (人口10万対)	○県全体では、全国を下回っている。 ○中北と峡東医療圏は全国を上回っている。
		患者数		44.4	21.0	24.3	21.8	0	17.1		
9	退院後訪問指導を受けた患者数	退院後訪問指導料の算定件数	R3	6,925	74	64	10	0	*	人 (人口10万対)	○県全体では、全国を上回っている。 ○中北と峡東医療圏では全国を上回っている。
		患者数		5.5	9.1	13.9	7.5	0	0		

\*…数値が秘匿されているもの

＜巻末データ＞現状の把握【在宅医療】

No.	指標名	調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	現状の分析
						中北	峡東	峡南	富士・東部		
10	訪問診療を実施している診療所・病院数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	25,867	112	60	27	6	19	施設 (人口10万対)	○県全体では、全国を下回っている。 ○峡東医療圏は全国を上回っている。
				20.5	13.7	13.0	20.3	12.2	10.9		
11	小児の訪問診療を実施している診療所・病院数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	810.0	3	3	0	0	-	施設 (人口10万対)	○県全体では、全国を下回っている。
				0.6	0.4	0.7	0	0	0		
12	機能強化型在宅療養支援診療所・病院数、在宅療養支援診療所・病院数、医師数	診療報酬施設基準 (厚生労働省)	R3	3,796	18	11	2	0	5	施設 (人口10万対)	○県全体では、全国を下回っている。 ○中北と富士・東部医療圏は全国を上回っている。
				3.0	2.2	2.4	1.5	0.0	2.8		
	機能強化型在宅療養支援病院（単独型）及び機能強化型在宅療養支援病院（連携型）届出施設数	診療報酬施設基準 (厚生労働省)	R3	696	4	1	3	0	0	施設 (人口10万対)	○県全体では、全国と同程度となっている。 ○峡東医療圏は全国を上回っている。
				0.5	0.5	0.2	2.2	0.0	0.0		
	在宅療養支援診療所（3）の届出施設数	診療報酬施設基準 (厚生労働省)	R3	11,294	52	34	11	1	6	施設 (人口10万対)	○県全体では、全国を下回っている。 ○中北と峡東医療圏は全国を上回っている。
				9.0	6.4	7.4	8.3	2.0	3.4		
	在宅療養支援病院の届出施設数	診療報酬施設基準 (厚生労働省)	R3	976	8	4	2	2	0	施設 (人口10万対)	○県全体では、全国を上回っている。 ○富士・東部医療圏のみ全国を下回っている。
				0.8	1.0	0.9	1.5	4.1	0.0		
13	訪問看護事業所数、従事者数	介護サービス施設・事業所調査 (厚生労働省)	R2	11,999	54	31	10	5	8	施設 (人口10万対)	○県全体では、全国を下回っている。 ○峡南医療圏は全国を上回っている。
				9.4	6.5	6.7	7.4	9.9	4.5		
	訪問看護ステーションの従業者数	介護サービス施設・事業所調査 (厚生労働省)	R3	206,878.0	805	505	127	59	114	人 (人口10万対)	○県全体では、全国を下回っている。 ○中北と峡南医療圏は全国を上回っている。
				164.3	98.7	109.5	95.50	120.4	65.1		
	訪問看護事業所数(医療機関数)	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	949	*	*	*	0	*	施設 (人口10万対)	○県全体のデータが秘匿されているため、現状把握不能。 ※全国データの集計数：37/47
				0.8	*	*	*	0	*		
	訪問看護事業所数（15歳未満）(医療機関数)	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	0	0	0	0	0	0	施設 (人口10万対)	○国の提供データ不足のため現状把握不能。 ※全国データの集計数：47/47
				0	0	0	0	0	0		
	訪問看護事業所数（介護保険を扱っている病院、診療所、訪問看護ステーション）	介護DB (厚生労働省)	R3	14,447	49	32	8	3	6	施設 (人口10万対)	○県全体では、全国を下回っている。 ○中北と峡東医療圏は全国を上回っている。
				11.5	6.0	6.9	6.0	6.2	3.4		

\*...数値が秘匿されているもの

## ＜巻末データ＞現状の把握【在宅医療】

No.	指標名		調査年	全国	山梨県	二次医療圏			単位	現状の分析
	機能強化型の訪問看護ステーション数	機能強化型訪問看護管理療養費の届出施設数				中北	峡東	峡南		
14	機能強化型の訪問看護ステーション数	機能強化型訪問看護管理療養費の届出施設数	R3	806	3	2	1	0	施設 (人口10万対)	○県全体では、全国を下回っている。 ○峡東医療圏は、全国を上回っている。
15	小児の訪問看護を実施している訪問看護ステーション数	15歳未満の利用者に対し訪問看護を実施している事業所数	R4	3,938	27	14	8	3	施設 (人口10万対)	○県全体では、全国を上回っている。 ○峡東と峡南は全国を上回っている。
16	歯科訪問診療を実施している診療所	歯科訪問診療1を算定した診療所数	R3	21,268	123	75	27	0	施設 (人口10万対)	○県全体では、全国を下回っている。 ○峡東医療圏は、全国を上回っている。
17	在宅療養支援歯科診療所数	在宅療養支援歯科診療所の届出施設数	R3	8,523	45	25	11	3	施設 (人口10万対)	○国の提供データ不足のため現状把握不能。 ※全国データの集計数：47/47
18	訪問口腔衛生指導を実施している診療所・病院数	訪問口腔衛生指導料を算定する診療所、病院数	R3	7267	37	12	19	0	施設 (人口10万対)	○県全体では、全国を下回っている。 ○峡東医療圏は、全国を上回っている。
19	在宅で活動する栄養サポートチーム(NST)と連携する歯科医療機関数	栄養サポートチーム等連携加算1・2を算定する診療所、病院数	R3	199	3	3	0	0	施設 (人口10万対)	○県全体では、全国を上回っている。
20	訪問薬剤管理指導を実施する薬局・診療所・病院数	訪問薬剤指導を実施する診療所、病院数 (医療機関数)	R3	0	0	0	0	0	施設 (人口10万対)	○国の提供データにおいて全国的に「0」表示
		訪問薬剤指導を実施する薬局数 (医療機関数)	R3	12,689	65	40	13	3	施設 (人口10万対)	○県全体では、全国を下回っている。 ○峡東医療圏は、県全体を上回っている
		訪問薬剤指導を実施する事業所数	R3	34,088	164	113	26	3	施設 (人口10万対)	○県全体では、全国を下回っている。 ○中北医療圏は、県全体を上回っている。
			R3	27.1	20.1	24.5	19.6	6.2	12.6	

\*…数値が秘匿されているもの

## ＜巻末データ＞現状の把握【在宅医療】

No.	指標名	調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	現状の分析
						中北	峡東	峡南	富士・東部		
21	在宅医療チームの一員として小児の訪問薬剤管理指導を実施している薬局数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	13,384	72	-	-	-	-	施設 (人口10万対)	○医療圏別のデータ提供なし ○県全体では、全国を下回っている。
22	麻薬（特種注射療法を含む）の調剤及び訪問薬剤管理指導を実施している薬局数、無菌製剤（TPN輸液を含む）の調剤及び訪問薬剤管理指導を実施している薬局数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	1,721	9	0	0	0	0	施設 (人口10万対)	○県全体では、全国を下回っている。
23	訪問リハビリテーションを実施している診療所・病院、介護老人保健施設・介護医療院数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	975	6	6	*	0	*	施設 (人口10万対)	○県全体では、全国を下回っている。 ※全国データの集計数：47/47
24	訪問栄養食事指導を実施している診療所・病院数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	1,462	13	7	6	*	*	施設 (人口10万対)	○県全体では、全国を上回っている。 ○中北、峡東医療圏は、全国を上回っている。 ※全国データの集計数：47/47
25	訪問診療を受けた患者数	介護DB (厚生労働省)	R3	331	*	*	*	*	*	施設 (人口10万対)	○国の提供データ不足のため現状把握不能。 ※全国データの集計数：38/47
26	小児の訪問診療を受けた患者数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	529	4	-	-	-	-	施設 (人口10万対)	○県全体では、全国を上回っている。
27	在宅患者訪問診療料算定件数（15歳未満）	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	10,501,954	40,767	22,952	10,056	2,128	5,631	人 (人口10万対)	○県全体では、全国を下回っている。 ○峡東医療圏は全県を上回っている。
28	在宅患者訪問診療料算定件数（レセプト）定	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	8,339.7	4,993.9	4,983.0	7,586.4	4,380.2	3,225.0	人 (人口10万対)	○県全体では、全国を下回っている。 ○峡東医療圏は全県を上回っている。
29	在宅患者訪問診療を受けた患者数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	9,908,505	33,008	22,952	10,056	*	*	人 (人口10万対)	○県全体では、全国を下回っている。 ○峡東医療圏は全県を上回っている。
30	在宅患者訪問診療を受けた患者数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	7,868.4	4,043.4	4,983.0	7,586.4	*	*	人 (人口10万対)	○県全体では、全国を下回っている。 ○峡東医療圏は全県を上回っている。

\*…数値が秘匿されているもの

### ＜巻末データ＞現状の把握【在宅医療】

No.	指標名	調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏			単位	現況の分析
						中北	峡東	富士・東部		
27	訪問看護利用者数	診療報酬（医療機関）が算定された訪問看護利用者数（精神以外） ナシヨナルデータベース （厚生労働省）	R3	192,328	355	97	214	*	44	○県全体では、全国を下回っている。 ○峡東医療圏は全国を上回っている。
				152.7	43.5	21.1	161.4	*	25.2	
		診療報酬（医療機関）が算定された訪問看護利用者数（精神以外）（15歳未満） ナシヨナルデータベース （厚生労働省）	R3	1,175	0	0	0	0	0	○本県には該当なし。
				0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
		診療報酬（医療機関）が算定された訪問看護利用者数（精神） ナシヨナルデータベース （厚生労働省）	R3	348,998	2,491	1257	802	0	432	○県全体では、全国を上回っている。 ○峡東医療圏は、全国を上回っている。
				277.1	305.1	272.9	605.0	0.0	247.4	
		診療報酬（医療機関）が算定された訪問看護利用者数（精神）（15歳未満） ナシヨナルデータベース （厚生労働省）	R3	1,476	0	0	0	0	0	○本県には該当なし。
				1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
		介護報酬が算定された訪問看護利用者数 介護DB （厚生労働省）	R3	1,009,927	4,737	2,846	863	341	687	○県全体では、全国を下回っている。 ○富士・東部医療圏以外は、県全体を上回っている。
				802.0	580.3	617.9	651.1	701.9	393.5	
28	小児の訪問看護利用者数	15歳未満の利用者の訪問看護療養費明細書の延べ件数	R3	293,316	1226	736	204	71	215	○県全体では、全国を下回っている。 ○中北、峡東医療圏は、県全体を上回っている。
				232.9	150.2	159.8	153.9	146.1	123.1	
29	訪問歯科診療を受けた患者数	C000 歯科訪問診療1（診療所）（1日につき）の算定件数（レセプト） NDB ナシヨナルデータベース （厚生労働省）	R3	5,496,424	25,228	22,177	1,917	1,134	*	○県全体では、全国を下回っている。 ○中北医療圏は、全国を上回っている。
				4,364.7	3,090.4	4,814.8	1,446.2	2,334.2	*	
30	歯科衛生士を帯同した訪問歯科診療を受けた患者数	歯科訪問診療補助加算を算定した患者数（レセプト件数） NDB ナシヨナルデータベース （厚生労働省）	R3	4,349,445	21,230	14,554	1,085	1,119	4,472	○県全体では、全国を下回っている。 ○中北医療圏は、県全体を上回っている。
				3,453.9	2,600.6	3,159.8	818.5	2,303.3	2,561.3	
31	訪問口腔衛生指導を受けた患者数	訪問歯科衛生指導料を算定した患者数（レセプト件数） NDB ナシヨナルデータベース （厚生労働省）	R3	2,621,754	13,079	7,104	997	0	4,978	○県全体では、全国を下回っている。 ○富士・東部医療圏は、全国を上回っている。
				2,081.9	1,602.2	1,542.3	752.2	0.0	2,851.1	

\*…数値が秘匿されているもの

＜巻末データ＞現状の把握【在宅医療】

No.	指標名		調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	現状の分析
	訪問薬剤管理指導を受けた者の数	訪問薬剤管理指導を受けた患者数				中北	峡東	峡南	富士・東部		
32	訪問薬剤管理指導を受けた者の数	訪問薬剤管理指導を受けた患者数	R3	301,238	1,059	681	157	172	49	人	○県全体では、全国を下回っている。 ○峡南医療圏は、全国を上回っている。
		訪問薬剤管理指導を受けた患者数	R3	239.2	129.7	147.8	118.4	354.0	28.1	(人口10万対)	
33	小児の訪問薬剤管理指導を受けた患者数	訪問薬剤管理指導を受けた患者数	R4	7,824,097	19,352	14,151	2,948	787	1,466	人	○県全体では、全国を下回っている。 ○中北医療圏は、県全体を上回っている。
		「在宅患者訪問薬剤管理指導料」を算定された15歳未満の患者の数	R4	6,213.2	2,370.6	3,072.3	2,224.0	1,619.9	839.6	(人口10万対)	○国の提供データ不足のため現状把握不能。 ※全国データの集計数：4/47
34	麻薬（特種注射療法を含む）の調剤及び訪問薬剤管理指導を受けた患者数、無菌製剤（TPN輸液を含む）の調剤及び訪問薬剤管理指導を受けた患者数	「在宅患者訪問薬剤管理指導料」の「麻薬管理指導加算」を算定された患者の数	R3	40,411	*	*	0	0	*	人	○県全体では、全国を下回っている。 ○中北医療圏は、県全体を上回っている。
		「調剤料」の「無菌製剤処理加算」を算定された患者の数	R3	32.1	*	*	0.0	0.0	*	(人口10万対)	○県全体では、全国を下回っている。
35	訪問リハビリテーションを受けた患者数	在宅患者訪問リハビリテーション指導管理料1、2の算定件数	R3	5,345	26	26	0	0	0	人	○県全体では、全国を上回っている。 ○中北医療圏は、県全体を上回っている。
		在宅患者訪問リハビリテーション指導管理料1、2の算定件数	R3	4.2	3.2	5.6	0.0	0.0	0.0	(人口10万対)	
36	訪問栄養食事指導を受けた患者数	（予防）管理栄養士居宅療養11～3、II1～3の算定件数	R3	16,597	58	37	*	*	21	人	○県全体では、全国を下回っている。
		往診を実施している診療所・病院往診患者の求めが去る訪問診療の件数	R3	13.2	7.1	8.0	*	*	12.0	(人口10万対)	
37	往診を実施している診療所・病院往診患者の求めが去る訪問診療の件数	往診料を算定した医療機関数	R3	51,607	896	444	425	12	15	人	○県全体では、全国を上回っている。 ○峡東医療圏は、全国を上回っている。
		往診料を算定した医療機関数	R3	41.0	109.8	96.4	320.6	24.7	8.6	(人口10万対)	
38	在宅療養後方支援病院	在宅療養後方支援病院の届出施設数	R3	5,020	25	*	*	*	*	人	○県全体では、全国を下回っている。
		診療報酬施設基準（厚生労働省）	R3	4.0	3.1	*	*	*	*	(人口10万対)	

\*…数値が秘匿されているもの



### ＜巻末データ＞現状の把握【在宅医療】

No.	指標名	調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	現状の分析
						中北	峡東	峡南	富士・東部		
39	24時間体制を取っている訪問看護ステーション数、従事者数	介護サービス施設・事業所調査(厚生労働省)	R3	12,021	49	27	9	6	7	施設 (人口10万対)	○県全体では、全国を下回っている。 ○峡南医療圏は全国を上回っている。
				9.5	6.0	5.9	6.8	12.4	4.0		
40	24時間対応可能な薬局数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	189,170	714	434	120	59	101	人 (人口10万対)	○県全体では、全国を下回っている。 ○富士東部以外の医療圏では全県を上回っている。
				150.2	87.5	94.2	90.5	121.4	57.8		
41	往診を受けた患者数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	21984.00	106	74	14	3	15	人 (人口10万対)	○県全体では、全国を下回っている。
				17.5	13.0	16.1	10.6	6.2	8.6		
42	在宅看取り(ターミナルケア)を実施している診療所・病院数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	1,923,265	8,403	5420	1186	448	1349	人 (人口10万対)	○県全体では、全国を下回っている。 ○中北医療圏は全県を上回っている。
				1527.3	1029.4	1176.7	894.7	922.2	772.6		
43	ターミナルケアを実施している訪問看護ステーション数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	11,474	34	31	3	0	0	施設 (人口10万対)	○県全体では、全国を下回っている。 ○中北医療圏は全県を上回っている。
				9.1	4.2	6.7	2.3	0.0	0.0		
44	在宅ターミナルケアを受けた患者数	介護サービス施設・事業所調査(厚生労働省)	R3	11,063	49	27	8	6	8	施設 (人口10万対)	○県全体では、全国を下回っている。 ○峡南医療圏では全国を上回っている。
				8.8	6.0	5.9	6.0	12.4	4.6		
45	在宅ターミナルケアを受けた患者数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	161,500	870	555	124	33	158	人 (人口10万対)	○県全体では、全国を下回っている。 ○中北医療圏は全県を上回っている。
				128.2	106.6	120.5	93.5	67.9	90.5		
46	訪問看護によるターミナルケアを受けた利用者数	介護DB (厚生労働省)	R3	38,552	425	93	185	115	32	人 (人口10万対)	○県全体では、全国を上回っている。 ○峡南医療圏は全国を上回っている。
				30.6	52.1	20.2	139.6	236.7	18.3		
47	在宅死亡者数	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	239,337	1,559	807	301	92	359	件 (人口10万対)	○県全体では、全国と同程度となっている。 ○峡東と富士・東部は全国を上回っている。
				190.1	191.0	175.2	227.1	189.4	205.6		
47	在宅死亡者数	人口動態調査のうち、介護老人保健施設、老人ホーム、自宅での死亡者数	R3	442,574	3,049					人 (人口10万対)	○県全体では、全国を上回っている。
				351.5	373.5						

\*…数値が秘匿されているもの

# 県民保健医療意識調査

今回の見直しにあたり、県民の方々から保健医療に関するご意見、ご要望をお聞かせいただきました。

## 【調査の概要】

- ① 調査基準日 令和5年7月1日
- ② 調査方法 調査票郵送によるアンケート回答方式
- ③ 調査対象数
  - ・18歳以上の県民の方々 4,500人
  - ・住民基本台帳等から無作為抽出
- ④ 回答者数 2,647人 (58.8%)

## 山梨県県民保健医療意識調査の調査項目

No.	内容
問1	健康状態、病気に対する意識
	問1-1 過去1年間の健康状態
	問1-2 最近不安に感じている病気
問2	過去1年間の健康診断（人間ドックを含む。）の受診
問3	（問2で「受けた」と回答した方の）健康診断の詳細
	問3-1 健康診断を受けた場所
	問3-2 生活習慣病に関する指摘
	問3-3 食事や生活習慣の改善の関する保健指導の有無
	問3-4 保健指導を受けたが生活習慣等を改善しない理由
	問3-5 医療機関への受診勧奨の有無等
	問3-6 医療機関への受診勧奨があったが行かなかった理由
問4	健康診断を受けなかった理由
問5	充実してほしいと思う行政が行う保健衛生サービス
問6	通院
	問6-1 自己判断による通院中断の有無
	問6-2 通院中断した病気
	問6-3 通院中断した理由
問7	かかりつけ医
	問7-1 かかりつけ医の有無
	問7-2 かかりつけ医がいる医療機関
	問7-3 かかりつけ医を決める際の理由
	問7-4 かかりつけ医を持たない理由
問8	住んでいる地域の医療提供体制
問9	医療機関の選択方法
問10	在宅医療
	問10-1 在宅医療の認知
	問10-2 人生会議（ACP）の認知
	問10-3 自分が長期で療養をしたい場所
	問10-4 自分が長期療養する場所に自宅を選ばなかった理由
	問10-5 家族に長期で療養をさせたい場所
	問10-6 家族が長期療養する場所に自宅を選ばなかった理由
	問10-7 介護サービスの利用による家族の自宅での長期療養

## 山梨県県民保健医療意識調査の調査項目

No.	内容
問11	慢性疾患等の療養
問11-1	人生の最終段階で療養したい場所
問11-2	慢性的な精神疾患で療養したい場所
問12	慢性腎臓病（CKD）の認知
問13	救急医療
問13-1	夜間、休日における急病やけがへの対応方法（軽症）
問13-2	夜間、休日における急病やけがへの対応方法（重症）
問13-3	医療ネットの認知
問13-4	小児救急電話相談（#8000）の認知
問13-5	休日の歯科の救急受診の認知
問13-6	精神科の救急受診の認知
問14	医療相談等
問14-1	治療内容や医療機関の対応に関する相談先
問14-2	治療内容や医療機関の対応への不満の解消策
問15	歯科診療への要望
問16	治療を受ける医療機関に関する情報
問17	臓器移植
問17-1	臓器移植への関心
問17-2	臓器提供の意思
問18	医療施策全般
問18-1	医療施策全般に関して特に要望したいもの
問18-2	今後充実を希望する医療
問19	新型コロナウイルス感染拡大時における医療機関の受診
問19-1	受診控えの有無
問19-2	受診を控えた理由
問20	新型コロナウイルスに関する情報
問20-1	関心をもった情報
問20-2	情報の入手方法

# 山梨県県民保健医療意識調査の集計結果

## 健康状態、病気に対する意識について

問1-1 あなたの過去1年間の健康状態についてどのようにお考えですか。

No.	区分	回答数	%
1	病気やケガもなく健康である	1,044	39.4
2	軽い病気やケガはあるが、おおむね健康である	1,095	41.4
3	治療中の病気やケガがあり、健康とは言えない	377	14.2
4	過去に病気やケガの治療を受けたが完治せず、健康とは言えない	49	1.9
5	その他	48	1.8
	不明	34	1.3
	全体	2,647	100.0

問1-2 あなたが最近不安に感じている病気は何ですか。（最大3つ）

No.	区分	回答数	%
1	がん	1,175	44.4
2	心臓病	235	8.9
3	脳卒中	405	15.3
4	糖尿病	539	20.4
5	肝臓疾患	211	8.0
6	心筋梗塞、心筋症	539	20.4
7	感染症（新型インフル等）	460	17.4
8	エイズ	4	0.2
9	認知症（脳の老化による物忘れ）	781	29.5
10	うつ病・依存症など精神疾患	248	9.4
11	アレルギー疾患	188	7.1
12	その他	186	7.0
13	特になし	443	16.7
	不明	58	2.2
	全体	2,647	

## 健康診断について

問2 あなたは過去1年間に健康診断（人間ドックを含む。）を受けたことがありますか。

No.	区分	回答数	%
1	受けた	1,926	72.8
2	受けていない	715	27.0
	不明	6	0.2
	全体	2,647	100.0

問3-1（問2で「受けた」と回答した方へ）健康診断を受けた場所はどこですか。

No.	区分	回答数	%
1	職場	901	46.8
2	学校	16	0.8
3	市町村	656	34.1
4	その他	295	15.3
	不明	58	3.0
	全体	1,926	100.0

問3-2 (問2で「受けた」と回答した方へ) 生活習慣病に関する指摘を受けましたか。(該当するもの全て)

No.	区分	回答数	%
1	肥満	375	19.5
2	高血圧(血圧が高い)	547	28.4
3	糖尿病(血糖値が高い)	239	12.4
4	腎機能低下(血清クレアチニン値が高いまたはeGFRが低い)	133	6.9
5	血中の脂質(中性脂肪又は悪玉コレステロール値など)の異常	530	27.5
6	その他	106	5.5
7	上記の指摘は受けなかった	605	31.4
	不明	103	5.3
	全体	1,926	

問3-3 (問2で「受けた」と回答した方へ) 食事や生活習慣の改善について保健指導を受けましたか。また、指導された内容を実行していますか。

No.	区分	回答数	%
1	指導を受けて実行している	421	21.9
3	指導を受けていない	1,288	66.9
2	指導を受けたが実行していない	122	6.3
	不明	95	4.9
	全体	1,926	100.0

問3-4 (問3-3で「受けたが実行していない」と回答した方へ) 実行していない理由は何ですか。(最大2つ)

No.	区分	回答数	%
1	健康に自信があり、実行する必要を感じなかったから	22	18.0
2	忙しくて時間がなかったから	57	46.7
3	費用がかかるから	10	8.2
4	やる気が起こらなかったから	45	36.9
5	その他	16	13.1
	不明	3	2.5
	全体	122	

問3-5 (問2で「受けた」と回答した方へ) 最終的に医療機関を受診するように勧められましたか。また、勧められた方はその後医療機関へ行きましたか。

No.	区分	回答数	%
1	勧められて医療機関に行った	588	30.5
2	勧められていない	1,107	57.5
3	勧められたが、医療機関に行かなかった	145	7.5
	不明	86	4.5
	全体	1,926	100.0

問3-6 (問3-5で「勧められたが医療機関に行かなかったと回答した方へ) 医療機関に行かなかった理由は何ですか。(最大2つ)

No.	区分	回答数	%
1	健康に自信があり、受ける必要を感じなかったから	17	11.7
2	どこの医療機関に行くべきか分からなかったから	18	12.4
3	忙しくて時間がなかったから	72	49.7
4	費用がかかるから	16	11.0
5	定期的に医師の診療を受けていたから	42	29.0
6	その他	19	13.1
	不明	2	1.4
	全体	145	

問4 (問2で「受けていない」と回答した方へ) 健康診断を受けなかった理由は何ですか。(最大2つ)

No.	区分	回答数	%
1	健康に自信があり、受ける必要を感じなかったから	103	14.4
2	健康診断を行う時間・場所がわからなかったから	31	4.3
3	忙しくて時間がなかったから	171	23.9
4	職場で健康診断を実施しなかったから	24	3.4
5	費用がかかるから	79	11.0
6	定期的に医師の診療を受けていたから	351	49.1
7	健康診断を行う会場までの交通手段がなかったから	13	1.8
8	その他	109	15.2
	不明	19	2.7
	全体	715	

## ■ 行政が行う保健衛生サービスについて

問5 行政が行う保健衛生サービスのうち特に充実してほしいものは何ですか。(最大4つ)

No.	区分	回答数	%
1	健康な食生活のために必要な情報提供	909	34.3
2	運動教室の開催や運動の必要性に関する情報提供	718	27.1
3	こころの健康に関する相談、情報提供	616	23.3
4	禁煙・分煙に関する教育やたばこの害に関する普及啓発	157	5.9
5	適正飲酒に関する相談、普及啓発、未成年者の飲酒を防ぐ環境づくり	118	4.5
6	歯周病等の予防と早期治療、歯の健康に関する普及啓発	533	20.1
7	健康診断受診についての普及啓発	463	17.5
8	生活習慣病についての正しい知識の普及、相談、健康診断の実施	802	30.3
9	がん検診の実施	979	37.0
10	乳幼児の予防接種や健康診断、健康相談の実施	163	6.2
11	寝たきりの高齢者や認知症の症状のある高齢者のための保健師や看護師の家庭訪問	807	30.5
12	薬物の乱用に関する相談、講習会の開催	39	1.5
13	結核その他の感染症についての相談、講習会の開催	63	2.4
14	難病などについての相談、講習会の開催	146	5.5
15	アレルギー疾患についての相談、講習会の開催	202	7.6
16	食品衛生に関する講習会の開催	165	6.2
17	その他	94	3.6
	不明	149	5.6
	全体	2,647	

## ■ 通院について

問6-1 定期通院していたが自己判断で通院を止めたことがありますか。

No.	区分	回答数	%
1	自己判断で通院を止めたことがある	233	8.8
2	自己判断で通院を止めたことはない	2,200	83.1
	不明	214	8.1
	全体	2,647	100.0

問6-2 何の病気で通院していましたか。(該当するもの全て)

No.	区分	回答数	%
1	がん	10	4.3
2	脳卒中	2	0.9
3	心筋梗塞等の心血管疾患	5	2.1
4	糖尿病	14	6.0
5	精神疾患	15	6.4
6	その他	170	73.0
	不明	22	9.4
	全体	233	100.0

問6-3 通院を自己判断で止めた理由は何ですか。（該当するもの全て）

No.	区 分	回答数	%
1	症状が快復したから	90	38.6
2	治療費が高いから	37	15.9
3	通院する時間がなかったから	63	27.0
4	通院するための方法がなくなり、通院が困難になったから	6	2.6
5	その他	67	28.8
	不明	19	8.2
	全体	233	

## ■ かかりつけ医について

問7-1 あなたにかかりつけ医がいますか。

No.	区 分	回答数	%
1	かかりつけ医がいる	1,785	67.4
2	現在はいないが今後決めたいと思う	302	11.4
3	かかりつけ医がない	509	19.2
	不明	51	1.9
	全体	2,647	100.0

問7-2（問6-1で「いる」又は「現在はいないが今後決めたいと思う」と回答した方へ）現在、あなたのかかりつけ医がいる医療機関、または、今後かかりつけ医を決めたいと思う医療機関は、病院ですか、診療所ですか。

No.	区 分	回答数	%
1	自宅・職場等から近い身近な地域の診療所（医院・クリニック）	1,194	57.2
2	自宅・職場等から近い身近な地域の診療所（ベット数が概ね200床未満）	246	11.8
3	比較的大きな病院（ベット数が概ね200床以上）	167	8.0
4	病院、診療所（医院、クリニックの両方）	362	17.3
5	わからない	26	1.2
	不明	92	4.4
	全体	2,087	100.0

問7-3（問7-1で「いる」又は「現在はいないが今後決めたいと思う」と回答した方へ）かかりつけ医がいる又は今後かかりつけ医を決める際の理由は何ですか。（最大3つ）

No.	区 分	回答数	%
1	以前から診察してもらっている	1,481	71.0
2	往診してくれる	57	2.7
3	必要に応じて専門医や専門病院を紹介してくれる	791	37.9
4	どんな病気でも診てくれる	204	9.8
5	健康相談や健康診断をしてくれる	258	12.4
6	専門的な技術を持ち、医療機器を整備している	295	14.1
7	夜間や休日でも診てくれる	100	4.8
8	病気の状態や治療法をていねいに説明してくれる	606	29.0
9	よく患者の話を聞いてくれる	383	18.4
10	家や勤務先から近い	711	34.1
11	その他	36	1.7
	不明	122	5.8
	全体	2,087	

問7-4（問7-1で「かかりつけ医がない」と回答した方へ）あなたが、かかりつけ医を持たない理由は何ですか。

No.	区 分	回答数	%
1	自宅、勤務先の近くに適当な医師がいない	76	14.9
2	かかりつけ医を選ぶための情報がない	118	23.2
3	往診してくれる医師がいない	3	0.6
4	かかりつけ医を持つ必要を感じない	222	43.6
5	その他	78	15.3
	不明	12	2.4
	全体	509	100.0



## ■地域の医療提供体制（病院・診療所等）について

問8 あなたが住んでいる地域の医療提供体制（病院・診療所等）について、どのように感じていますか。

No.	区分	回答数	%
1	病院・診療所が少なく困っている	233	8.8
2	病院・診療所等はあるが、受診したい診療科がなくて不便を感じている	445	16.8
3	病院・診療所等について特に不便はない	1,724	65.1
4	その他	128	4.8
	不明	117	4.4
	全体	2,647	100.0

## ■医療機関の選択方法について

問9 あなたはどんな方法で医療機関を選んでいきますか。（該当するもの全て）

No.	区分	回答数	%
1	家族や友人、知人などに相談する	1,698	64.1
2	かかりつけ医に紹介してもらう	1,118	42.2
3	市町村や保健所に相談する	84	3.2
4	県や市町村などの自治体のホームページで探す	158	6.0
5	やまなし医療ネットを利用する	41	1.5
6	インターネットから情報を得る（4.のホームページを除く）	878	33.2
7	新聞、雑誌、テレビ、電話帳などの広告を見る	106	4.0
8	最寄りの消防署に問い合わせる	70	2.6
9	その他	111	4.2
	不明	72	2.7
	全体	2,647	

## ■在宅医療について

問10-1 あなたは在宅医療という言葉や内容について、知っていますか。

No.	区分	回答数	%
1	実際に利用したことがある	108	4.1
2	利用したことはないが、内容は知っている	1,219	46.1
3	聞いたことはあるが、内容は知らない	1,214	45.9
4	言葉も内容も全く知らない	61	2.3
	不明	45	1.7
	全体	2,647	100.0

問10-2 人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）の認知

No.	区分	回答数	%
1	実際に話し合ったことがある	29	1.1
2	話し合ったことはないが、内容は知っている	167	6.3
3	聞いたことはあるが、内容は知らない	456	17.2
4	言葉も内容も全く知らない	1,939	73.3
	不明	56	2.1
	全体	2,647	100.0

問10-3 あなたが自分が長期の療養をすると仮定した場合、どこで療養したいですか。

No.	区分	回答数	%
1	自宅	937	35.4
2	病院、診療所	967	36.5
3	介護保険施設（老人保健施設、特別養護老人ホームなど）	532	20.1
4	有料老人ホーム	91	3.4
5	その他	33	1.2
	不明	87	3.3
	全体	2,647	100.0

問10-4 (問10-3で「自宅以外」と回答した方へ) あなたが長期療養する場所に、「自宅」を選ばなかった理由は何ですか。(該当するもの全て)

No.	区 分	回答数	%
1	仕事・高齢等家族の事情により介護困難	711	43.8
2	日中に必要な医療的ケアが確保困難	570	35.1
3	夜間に必要な医療的ケアが確保困難	550	33.9
4	病院・診療所への入院を希望	662	40.8
5	介護保険施設(老人保健施設、特別養護老人ホームなど)への入所を希望	259	16.0
6	有料老人ホームなど介護保険施設を除く介護施設への入所を希望	86	5.3
7	その他	131	8.1
	不明	77	4.7
	全体	1,623	

問10-5 あなたの家族が長期の療養をすると仮定した場合、どこで療養させたいと思いますか。

No.	区 分	回答数	%
1	自宅	766	28.9
2	病院、診療所	1,003	37.9
3	介護保険施設(老人保健施設、特別養護老人ホームなど)	621	23.5
4	有料老人ホーム	57	2.2
5	その他	41	1.5
	不明	159	6.0
	全体	2,647	100.0

問10-6 家族が長期療養する場所に、「自宅」を選ばなかった理由は何ですか。(該当するもの全て)

No.	区 分	回答数	%
1	仕事・高齢等家族の事情により介護困難	931	54.1
2	日中に必要な医療的ケアが確保困難	766	44.5
3	夜間に必要な医療的ケアが確保困難	689	40.0
4	病院・診療所への入院を希望	620	36.0
5	介護保険施設(老人保健施設、特別養護老人ホームなど)への入所を希望	361	21.0
6	有料老人ホームなど介護保険施設を除く介護施設への入所を希望	61	3.5
7	その他	58	3.4
	不明	68	3.9
	全体	1,722	

問10-7 介護サービスを利用すること等により、家族が「自宅」で長期療養することは可能ですか。

No.	区 分	回答数	%
1	訪問看護・訪問介護等の介護サービスを利用することにより自宅での療養が可能	692	40.2
2	介護サービスを利用しても、自宅での療養は不可能	923	53.6
	不明	107	6.2
	全体	1,722	100.0

## 慢性疾患等の療養について

問11-1 あなたが末期がん等で痛みを伴う人生の最終段階を迎えたと仮定した場合、どこで、どのような療養を希望しますか。(最大2つ)

No.	区 分	回答数	%
1	それまで通った病院に入院したい	247	9.3
2	緩和ケア病棟・病床に入院したい	670	25.3
3	自宅療養し、必要になればそれまで通った病院に入院したい	341	12.9
4	自宅療養し、必要になれば緩和ケア病棟・病床に入院したい、	694	26.2
5	最後まで自宅療養したい	181	6.8
6	専門的医療機関で治癒に向けた積極的な治療を希望する	170	6.4
7	特別養護老人ホーム等に入所したい	27	1.0
8	その他	22	0.8
9	わからない	215	8.1
	不明	80	3.0
	全体	2,647	100.0

問11-2 あなたが慢性的な精神疾患に罹患(りかん)し、精神科病院に1年以上入院すると仮定した場合、どこで、どのような療養を希望しますか。

No.	区分	回答数	%
1	そのまま入院したい	684	25.8
2	自宅療養し、必要に応じ病院に通院したい	939	35.5
3	グループホーム等に入所して回復に向けた支援を受けたい	415	15.7
4	その他	14	0.5
5	わからない	535	20.2
	不明	60	2.3
	全体	2,647	100.0

## 慢性腎臓病（CKD）について

問12 あなたは「慢性腎臓病（CKD）」について、どの程度知っていますか。（該当するもの全て）

No.	区分	回答数	%
1	初期は、ほとんど自覚症状がない	597	22.6
2	たんぱく尿が出たり、腎機能の低下が3ヶ月異常続いている状態をいう	388	14.7
3	慢性腎不全の別名が、慢性腎臓病である	260	9.8
4	尿検査や血清クレアチニン検査で見ることができる	493	18.6
5	放置すると透析や腎移植が必要となる場合がある	798	30.1
6	高齢者になるほど慢性腎臓病（CKD）になりやすい	262	9.9
7	高血圧、糖尿病などの生活習慣病やメタボリックシンドロームは慢性腎臓病（CKD）発症のリスクを高める	533	20.1
8	慢性腎臓病（CKD）を聞いたことがあるが、内容は知らない	773	29.2
9	慢性腎臓病（CKD）を聞いたことがない、内容も知らない	0	0.0
	不明	873	33.0
	全体	2,647	100.0

## 救急医療について

問13-1 あなたやご家族が、夜間や休日に軽症と思われる急病になった場合、どう対応しますか。

No.	区分	回答数	%
1	大きな病院や救急病院へ行く	286	10.8
2	かかりつけ医を利用する	230	8.7
3	在宅当番医など休日の当番医を利用する	348	13.1
4	電話帳やインターネットなどにより受診できる医療機関を探す	136	5.1
5	救急医療情報センターへ問い合わせ受診できる医療機関を紹介してもらう	674	25.5
6	救急車を呼ぶ	280	10.6
7	平日に医療機関を受診する	577	21.8
8	その他	25	0.9
	不明	91	3.4
	全体	2,647	100.0

問13-2 あなたやご家族が、夜間や休日に重症と思われる急病になった場合、どう対応しますか。

No.	区分	回答数	%
1	大きな病院や救急病院へ行く	329	12.4
2	かかりつけ医を利用する	74	2.8
3	在宅当番医など休日の当番医を利用する	59	2.2
4	電話帳やインターネットなどにより受診できる医療機関を探す	38	1.4
5	救急医療情報センターへ問い合わせ受診できる医療機関を紹介してもらう	286	10.8
6	救急車を呼ぶ	1,767	66.8
7	平日に医療機関を受診する	12	0.5
8	その他	6	0.2
	不明	76	2.9
	全体	2,647	100.0

問13-3 あなたは、インターネットで医療機関を探することができる「やまなし医療ネット」を知っていますか。

No.	区分	回答数	%
1	知っていて、利用したことがある	116	4.4
2	知っているが、利用したことはない	623	23.5
3	知らない	1,863	70.4
	不明	45	1.7
	全体	2,647	100.0

問13-4 小児の救急医療体制について、小児救急電話相談（#8000）を知っていますか。

No.	区分	回答数	%
1	知っていて、利用したことがある	265	10.0
2	知っているが、利用したことはない	499	18.9
3	知らない	1,785	67.4
	不明	98	3.7
	全体	2,647	100.0

問13-5 休日に、急に歯が痛くなった等の場合に、歯科の救急受診ができることを知っていますか。

No.	区分	回答数	%
1	知っていて、利用したことがある	156	5.9
2	知っているが、利用したことはない	707	26.7
3	知らない	1,745	65.9
	不明	39	1.5
	全体	2,647	100.0

問13-6 あなたは、早急に精神科治療が必要になった場合、夜間・休日を含む24時間体制で、必要に応じて精神科の救急受診ができることを知っていますか。

No.	区分	回答数	%
1	知っていて、利用の仕方も知っている	53	2.0
2	知っているが、利用の仕方は知らない	183	6.9
3	知らない	2,370	89.5
	不明	41	1.5
	全体	2,647	100.0

## ■医療相談等について

問14-1 治療内容についての不安や医療機関の対応に関する不満等について相談をする場合、どちらへ相談しますか。

No.	区分	回答数	%
1	治療を行っている医療機関の相談窓口	1,037	39.2
2	治療を行っている医療機関以外の医療機関	220	8.3
3	市町村	112	4.2
4	県の医療安全相談窓口（県庁医務課、各保健所）	156	5.9
5	その他	31	1.2
6	どこに相談したらいいかわからない	1,015	38.3
	不明	76	2.9
	全体	2,647	100.0

問14-2 治療内容についての不安や医療機関の対応に関する不満等を解消するうえで必要と思われるものは何ですか。（最大2つ）

No.	区分	回答数	%
1	医師による診療内容の十分な説明	2,016	76.2
2	医療機関内における患者相談窓口の設置	860	32.5
3	医療機関における事故防止マニュアルの徹底	118	4.5
4	診療内容が記載されたカルテの開示	383	14.5
5	医師をはじめとする医療従事者の安全に関する研修の実施	185	7.0
6	公的な相談窓口の設置	771	29.1
7	その他	32	1.2
	不明	97	3.7
	全体	2,647	100.0

## ■ 歯科診療に関する要望について

問15 歯科診療に関する施策のうち、特に要望したいものは何ですか。（最大2つ）

No.	区分	回答数	%
1	夜間や休日の診療	1,534	58.0
2	地域や職場での健診	404	15.3
3	小児専門の診療	161	6.1
4	通院できない人に対する訪問診療	709	26.8
5	障害のある子ども、障害のある人に対する診療	196	7.4
6	予防指導（虫歯や歯周病などに関する予防指導）	616	23.3
7	その他	43	1.6
8	特になし	435	16.4
	不明	76	2.9
	全体	2,647	

## ■ 治療を受ける医療機関に関する情報について

問16 あなたが治療を受ける医療機関に関する情報として、特に必要と思われるものは何ですか。（最大3つ）

No.	区分	回答数	%
1	診療科目と各診療科目の特徴	1,151	43.5
2	夜間・休日診療の実施状況	828	31.3
3	医師の専門としている分野	1,134	42.8
4	患者実績	195	7.4
5	保有している医療施設、設備機器の種類、数量	250	9.4
6	手術の種類別の実績	266	10.0
7	医療相談の受付体制	516	19.5
8	在宅医療が受けられるかどうか、在宅医療の内容	217	8.2
9	女性に配慮した外来の実施状況	224	8.5
10	対応可能な高度、先進医療の内容	490	18.5
11	対応可能な介護保険サービス	175	6.6
12	セカンドオピニオンの紹介を行う体制	831	31.4
13	医療安全対策、院内感染対策	318	12.0
14	その他	24	0.9
	不明	124	4.7
	全体	2,647	

## ■ 臓器移植について

問17-1 あなたは臓器移植に関心がありますか。また家族と話題にしたことがありますか。

No.	区分	回答数	%
1	臓器移植について関心があり、家族や親しい方と話をしたことがある	344	13.0
2	臓器移植について関心があるが、家族や親しい方と話をしたことがない	911	34.4
3	臓器移植について関心がないが、家族や親しい方と話をしたことがある	266	10.0
4	臓器移植について関心がなく、家族や親しい方と話をしたこともない	1,027	38.8
	不明	99	3.7
	全体	2,647	100.0

問17-2 あなたは、ご自身の、またはご家族の臓器提供を承諾しますか。

No.	区分	回答数	%
1	自分については臓器提供したいと考え、家族についても臓器提供について承諾する	646	24.4
2	自分については臓器提供したいと考えるが、家族については承諾しない	640	24.2
3	自分については臓器提供したくないと考え、家族については臓器提供について承諾する	71	2.7
4	自分については臓器提供したくないと考え、家族についても臓器提供について承諾しない	1,097	41.4
	不明	193	7.3
	全体	2,647	100.0

## ■医療施策全般について

問18-1 医療施策全般に関し、特に要望したいものは何ですか。（最大3つ）

No.	区分	回答数	%
1	夜間や休日に救急対応のできる医療機関を増やしてほしい	1,489	56.3
2	在宅医療を行う体制を充実してほしい	472	17.8
3	高齢者が長期に療養できる病床を確保してほしい	1,120	42.3
4	リハビリテーション医療を充実してほしい	317	12.0
5	医療機関に関する情報の提供を積極的に推進してほしい	399	15.1
6	医師や看護師などの医療従事者を確保してほしい	539	20.4
7	医療事故の防止等、安全面の対策を充実してほしい	263	9.9
8	身近な診療所と総合的な病院の協力体制を推進してほしい	650	24.6
9	医療機関と介護施設等との協力体制を推進してほしい	369	13.9
10	精神科医療を充実してほしい	146	5.5
11	高度医療（具体的にすべき）、先進医療を推進してほしい	399	15.1
12	女性に配慮した外来を推進してほしい	206	7.8
13	災害時の医療提供体制を推進してほしい	324	12.2
14	その他	46	1.7
	不明	82	3.1
	全体	2,647	

問18-2 今後、充実を希望する医療は何ですか。（最大3つ）

No.	区分	回答数	%
1	がんに対する専門医療	1,331	50.3
2	脳血管疾患（脳卒中）に対する専門医療	708	26.7
3	心血管疾患（心筋梗塞等）に対する専門医療	667	25.2
4	糖尿病の専門医療	357	13.5
5	精神疾患（認知症等）の専門医療	398	15.0
6	救急医療（小児を除く）	643	24.3
7	災害時における医療	505	19.1
8	へき地の医療	305	11.5
9	周産期（産科・新生児等）医療	58	2.2
10	小児医療（小児救急を含む）	261	9.9
11	在宅医療	564	21.3
12	歯科医療	138	5.2
13	予防医学（健康診断・生活習慣病予防等）	293	11.1
14	感染症医療	299	11.3
15	その他	72	2.7
	不明	105	4.0
	全体	2,647	

## ■新型コロナウイルス感染拡大時における受診について

問19-1 新型コロナウイルス感染が拡大している時に、医療機関への受診を控えたことがありますか。

No.	回答数	%
1 控えたことがあった	1,277	48.2
2 控えたことはなかった	1,289	48.7
不明	81	3.1
全体	2,647	100.0

問19-2 受診を控えた理由はとして当てはまるものは何ですか。(最大2つ)

No.		回答数	%
1	医療機関で新型コロナウイルス感染症に感染する不安があったから	906	70.9
2	医療機関が大変そうであったから	375	29.4
3	軽症の方は受診を控えて欲しいとメディアなどから呼びかけがあったから	238	18.6
4	急いで受診する必要がないと思ったから	541	42.4
5	医療機関から、受診時期を遅らせるよう指示があったから	34	2.7
6	医療機関に断られたから	26	2.0
7	その他	14	1.1
	不明	16	1.3
	全体	1,277	100.0

## ■新型コロナウイルスに関する情報について

問20-1 新型コロナウイルスについて、どのような情報に関心をもっていましたか。(最大3つ)

No.		回答数	%
1	ウイルスの特徴や症状などに関すること	1,427	53.9
2	新規感染者数や感染状況・集団発生情報に関すること	1,259	47.6
3	感染予防対策に関すること	964	36.4
4	体調不良時の相談先・受診先に関すること	818	30.9
5	感染時の治療方法や治療費に関すること	490	18.5
6	療養方法やその期間・療養終了後の社会復帰に関すること	426	16.1
7	外出自粛などの協力要請・行動制限に関すること	426	16.1
8	ワクチンに関すること	1,016	38.4
9	休業補償などの支援に関すること	249	9.4
10	その他	29	1.1
	不明	52	2.0
	全体	2,647	100.0

問20-2 新型コロナウイルスに関する情報は何かから得ていましたか。(最大3つ)

No.		回答数	%
1	テレビ	2,240	84.6
2	ラジオ	247	9.3
3	新聞	1,388	52.4
4	県・市町村などのホームページ、やまなし感染症ポータルサイト	590	22.3
5	広報誌	191	7.2
6	防災放送	74	2.8
7	ネットニュース	838	31.7
8	家族	393	14.8
9	友人・知人	528	19.9
10	SNS	175	6.6
11	その他	59	2.2
	不明	106	4.0
	全体	2,647	

## ■属性

属性 性別

No.	区分	回答数	%
1	男性	1,188	44.9
2	女性	1,424	53.8
3	その他	0	0.0
	不明	35	1.3
	全体	2,647	100.0

## 属性 年齢

No.	区 分	回答数	%
1	18・19歳	7	0.3
2	20～29歳	92	3.5
3	30～39歳	189	7.1
4	40～49歳	321	12.1
5	50～59歳	506	19.1
6	60～64歳	325	12.3
7	65～69歳	360	13.6
8	70～74歳	372	14.1
9	75～79歳	247	9.3
10	80～84歳	142	5.4
11	85歳以上	78	2.9
	不明	8	0.3
	全体	2,647	100.0

## 属性 居住地（医療圏）

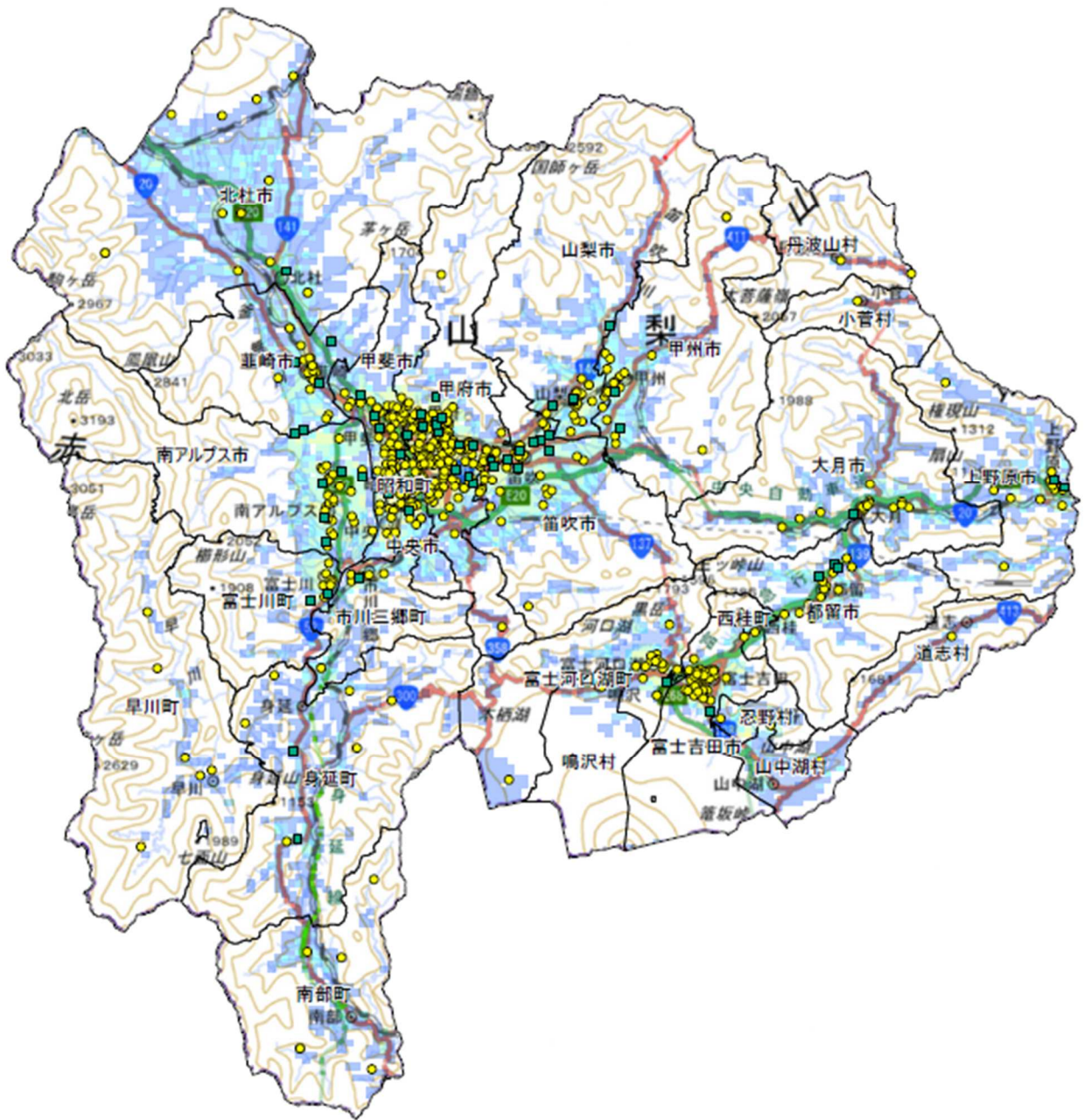
No.	区 分	回答数	%
1	中北地域	1,195	45.1
2	峡東地域	539	20.4
3	峡南地域	296	11.2
4	富士・東部地域	580	21.9
	不明	37	1.4
	全体	2,647	100.0



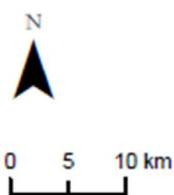
## 外来医療関係情報

- 医療施設の所在地マップ（山梨県全体）
- 医療施設の所在地マップ（中北医療圏）
- 医療施設の所在地マップ（峡東医療圏）
- 医療施設の所在地マップ（峡南医療圏）
- 医療施設の所在地マップ（富士・東部医療圏）

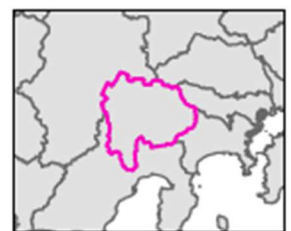
# 医療施設の所在地マップ



## 19 山梨県

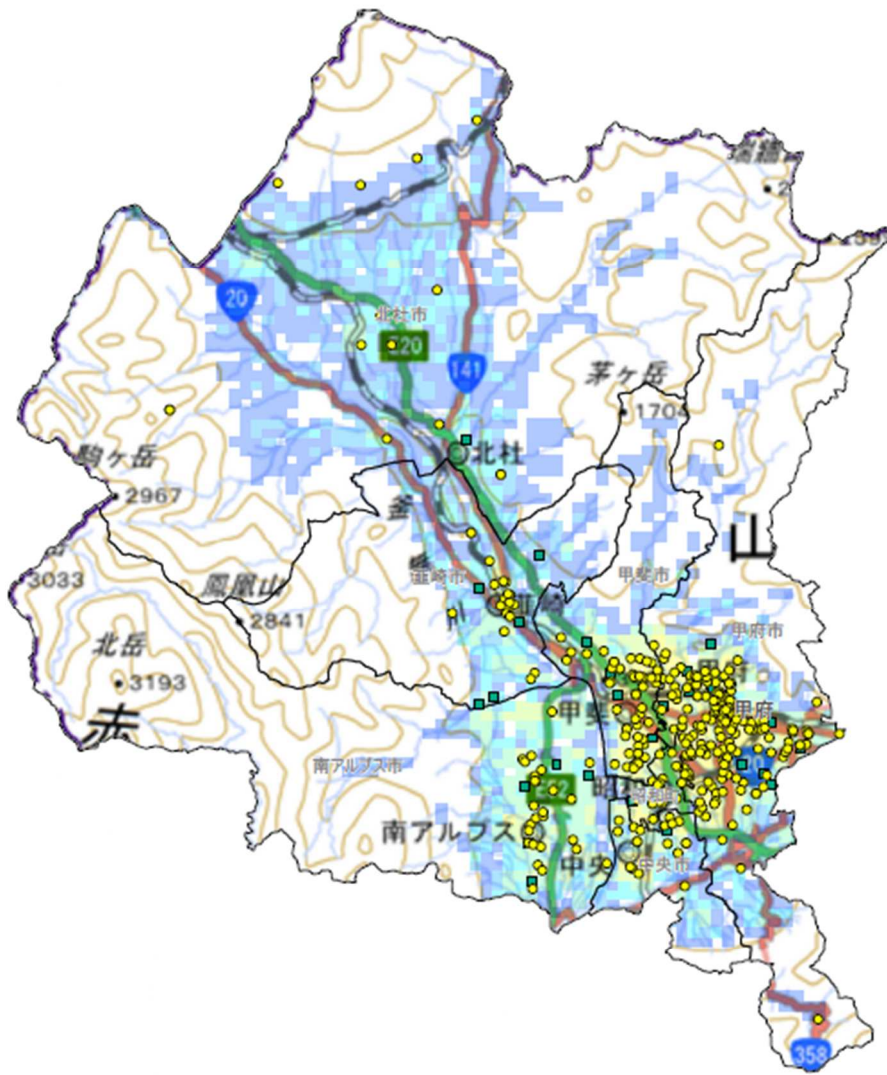


- 都道府県庁所在地
  - 鉄道（新幹線）
  - 鉄道（JR）
  - その他鉄道
  - 高速道路
  - 国道
  - 都道府県道
  - 医療施設（病院）
  - 医療施設（一般診療所）
- 令和2年国勢調査  
人口メッシュ(人)
- 0 50 100 200 500 1000 2000 5000 12000

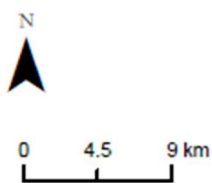


背景地図：地理院タイル

第1章  
第2章  
第3章  
第4章  
第5章  
第6章  
第7章  
第8章  
資料編



山梨県  
1901  
中北



※閲覧用途: 地図閲覧専用

- ◎ 都道府県庁所在地
  - ▬ 鉄道 (新幹線)
  - ▬ 鉄道 (JR)
  - ▬ その他鉄道
  - ▬ 高速道路
  - ▬ 国道
  - ▬ 都道府県道
  - 医療施設 (病院)
  - 医療施設 (一般診療所)
- 令和2年国勢調査  
人口メッシュ(人)
- 0 50 100 200 300 400 500 1000 2000



第1章

第2章

第3章

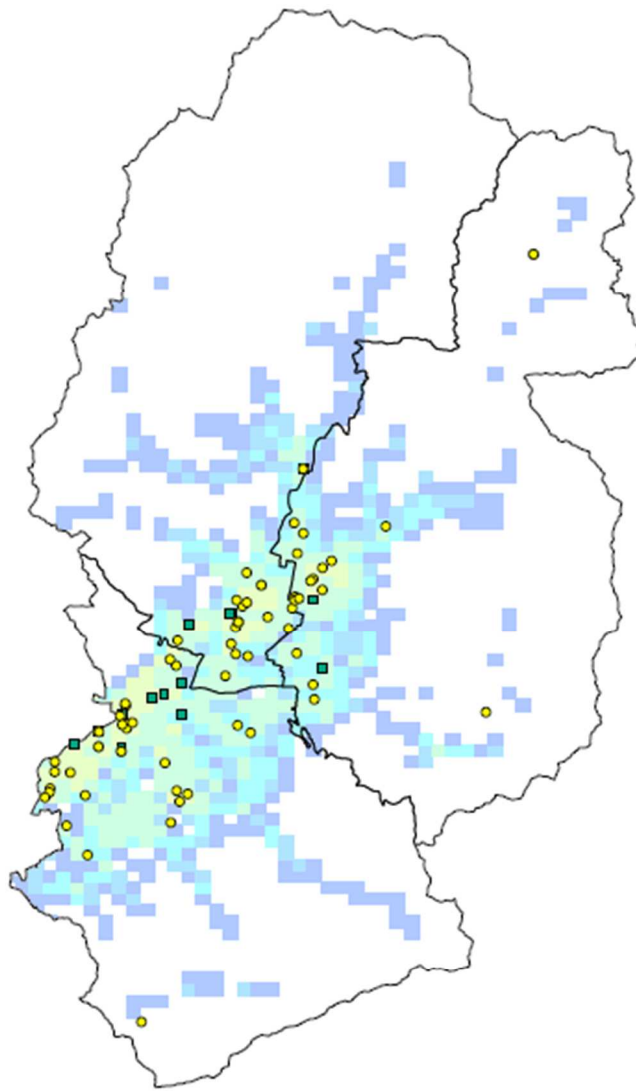
第4章

第5章

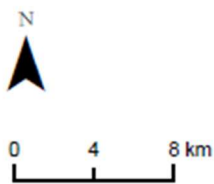
第6章

第7章

第8章

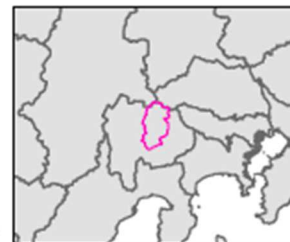
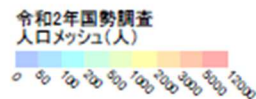


山梨県  
1902  
峡東



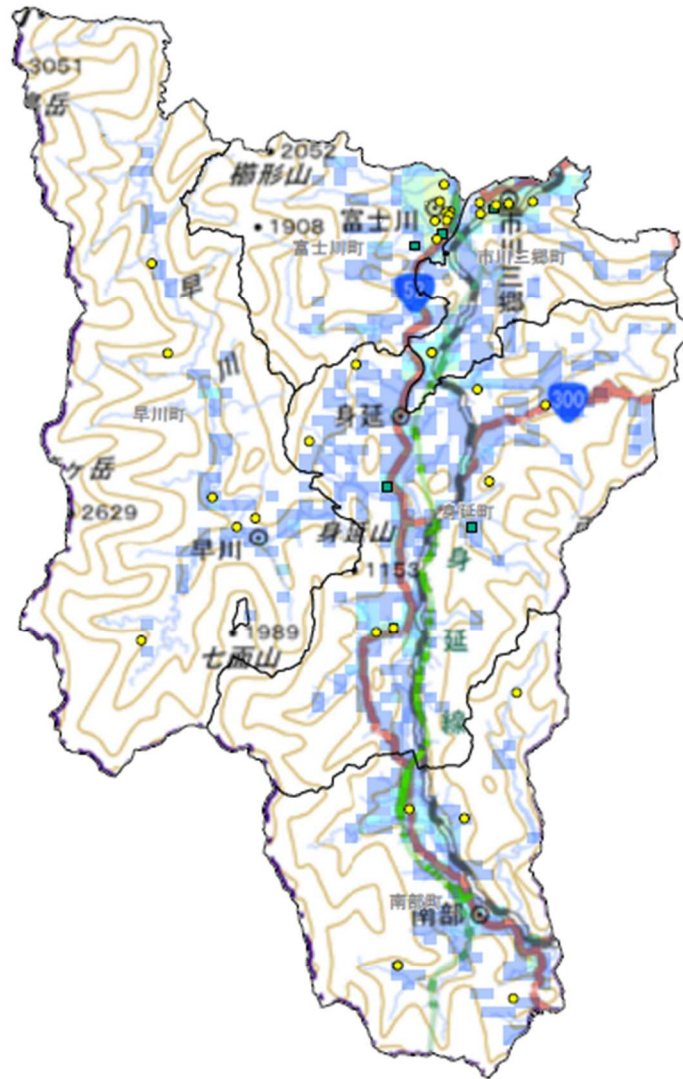
※資料提供：地籍院ナイル

- ◎ 都道府県庁所在地
- ▬ 鉄道（新幹線）
- ▬ 鉄道（JR）
- ▬ その他鉄道
- ▬ 高速道路
- ▬ 国道
- ▬ 都道府県道
- 医療施設（病院）
- 医療施設（一般診療所）

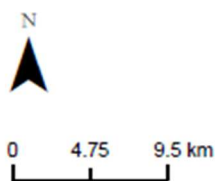


資料編





山梨県  
1903  
峡南



※背景地図：地形図スタイル

- ◎ 都道府県庁所在地
  - ▬ 鉄道（新幹線）
  - ▬ 鉄道（JR）
  - ▬ その他鉄道
  - ▬ 高速道路
  - ▬ 国道
  - ▬ 都道府県道
  - 医療施設（病院）
  - 医療施設（一般診療所）
- 令和2年国勢調査  
人口メッシュ(人)
- 0 50 100 200 500 100 2000 5000 12000



第1章

第2章

第3章

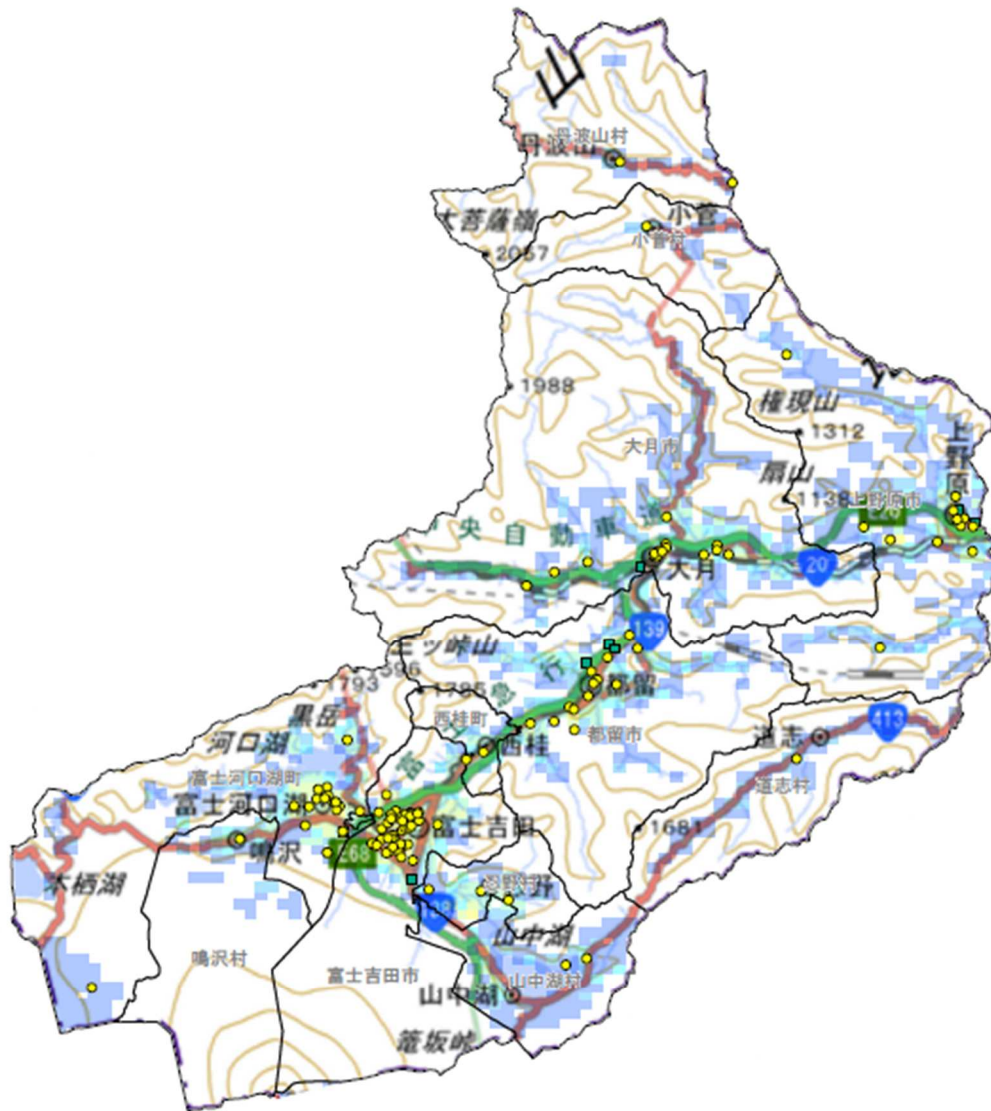
第4章

第5章

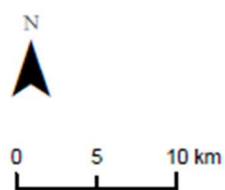
第6章

第7章

第8章



山梨県  
1904  
富士・東部



※資料地図：地図院P1.6

- ◎ 都道府県庁所在地
  - ▬ 鉄道（新幹線）
  - ▬ 鉄道（JR）
  - ▬ その他鉄道
  - ▬ 高速道路
  - ▬ 国道
  - ▬ 都道府県道
  - 医療施設（病院）
  - 医療施設（一般診療所）
- 令和2年国勢調査  
人口メッシュ(人)
- 



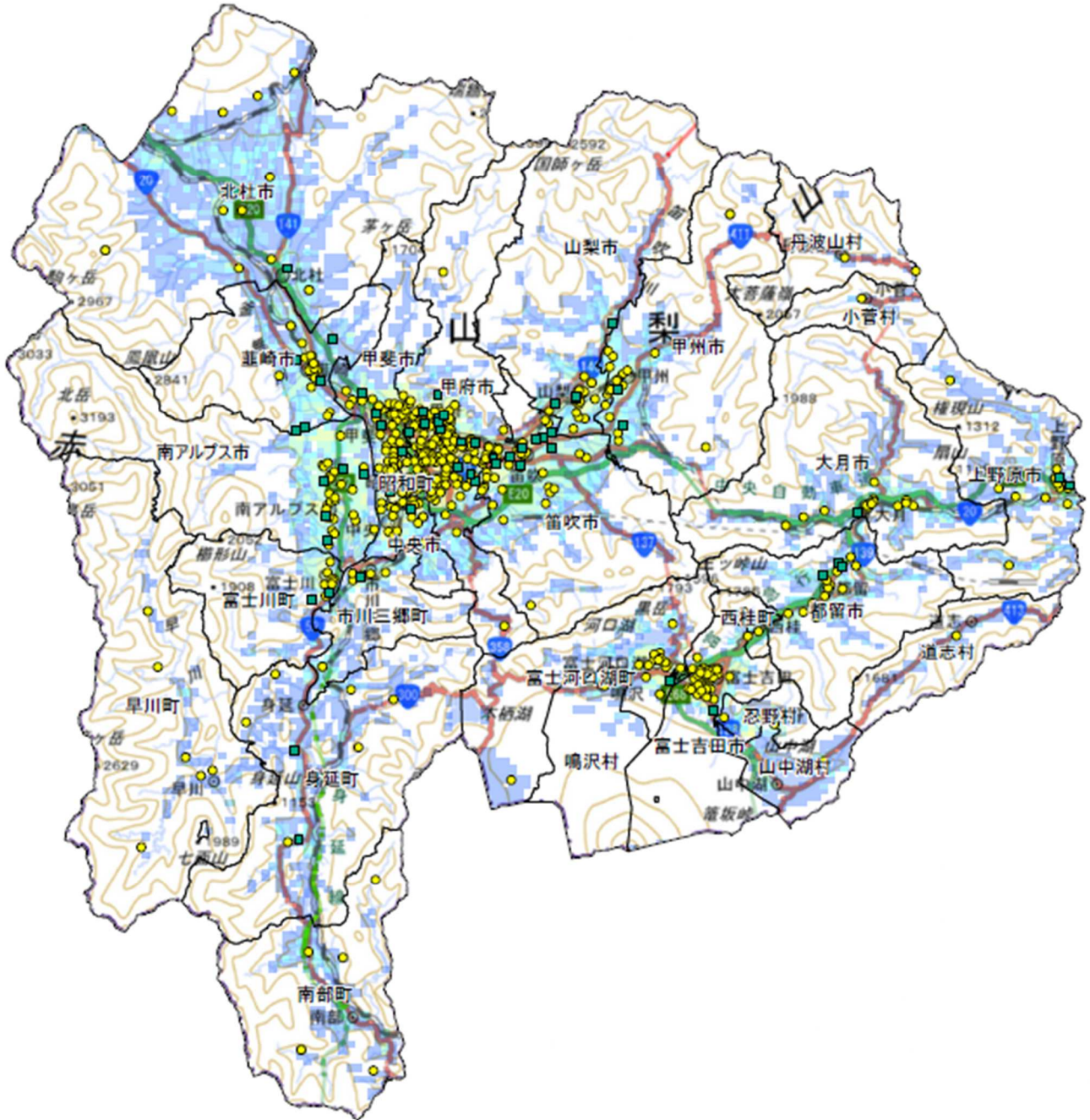
資料編

# 共同利用対象医療機器関係情報

- 医療施設の所在地マップ（山梨県全体）
- 医療施設の所在地マップ（中北医療圏）
- 医療施設の所在地マップ（峡東医療圏）
- 医療施設の所在地マップ（峡南医療圏）
- 医療施設の所在地マップ（富士・東部医療圏）



# 医療施設の所在地マップ



## 19 山梨県



0 5 10 km

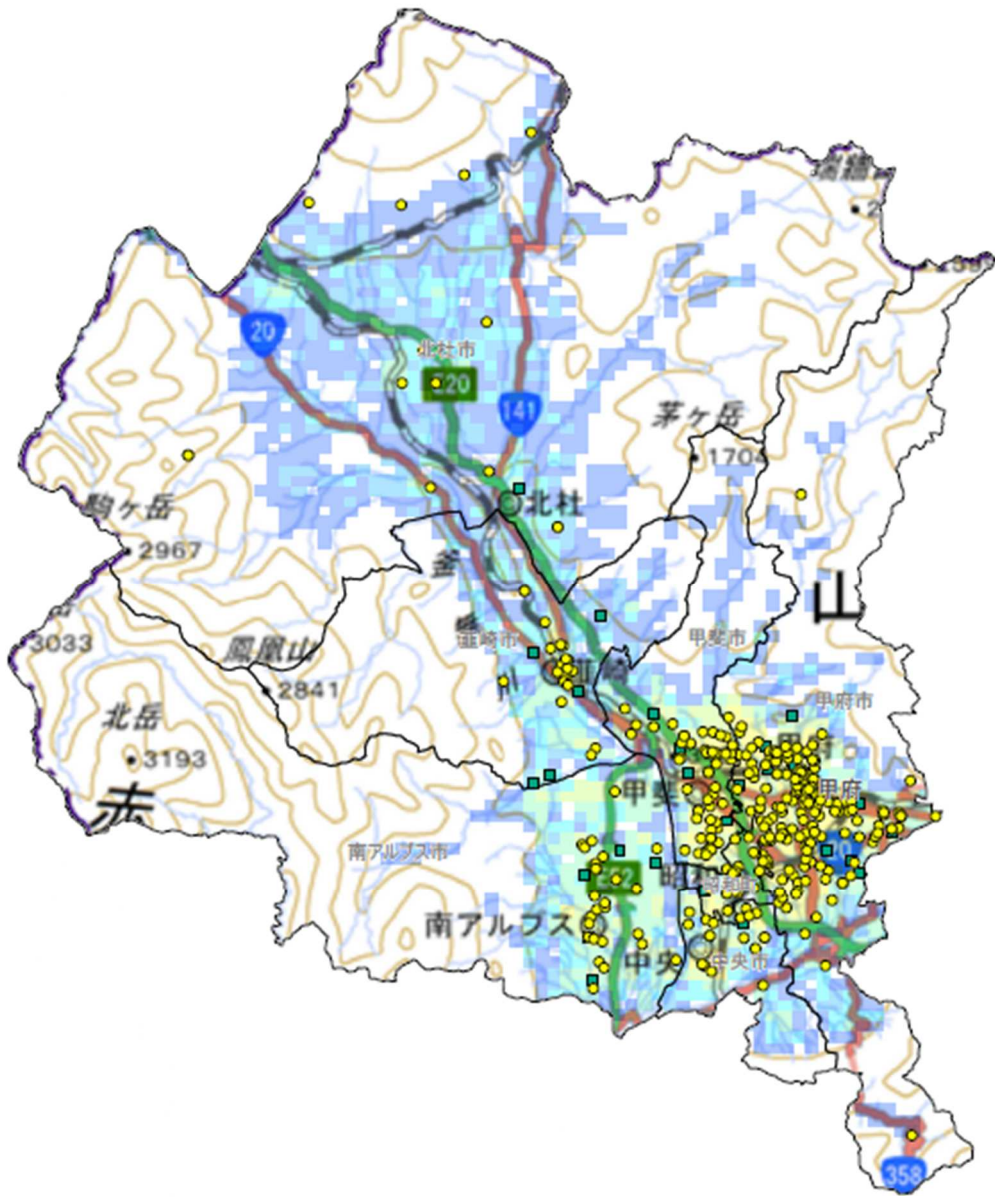
背景地図: 地理院スタイル

- ◎ 都道府県庁所在地
  - ▬ 鉄道 (新幹線)
  - ▬ 鉄道 (JR)
  - ▬ その他鉄道
  - ▬ 高速道路
  - ▬ 国道
  - ▬ 都道府県道
  - 医療施設 (病院)
  - 医療施設 (一般診療所)
- 令和2年国勢調査  
人口メッシュ(人)
- 0 50 100 200 500 1000 2000 5000 12000

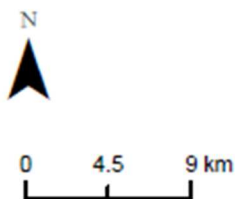


第1章  
第2章  
第3章  
第4章  
第5章  
第6章  
第7章  
第8章  
資料編





山梨県  
1901  
中北



- 都道府県庁所在地
  - 鉄道（新幹線）
  - 鉄道（JR）
  - その他鉄道
  - 高速道路
  - 国道
  - 都道府県道
  - 医療施設（病院）
  - 医療施設（一般診療所）
- 令和2年国勢調査  
人口メッシュ(人)
- 



※背景地図：地形図データ

第1章

第2章

第3章

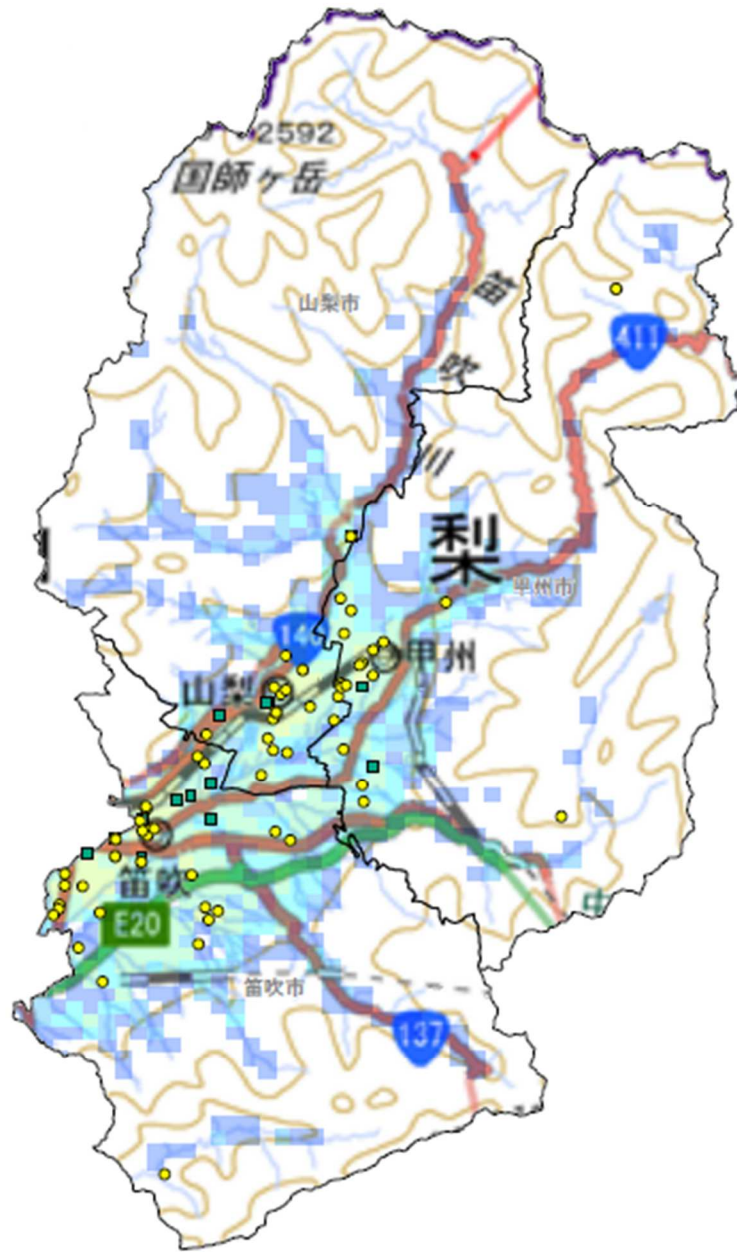
第4章

第5章

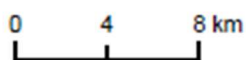
第6章

第7章

第8章

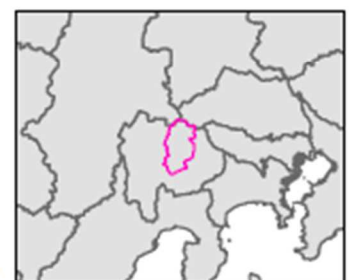
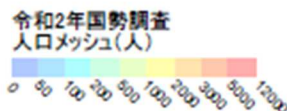


山梨県  
1902  
峡東

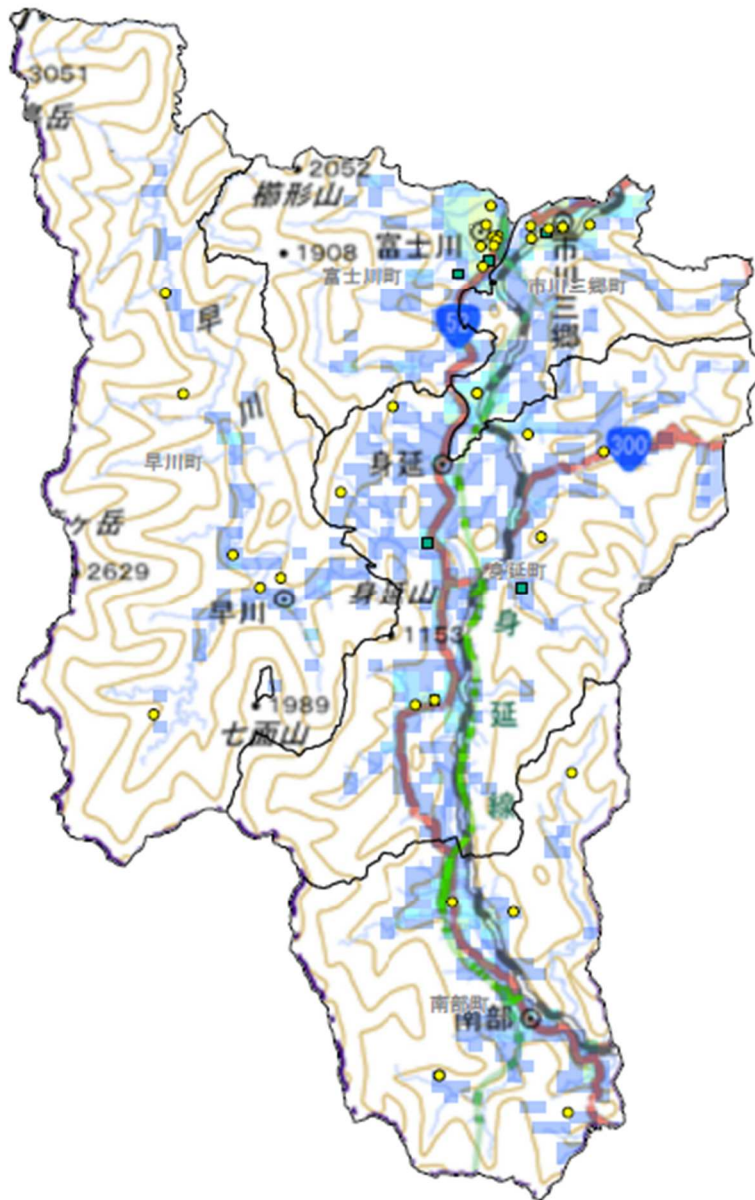


※背景地図：地形図データ

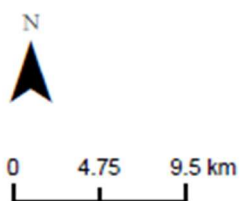
- ◎ 都道府県庁所在地
- ▬ 鉄道（新幹線）
- ▬ 鉄道（JR）
- ▬ その他鉄道
- ▬ 高速道路
- ▬ 国道
- ▬ 都道府県道
- 医療施設（病院）
- 医療施設（一般診療所）



資料編



山梨県  
1903  
峡南

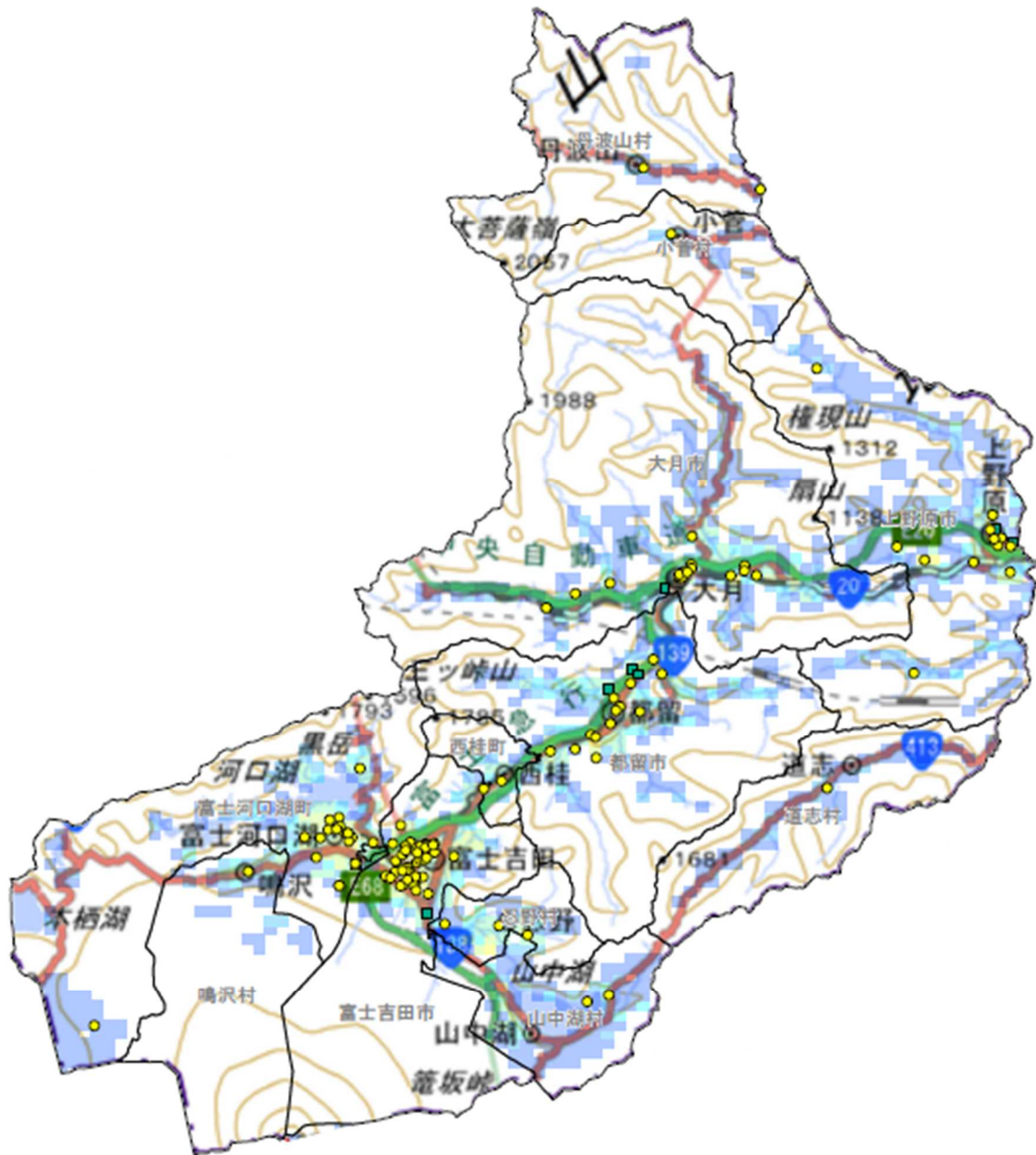


© 国土地理院 地図閲覧サービス

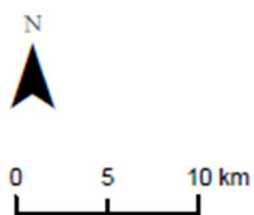
- ◎ 都道府県庁所在地
  - ▬ 鉄道 (新幹線)
  - ▬ 鉄道 (JR)
  - ▬ その他鉄道
  - ▬ 高速道路
  - ▬ 国道
  - ▬ 都道府県道
  - 医療施設 (病院)
  - 医療施設 (一般診療所)
- 令和2年国勢調査  
人口メッシュ(人)
- 0 50 100 200 500 1000 2000 3000 5000 12000







山梨県  
1904  
富士・東部



- ◎ 都道府県庁所在地
  - ▬ 鉄道（新幹線）
  - ▬ 鉄道（JR）
  - ▬ その他鉄道
  - ▬ 高速道路
  - ▬ 国道
  - ▬ 都道府県道
  - 医療施設（病院）
  - 医療施設（一般診療所）
- 令和2年国勢調査  
人口メッシュ(人)
- 0 50 100 200 500 1000 2000 3000 5000 12000



※背景地図：地形図スタイル

第1章

第2章

第3章

第4章

第5章

第6章

第7章

第8章

資料編

## 検討体制

今回の見直しにあたり、県医療審議会委員を始め  
主要疾病等の有識者によるワーキンググループを  
開催しました。

併せてパブリックコメント等を行い、幅広く御意  
見を伺いました。

## 検討経過

## 1 有識者による検討会議

名称	開催日	検討内容
医療審議会	令和5年5月18日（木）	地域保健医療計画の見直し
	令和5年7月27日（木）	新興感染症の発生・まん延時における医療
	令和6年3月14日（木）	地域保健医療計画の最終検討
全体計画WG	令和5年10月5日（木）	脳卒中、心血管疾患、糖尿病等
	令和5年11月9日（木）	人材確保、救急医療、へき地医療等
	令和5年12月21日（木）	地域保健医療計画の素案
がん対策推進協議会	令和5年7月5日（水）	がん対策の現状分析等
	令和5年10月30日（月）	地域保健医療計画（がん）の素案
脳卒中WG	令和5年7月4日（火）	脳卒中の現状分析等
	令和5年10月18日（水）	地域保健医療計画（脳卒中）の素案
心血管疾患WG	令和5年7月26日（水）	心血管疾患の現状分析等
	令和5年10月11日（水）	地域保健医療計画（心血管疾患）の素案
糖尿病WG	令和5年7月10日（月）	糖尿病の現状分析等
	令和5年9月27日（水）	地域保健医療計画（糖尿病）の素案
精神保健福祉審議会	令和5年11月14日（火）	地域保健医療計画（精神疾患）の素案
メディカルコントロール協議会	令和5年9月20日（水）	地域保健医療計画（救急医療）の素案
災害拠点病院等連絡会議	令和5年11月27日（月）	地域保健医療計画（災害医療）の素案
感染症対策連携協議会 （医療対策検討会）	令和5年8月24日（木）	新興感染症対策の現状分析等
	令和5年9月21日（木）	地域保健医療計画（新興感染症対応）の骨子案
	令和5年12月20日（水）	地域保健医療計画（新興感染症対応）の素案
周産期医療協議会	令和5年7月14日（金）	周産期医療の現状分析等
	令和5年11月24日（金）	地域保健医療計画（周産期医療）の素案
在宅医療WG	令和5年7月25日（火）	在宅医療の現状分析等
	令和5年10月24日（火）	地域保健医療計画（在宅医療）の素案
アレルギー疾患対策意見交換会	令和5年10月25日（水）	地域保健医療計画（アレルギー疾患）の素案
地域医療対策協議会	令和5年8月4日（金）	医師確保計画見直しの方向性
	令和5年11月10日（金）	医師確保計画の素案

中北地域保健医療推進委員会	令和5年10月2日（月）	外来医療機能の状況確認
	令和5年11月30日（木）	外来医療計画の素案
峡東地域保健医療推進委員会	令和5年9月28日（木）	外来医療機能の状況確認
	令和5年12月5日（火）	外来医療計画の素案
峡南地域保健医療推進委員会	令和5年9月11日（月）	外来医療機能の状況確認
	令和5年12月25日（月）	外来医療計画の素案
富士・東部地域保健医療推進委員会	令和5年10月16日（月）	外来医療機能の状況確認
	令和5年12月22日（金）	外来医療計画の素案

## 2 県民等からの意見募集

区 分	期 間
パブリックコメント	令和6年2月2日（金）から 2月15日（木）まで 14日間
医療法に基づく市町村、関係団体等からの意見募集	令和6年2月2日（金）から 2月15日（木）まで 14日間

## 医療審議会

## (地域保健医療計画全体計画ワーキンググループ)

役職名	氏名	備考
山梨大学大学院総合研究部教育学域准教授	安藤 大輔	
山梨県立大学看護学部学部長	泉宗 美恵	
山梨県官公立病院等協議会会長	井上 泰輔	
山梨大学大学院総合研究部医学域教授	井上 克枝	
山梨県町村会会長	船木 直美 長田 富也	R5.7.27～
山梨県市長会監事	金丸 一元	
山梨大学医学部附属病院病院長	木内 博之	
山梨県精神科病院協会会長	久保田 正春	
山梨県消防長会会長	坂本 竜也	
山梨県看護協会会長	佐藤 悦子	
山梨県リハビリテーション病院・施設協議会会長	佐藤 吉沖	
山梨県国民健康保険団体連合会理事長	塩澤 浩	
弁護士	清水 厚博	
山梨県医師会会長	手塚 司朗 鈴木 昌則	R5.9.1～
山梨県社会福祉協議会理事	鷲見 よしみ	
山梨県民間病院協会会長	高原 仁	
山梨県連合婦人会会長	高村 里子	
山梨県訪問看護ステーション連絡協議会会長	塚越 暁美	
山梨県医師会理事	中澤 良英	
山梨県歯科衛生専門学校校長	七沢 久子	
山梨県医師会副会長	鈴木 昌則 原 理	R5.9.1～
山梨県老人保健施設協議会会長	福田 六花	
山梨県薬剤師会会長	内藤 貴夫 堀内 敏光	R5.7.27～
山梨県歯科医師会会長	三森 幹夫 吉田 英二	R5.7.27～
山梨県医師会副会長	渡邊 洋	

(50音順・敬称略)



## がん対策推進協議会

山梨大学医学部附属病院麻酔科 病院教授	飯嶋 哲也	
山梨大学大学院総合研究部 放射線医学講座教授	大西 洋	
(公財)山梨県健康管理事業団理事・診療所長	長田 忠孝	
山梨県立病院機構 理事長	小俣 政男	座長
山梨大学医学部附属病院長	木内 博之	
山梨はあとの会 会長	窪川 ゆかり	
NPO法人山梨ホスピス協会 理事	窪田 恭子	
(一社)山梨県医師会 理事	窪田 良彦	
(公社)山梨県看護協会 会員	小池 賀津江	
山梨県立中央病院長	小嶋 裕一郎	
山梨労働局労働基準部 健康安全課長	筑山 忠	
山梨県保健所長会	津金 永二	
(一社)山梨県薬剤師会 理事	久田 裕児	
(公財)山梨県健康管理事業団 専務理事	廣瀬 久文	
富士吉田市立病院長	松田 政徳	
道志村 住民健康課長	山口 かおり	
山梨厚生病院長	山寺 陽一	
(一社)山梨県歯科医師会 理事	由井 悟	
山梨県厚生連健康管理センター 所長	依田 芳起	
NPO法人がんフォーラム山梨 理事長	若尾 直子	
富士吉田市 健康長寿課長	渡辺 晃吉	

(50音順・敬称略)

## 地域保健医療計画主要疾病ワーキンググループ

WG名	役職名	氏名	備考
脳卒中WG	山梨大学医学部附属病院病院長	木内 博之	座長
	富士吉田市立病院医科部長	今江 省吾	
	山梨大学神経内科教授	上野 祐司	
	山梨厚生病院診療部長	内田 幹人	
	甲州リハビリテーション病院脳神経外科	佐藤 英治	
	上野原市立病院病院長	長坂 光泰	
	山梨県立中央病院脳神経外科統括部長	中野 真	
	甲府城南病院副院長	深澤 功	
	山梨大学脳神経外科講師	吉岡 秀幸	
心血管疾患WG	山梨大学循環器内科教授	佐藤 明	座長
	山梨厚生病院副院長	浅川 哲也	
	富士吉田市立病院循環器内科部長	浅野 冬樹	
	山梨県立中央病院循環器センター医療局長（内科系）	梅谷 健	
	甲府共立病院副院長	車谷 容子	
	市立甲府病院副院長	沢登 貴雄	
	甲府城南病院診療部長	高野 一	
糖尿病WG	山梨大学糖尿病・内分泌内科教授	土屋 恭一郎	座長
	山梨県立中央病院糖尿病内分泌内科院長補佐	井上 正晴	
	富士吉田市立病院内分泌・糖尿病内科診療部長	滝 克己	
	山梨県立中央病院糖尿病内分泌内科臨床研修センター部長	滝澤 壮一	
	中里内科クリニックDM院長	中里 稔	
	原口内科・腎クリニック院長	原口 和貴	
	甲府共立病院糖尿病・内分泌内科医長	張磨 則之	

(50音順・敬称略)

WG名	役職名	氏名	備考
在宅医療WG	山梨大学地域医療学・総合診療学講座教授	針井 則一	座長
	飯富病院院長	朝比奈 利明	
	山梨県看護協会(山梨県立大学看護学部)教授	泉宗 美恵	
	山梨大学医学部附属病院総合支援部特任准教授	市川 二郎	
	中央市長寿推進課地域包括支援センター副保健師長	内田 直子	
	長田在宅クリニック院長	長田 忠大	
	富士川町福祉保健課地域包括支援センターリーダー	笠井 美紀	
	山梨県医師会理事	上條 武雄	
	富士吉田市健康長寿課地域包括支援センター主幹	佐藤 多恵	
	山梨県介護支援専門員協会会長	鷲見 よしみ	
	山梨県訪問看護ステーション連絡協議会会長	塚越 暁美	
	東桂メディカルクリニック院長	濱本 敏明	
	山梨市介護保険課地域包括支援センター課長補佐	福島 しのぶ	
	牧丘病院医師	古屋 聡	
	山梨県薬剤師会会長	堀内 敏光	
山梨県歯科医師会理事	由井 悟		
山梨県感染症対策 連携協議会 (医療対策検討会)	山梨県感染症対策センター総長	藤井 充	座長
	山梨県官公立病院等協議会会長	井上 泰輔	
	山梨県衛生環境研究所所長	内田 裕之	
	山梨大学医学部附属病院病院長	木内 博之	
	山梨県立病院機構山梨県立中央病院病院長	小嶋 裕一郎	
	公益社団法人山梨県看護協会会長	佐藤 悦子	
	市立甲府病院病院長	佐藤 弥	
	一般社団法人山梨県医師会会長	鈴木 昌則	
	山梨県民間病院協会会長	高原 仁	
	北杜市立甲陽病院病院長	中瀬 一	
	山梨県富士・東部保健所所長	中根 貴弥	
	山梨県老人保健施設協議会会長	福田 六花	
	一般社団法人山梨県薬剤師会会長	堀内 敏光	
	国民健康保険富士吉田市立病院病院長	松田 政徳	
	甲府市保健所長	山縣 然太郎	
	地方独立行政法人大月市立中央病院病院長	山口 達也	
	公益財団法人山梨厚生会山梨厚生病院病院長	山寺 陽一	
	峡南医療センター企業団富士川病院病院長	渡邊 義孝	

(50音順・敬称略)

## 精神保健福祉審議会

役 職 名	氏 名	備 考
当事者	相澤 栄一	
相談支援体制整備事業圏域マネージャー	飯室 正明	
山梨県弁護士会員	池田 理恵	
山梨県看護協会専務理事	小川 忍	
当事者	奥山 智栄	
山梨県精神神経科診療所協会会長	小澤 政司	
公募	川崎 加代	
山梨県医師会員	功刀 融	
山梨県精神科病院協会会長	久保田 正春	
山梨県精神障害者家族会連合会事務局長	竹下 茂	
山梨県精神保健福祉士協会副会長兼事務局長	千野 由貴子	
山梨県市長会副会長	内藤 久夫	
山梨大学医学部精神神経医学・臨床倫理学講座講師	平田 卓志	
地方独立行政法人山梨県立病院機構 山梨県立北病院名誉院長	藤井 康男	会 長
公募	藤森 一浩	
山梨県精神保健協会	松井 紀和	
地方独立行政法人山梨県立病院機構 山梨県立北病院長	宮田 量治	
山梨県精神障がい者地域生活支援ネットワーク副会長	望月 義次	
山梨県町村会副会長	山崎 泰洋	

(敬称略)

## 周産期医療協議会

役職名	氏名	備考
山梨県産婦人科医会長	梶山 浩	会長
山梨県小児科医会副会長	小林 浩司	
山梨県看護協会助産師職能理事	小泉 夫美子	
山梨大学医学部附属病院小児科教授	犬飼 岳史	
山梨大学医学部附属病院産婦人科教授	吉野 修	
山梨大学医学部附属病院生殖医療学・周産期医療学講座特任准教授	奥田 靖彦	
山梨大学医学部附属病院新生児集中治療部特任助教	長谷部 洋平	
県立中央病院周産期センター統括部長	内田 雄三	
県立中央病院内科系第二診療統括部長	内藤 敦	
県立中央病院周産期遺伝子診療センター長	須波 玲	
国立病院機構甲府病院産婦人科部長	滝澤 基	
国立病院機構甲府病院小児科医長	中村 幸介	
市立甲府病院産婦人科部長	平井 光男	
市立甲府病院小児科部長	伯耆原 祥	
富士吉田市立病院医科部長（小児科）	中村 誠	
富士吉田市立病院医科部長（産婦人科）	川島 茂樹	
山梨赤十字病院小児科部長	佐野 友昭	
山梨赤十字病院産婦人科部長	尾山 恵亮	
山梨県消防長会甲府地区消防本部救急救助課長	窪田 学	

(敬称略)

## 山梨県メディカルコントロール協議会

役 職 名	氏 名	備 考
山梨県医師会理事	中澤 良英	会 長
山梨大学大学院総合研究部医学域臨床医学系麻酔科学講座教授	松川 隆	
地方独立行政法人山梨県立病院機構中央病院救急業務統括部長	岩瀬 史明	
山梨大学医学部救急集中治療医学講座教授	森口 武史	
上野原市立病院病院長	長坂 光泰	
公益財団法人山梨厚生会塩山市民病院副院長	守屋 卓	
富士吉田市立病院副院長	天野 力郎	
都留市立病院副院長	小俣 朋浩	
甲府地区広域行政事務組合消防本部消防長	坂本 竜也	
都留市消防本部消防長	小林 昌次	
富士五湖広域行政事務組合富士五湖消防本部消防長	小野田 重康	
大月市消防本部消防長	船木 正之	
峡北広域行政事務組合消防本部消防長	今福 治	
笛吹市消防本部消防長	鶴川 功	
峡南広域行政組合消防本部消防長	石原 千秀	
東山梨行政事務組合東山梨消防本部消防長	内田 武寿	
上野原市消防本部消防長	杉本 桂司	
南アルプス市消防本部消防長	清水 学	
山梨県保健所長会長	中根 貴弥	
山梨県福祉保健部医務課長	若月 衛	
山梨県消防学校長	西川 秀之	
山梨県防災局消防保安課長	望月 勝一	

(敬称略)

## DMA T連絡協議会

役職名	氏名	備考
山梨県立中央病院高度救命救急センター統括部長	岩瀬 史明	
山梨県立中央病院検査技師	山田 裕太郎	
山梨大学医学部附属病院救急部集中治療部 部長	森口 武史	
山梨大学医学部附属病院病院長特別補佐	塩島 正広	
山梨大学医学部附属病院医事課 係長	中山 貴仁	
山梨赤十字病院脳神経外科部長	小澤 宏史	
山梨赤十字病院総務課 主事	大石 憲右	
市立甲府病院泌尿器科部長	犬塚 秀康	
市立甲府病院主査	大森 英功	
市立甲府病院主事	加賀美 耕	
白根徳洲会病院副院長	真鍋 治樹	
白根徳洲会病院院長補佐	飯村 譲	
白根徳洲会病院主任	遠藤 哲哉	
白根徳洲会病院副主任	宮田 龍一	
白根徳洲会病院副主任	輿石 拓希	
白根徳洲会病院看護師	久保 はるか	
白根徳洲会病院係長	織田 修一	
白根徳洲会病院係長	藤本 匡由	
韮崎市立病院副主査	樽林 亮人	
山梨厚生病院危機管理部 部長	小澤 直樹	
山梨厚生病院危機管理部 課長代理	小泉 寿一	
笛吹中央病院外科医師	四元 宏和	
笛吹中央病院看護師	羽田 美早香	
笛吹中央病院総務課	野口 敬太	
富士川病院病院長	渡邊 義孝	
富士吉田市立病院医科部長	近藤 充徳	
富士吉田市立病院主査	舟久保 智彦	
富士吉田市立病院主査	宮下 健	
大月市立中央病院院長	山崎 暁	
加納岩総合病院検査技師	川上 浩基	
加納岩総合病院医事課	田口 博将	
都留市立病院医局長	川島 健司	
都留市立病院薬剤師	小俣 亮	
都留市立病院課長補佐	亀田 浩行	

(敬称略)

## 山梨県アレルギー疾患対策協議会

役 職 名	氏 名	備 考
山梨大学医学部附属病院アレルギーセンター長	櫻井 大樹	座 長
山梨大学医学部附属病院アレルギーセンター副センター長	三井 広	
山梨大学医学部附属病院アレルギーセンター副センター長	松岡 伴和	
山梨厚生病院医師	池田 久剛	
市立甲府病院診療部長	大木 善之助	
山梨県眼科医会会長	今井 雅仁	
山梨大学大学院総合研究部医学域社会医学講座教授	山縣 然太郎	
県医師会理事	武井 治郎	
県歯科医師会専務理事	内田 喜仁	
県薬剤師会常務理事	植松 俊彦	
県看護協会教育部部長	岡本 理恵	
県栄養士会常務理事	秋山 知子	
県養護教員研究会会長	高鳥 隆子	
県保育協議会保育部会部会長	小尾 美香	
アレルギーを考える母の会代表理事	園部まり子	
甲府市子ども未来部子ども未来総室母子保健課係長	岡田 恵子	
忍野村保健師	渡邊 文子	
中北保健所長	津金 永二	

(敬称略)



## 山梨県地域医療対策協議会

役 職 名	氏 名	備 考
山梨大学医学部附属病院院長	木内 博之	会 長
山梨県立中央病院院長	小嶋 裕一郎	
山梨県医師会副会長	鈴木 昌則	
山梨県官公立病院協議会会長	井上 泰輔	
山梨県民間病院協会専務理事	天野 達也	
山梨県地域医療支援センター副センター長	大森 真紀子	
山梨大学医学部附属病院臨床研修センターセンター長	板倉 淳	
自治医科大学医学部同窓会山梨県人会会長	保坂 稔	
山梨大学医学部医学部長	小泉 修一	
国立病院機構甲府病院院長	萩野 哲男	
市立甲府病院院長	佐藤 弥	
地域医療機能推進機構山梨病院院長	佐藤 公	
甲府共立病院院長	小西 利幸	
山梨県立北病院院長	宮田 量治	
加納岩総合病院院長	浅利 泰広	
山梨赤十字病院院長	伊藤 誠司	
山梨県市長会会長	堀内 茂	
山梨県町村会会長	長田 富也	
山梨県保健所長会峡東保健所長	櫻井 希彦	
山梨県福祉保健部医務課課長	若月 衛	

(敬称略)

## 中北地域保健医療推進委員会

役 職 名	氏 名	備 考
甲府市長	樋口雄一	
韮崎市市長	内藤久夫	
南アルプス市長	金丸一元	
北杜市長	上村英司	
甲斐市長	保坂 武	
中央市長	望月 智	
昭和町長	塩澤 浩	
甲府市医師会長	星野和實	会 長
中巨摩医師会長	田邊讓二	
北巨摩医師会長	吉田和徳	
中巨摩地区歯科医師会長	望月 修	
中巨摩東薬剤師会長	志村人士	
山梨県看護協会中北地区支部長	小池由紀恵	
山梨県立中央病院長	小嶋裕一郎	
市立甲府病院長	佐藤 弥	
白根徳州会病院長	石川 真	
韮崎市立病院長	井上泰輔	
住吉病院長	中谷真樹	
中巨摩地区養護教員部研究会長	今野木綿子	
中北保健所管内食生活改善推進員協議会長	横内里花	
中北保健所管内愛育連合会長	矢崎清香	
認知症の人と家族の会「虹の会」会長	田村美恵子	
山梨県介護支援専門員協会峡中支部長	渡邊美代香	
峡北消防本部消防次長（消防課長）	上野浩市	
山梨県保育協議会・保育部会中巨摩ブロック代表	三井栄美	

(敬称略)

## 峡東地域保健医療推進委員会

役 職 名	氏 名	備 考
山梨市長	高木 晴雄	
笛吹市長	山下 政樹	
甲州市長	鈴木 幹夫	
東山梨医師会長	寺本 英樹	会 長
笛吹市医師会長	戸田 貴人	
山梨厚生病院長	山寺 陽一	
加納岩総合病院長	浅利 泰広	
笛吹中央病院長	瀧山 嘉久	
一宮温泉病院長	武藤 俊治	
山梨県東山梨地区歯科医師会長	三神 仁	
山梨県笛吹市歯科医師前会長	馬場 康二	
東山梨薬剤師会長	小鳥居 智恵子	
笛吹市薬剤師会長	標 尚仁	
山梨県看護協会峡東地区支部長	金井 奈穂子	
東山梨消防本部消防長	内田 武寿	
笛吹市消防本部消防長	鶴川 功	
峡東保健所管内食生活改善推進員協議会長	森 二美子	
峡東保健所管内愛育連合会長	石原 まゆみ	
山梨県栄養士会峡東支部長	古屋 宏美	
管内養護教諭代表	古屋 瑞穂	
山梨県介護支援専門員協会峡東支部	原 昌彦	

(敬称略)

### 峡南地域保健医療推進委員会

役 職 名	氏 名	備 考
市川三郷町長	遠藤 浩	
早川町長	辻 一幸	
身延町長	望月 幹也	
南部町長	佐野 和広	
富士川町長	望月 利樹	
西八代郡医師会長	磯野 真由樹	
南巨摩郡医師会長	久津間 健治	会 長
峡南医療センター企業団市川三郷病院長	久保寺 智	
峡南医療センター企業団富士川病院長	渡邊 義孝	
組合立飯富病院長	朝比奈 利明	
身延山病院長	丸山 敦	
峡南病院	小川 伸一郎	
しもべ病院	腰塚 浩三	
峡南地区歯科医師会長	安居 尚美	
山梨県峡南薬剤師会長	望月 美樹	
山梨県看護協会峡南地区支部長	白坂 理恵	
峡南広域行政組合消防本部消防長	石原 千秀	
峡南保健所管内食生活改善推進員協議会長	村松 富貴子	
峡南保健所管内愛育連合会長	齋藤 光江	
山梨県栄養士会峡南支部代表	青沼 真琴	
峡南養護教員研究会長	佐野 舞	
山梨県介護支援専門員協会峡南支部長	一瀬 淳	

(敬称略)

## 富士・東部地域保健医療推進委員会

役 職 名	氏 名	備 考
富士吉田市長	堀内 茂	会 長
都留市長	堀内 富久	
大月市長	小林 信保	
上野原市長	村上 信行	
道志村長	長田 富也	
西桂町長	山崎 泰洋	
忍野村長	天野 多喜雄	
山中湖村長	高村 正一郎	
鳴沢村長	小林 茂澄	
富士河口湖町長	渡辺 喜久男	
小菅村長	舩木 直美	
丹波山村長	木下 喜人	
山梨赤十字病院長	伊藤 誠司	
富士吉田市立病院長	松田 政徳	
都留市立病院長	関戸 弘通	
大月市立中央病院長	山口 達也	
上野原市立病院管理者	片山 繁	
富士吉田医師会長	内藤 雄一	
都留医師会長	大戸 一志	
北都留医師会長	渡部 一雄	
南都留地区歯科医師会長	山本 一男	
都留市消防本部消防長	小林 昌次	
山梨県看護協会富士・東部地区支部長	奥 立美	
富士五湖薬剤師会長	高村 孝	
富士・東部保健所管内愛育連合会長	吉田 富士子	
富士・東部保健所管内食生活改善推進員協議会長	武藤 まさ江	
富士吉田養護教員研究会長	宮下 智美	

(敬称略)